(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

十月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

增收米買上げのため 臨時議會を召集

回答如何によつては重大決意 陸相、首相藏相に建言

【東京特電八日發】荒木陸相は最近の米價暴落を憂慮し方策に伴ふ應急對策に關し齋藤首相並びに高橋藏相に對し重大なる提案をなした模樣である、卽ち國防の根源力となる農村をこの上疲弊せしめこの儘放置せば農村から重大問題を惹き起こす懼れあり急迫せる事態より農村を救ふには先づ思ひきつて米價引上げを講じなければならぬと云ふにありこの提案と同時に農村救濟の根本策に就いても進言した模樣である

【東京八日發國通】荒木陸相が嚢に齋藤首相並に高橋藏相に建言したる國策遂行に關する內容に就いては嚴秘に附されてゐるが荒木陸相は右建言の內閣の急を要する米價問題に就いては、稻作は刈入れ時を控へて本年の增收は約八百萬石と豫想されるため米價をこのまゝ放置せんか國防力の根源をなす農村から重大問題を惹起することが最も憂慮される、從つて政府は差當つての應急策として貧農の手に米のある中に差當り三十圓見當を以て增收見越の米を五、六百萬石各耕作農家から買上げ農家の焦眉を救ふため一億數千萬圓を支出するための臨時議會を召集して承認を求めることに就き重大建策をなしたるもので、その應急策を執りたる後恒久策を講ずべきであつてこれは明年豫算を決定する先決問題である旨を力說した、これに對し齋藤首相、高橋藏相は未だ荒木陸相に對し何等の回答をなするまでには至つてゐないが陸相はその回答はこゝ數日中にはなされるものと見て待望してをり萬一首相の回答にして滿足すべきものに非ざる場合は重大決意を取らざるべからざるものと見られるので軍部側ではその成行きを重大視してゐる

陸相の農村救濟恒久策

【東京七日發國通】荒木陸相は齋藤首相並に高橋藏相に對して別項の如き重大建策を行つたが陸相は更に農村救濟の恒久策としては次の如き意見を有してゐる

一、最高最低の米價決定
一、農家窮迫の原因の一をなす人口の過剩を救濟のため、山地三百萬町步を開墾し牧畜を主として行はしめ將來これに依つて堆肥を作り肥料を安價にせしむる
一、小作農を自作農にするやう政府に於て補助を與へる
一、農村に於ける現在の教育方針を根本的に改革する
一、耕作整理その他政府からの貸付金に對する利子の低減を圖る
一、農村を自給自足せしめるやうにする
等を擧げてゐる

今や日印民間會商 シムラ會議の中心

ヂレンマに惱む英

【東京特電八日發】シムラ七日發電に依れば七日の日英民間會商は不得要領なものであつたが、これは日英兩者の本意でなく英は市場協定の具體化に進み度いのは明白で日本も之に或種の諒解を與へ度いのであるが兎に角日印英印の複雜な關係がかゝる狀態を示すこととなつて居る、日印日英會商を通じ印度市場への綿布輸出數量統制が中心をなして居ることは明白で英國は日印間に完全な交涉ある爲め提案もならず印度また切り出さぬ爲め英はヂレンマに陷つて居る、今や中心は政府民間交涉とも日印民間會商に注がれて居る形勢となつた

英の主張を論破

第二次日英民間協議會

【シムラ七日發國通】第二次日英民間協議會は七日午前十一時からセシルホテル內政府代表協議室で開會、本日の會議においては前回の英首席代表リイスの質問に對し倉田首席代表から日本紡績業界の主張を明かにし質問事項に對し一々反駁を加へると共に日英兩國當業界の見解の相違を明確にした、倉田代表の說明要旨左の如し

一、日本紡績業の製產費に關連し日本の勞働者の生活程度は近年急速に向上しつゝある、又勞働時間も平均八時間半で世界何れの國の勞働條件に比しても何等遜色が無い

一、圓爲替の下落傾向は既に停止し現在一定點に安定してゐる以上英國代表の謂ふ如く今後圓爲替の變動が貿易上脅威となる懸念は無い

一、綿製品の輸出量に就き割當制度を設定する案は英代表の主張するところであるが日本綿業界は今や製產能力過剩の狀態にあり對外輸出も到底現狀で滿足することが出來ず割當制度は俄に承認し得ない

以上諸要點に亘り倉田代表は堂々日本綿業界の主張を宣明し殆ど完膚無きまでに英代表の主張を論破した、リイス代表は右倉田代表の……

十圓宛でも滿洲に投資せよ

住友財閥の五氏來滿 川田合資理事語る

我國重工業界において羽振りを利かせ業界に雄飛しつゝある住友財閥は事變以來滿洲國內に目覺しい進出ぶりを見せてゐるが、八日入港うらる丸で住友合資常務理事川田順氏、住友電線取締小畑忠良、住友合資關田宇三郎氏、同高洲紀雄氏、住友伸銅專務取締古田俊三郎氏の一行は滿鐵、軍部並びに滿洲國に挨拶廻りをなすべく來滿した、川田理事は一行を代表し語る

滿洲は七度目、この前に滿洲國が成立する前後昨年の二月頃た、そして混沌とした生みの苦しみ、陣痛に苦しんでゐる滿洲を見たのだがそれから一年半ばかり、當時と比較して靜かに……り落ちつき新興國らしい堅實な步みを踏みしめてゐるだら……ところの滿洲を見るのを樂しみにして來たやうなわけだ、來滿の主要目的は全くビジネスを拔きにしてかねてより色々お世話になる大得意先の滿鐵、軍部そして滿洲國に挨拶をなして私個人としては大正五年以來學者詩人として尊敬する老朋友鄭孝胥氏と面會するつもりである、滿鐵は御承知の通り……

滿洲における投資は日本人に先取權があるやうに思へるが十圓でも百圓でも零細な金をあつめてドシ〳〵滿洲に進出すべきが本當と思ふ、しかし外資が入ると云ふからには滿鐵、軍部、滿洲國等も大々諒解の上の話であらう、來るものを拒まずと云ふ大方針のもとに話が進んでゐるのだらう……

大體において事業の開發はこの二つの方法によつて投資されるものと考へる、住友が今度視察して歸國後積極的に動くだらうって? 決してそんなことはない……

【上海特電七日發】駐日支那公使蔣作賓氏は七日上海出帆の秩父丸にて歸任の途に就いたが船中次の如く語る

日支交涉、時期でない

關稅率引下も出來ぬ相談 蔣公使歸任の途語る

廣田外相の就任以來日支直接交涉關稅率改正などしきりに傳へられて居るが支那の主權を脅すが如き外部的感情によるこの交涉には應ぜられない、現在は直接交涉の時期でもなく關稅問題もこれに對し如何なる條件があるにせよ支那が極度の財政難にある今日輸入稅率引下げは出來ない相談であり、私の歸任により日支好轉說が傳へてる樣だが要は日本が誠意を以て支那に當つて來ることで徒らに日本が强硬政策をなりとげたら日支懸案の解決は双方にその意志があつても望まれないことだらう

なほ同公使は東京着後直に廣田外相と會見の豫定だ(寫眞は蔣公使)

印棉不買に慌て出す

【シムラ七日發國通】インドに於ける棉花の摘取は愈々始まらんとしてをりこれと共に日本の不買に依る農民の苦痛は益々顯著となつて來た、最近我代表部へ各地のインド人より不買中止に關する歎願書電報文等の投書が續々と舞込み代表部の人々を面喰はせてゐる、又シムラに在る各棉花協會代表より我民間代表に晩餐を共にし篤と懇談し度いとの招待が續々來てゐる一方七日ボンベイよりの入電に依れば棉花市場の人氣は最近頓に惡化し相場崩落の兆あり、例年ならば旣に我棉花商より多數の出張員が各產地に來て作柄狀態を視察し買付け手配等棉上の運轉準備等を行つてゐる時期であるが本年は一人の日本人も奧地に入込まないので農民始め棉花關係……て出したのである

一週間休會

ボ長官提案

【シムラ七日發國通】インド政廳首席代表ボーア商務長官は來る九日第六次會商に於てシムラ會商を十二日以後一週間休會し來る廿三日から首都ニューデリーで會商を續會することを提案するに決したと確聞する

反駁に對し重ねて英代表部の見解を陳述したが七日は主として倉田代表の說明に終始し前後五十分の後午前十一時五十分散會した、十日第三次協議會を續開し討議を續ける筈である

河北省の現狀と接收地區の問題

(下) 在北平 風間阜

日支停戰協定によつて定められた非武裝地帶は東は灤薊、西は延慶の線にあり、東は臨榆から西は昌平、懷柔の二十縣から成り、支那側はこれを河北戰區といつてゐる。この地域は河北省の約四分の一を占め人口五百萬(確な數は不明だが、チャイナ・エーヤブックによる時一縣二十餘萬から三十萬內外)を數へる、この區域は塘沽において調印された協定で非武裝地帶とされ、支那の武裝團體が入るを禁ぜられ二萬の特殊保安隊によつて治安を維持されることになつてゐる。

最近方、吉軍によつて、この治安が亂され、老耗子、五龍等その他雜多の土匪團によつて治安が亂されてゐるが、この地域が完全に治安が確保され、日滿の交通と商業の安全が確保さる、時は、この地域を通じて河北から、山西から、察哈爾から滿洲國との陸路交通が開かるゝのみならず、この非武裝地帶の五百萬の人口は日本品の市場の可能性=否實際性が展開される譯で、この區域內の安寧維持と交通は日支當局の協調によつて一日も早く確保されることを期待される。目下北平からは順義、密雲、古北口を通じて承德への幹道があり交通は自動車、驢馬駱駝等によつてなされてゐるがなほ交通の協定問題、土匪の出沒、道路の粗惡等によつて阻碍されてゐる。この地域の問題は殘されたる日支問題中における比較的解決容易なる一つであり日本を了解する點において有數である。黃郛の北上後、又を迎へて解くが如く解決さるゝことを熱望する。

て南京の勢力が固有の北方の風習を理解なく攪拌するといふ心配から來たやうに思はれた、又表面に現れた運動以外、舊東北軍將領がバックしたことが明かとなつた、卽ち張學良が去つてから舊東北軍は蔣介石からいろ〳〵制肘を……北平の要職はみな南京派の……こととなり、省主席の于……官界游泳の名手であつて、……るに敏であるから、何時の……ら蔣介石、何應欽等と共鳴……及んで、彼等の牙城はたゞ……安局のみとなつた、公安局……は市長の下にあるが、警察……會の何の部分にも發動させ……ではその權威といひ、收入……優に小軍閥に比敵する地盤……ので舊東北軍將領は動搖し……つた、これと前後して方、……の行動に出で、不穩の噂さ……が策動したので何應欽は……黃郛は歸任を躊躇して南方……を傍觀した。

議論沸騰論戰の後 比島獨立法案否決

最終審議の比島上院

【マニラ七日發國通】フイリッピン上院は六日比島獨立法案の最終的審議を行つたが贊否の議論沸騰して容易に決せず六日の深更より七日拂曉に持越し一大論戰を展開したが結局七日午前五時に至り採決の結果十五票對四票で獨立案は拒否された、右獨立法案は十ケ年の施政期間經過後フイリッピンに獨立を附與することを骨子としたものだが獨立後は勞働者の捌口を封鎖され砂糖、椰子油、麻等の輸出品に高率關稅を賦課される惧れあり結局フイリッピン島民は經濟的破滅に直面することになるといふので否決されるに至つたものである

滿洲商議聯合會 常設化解消

第十七回聯合會から歸つて 高田商議會頭語る

去る三、四の兩日ハルピンにおいて開催された第十七回滿洲商議聯合會に出席し引續き新京の……路を歷訪種々打合せを遂げつた高田大連商議會頭は長……長春同八日午前七時四十分……で歸連したが聯合會の經過……語る

聯合は極めて圓滑に議事……し各地の提案三十三件……無事通過した、大連から……も委員會にかけることな……場で卽決された、各地提案……率引下と日滿互惠關稅問……題が複雜なので委員會に……審議したが關稅率引下に……原則として何等異議ない……引下要望率に就ては納得……點が多々あり、例へば新……提案された綿糸布關稅……七分五厘に、加工綿布……引下げられたいといふ要……き滿洲國內で生產された……內國稅を通算して綿糸布は……九分、加工綿布は一割〇……いふ稅金を課せられてゐる……で外國より輸入されるの……製產品より安い稅金で入……にこの矛盾した要望や……引下要望項目中北海道……割の高率關稅のため滿洲……輸出が阻止され消化困難……地で決定化するため燒……る現狀だとの理由で引下……望されてゐたが燒き捨て……ふやうな

事實は絕對ない等々現……しない引下要望があり……關稅問題にしても幾多の……と矛盾が存してゐるので……研究することになりこれ……題は繼續委員會にかける……なつた、日滿電報料金問題……ては安東から提案され……より提案理由を說明し……嶺からも同樣提案、理由……があり、私も大連商工……運動經過に就て說明……の改正理由を縷說した……場一致引下を可決、直に……督官廳や會社當局へ引下……電すると共に十一月の……總會に提案、飽くまで……に邁進するに決した……公司設立問題に就て新京……加提案され審議したが……理由に不備な點があり……

はるびん丸船客

(大連入港) 十一日……

東天紅 (218)

田中純 作 林一三 畫

貞操の危機 (六)

仲秋の天高く けふ行樂の日曜日
運動會デーで大賑ひ

仲秋・十月！天高く晴れて人々の心自らから躍動する八日の日曜日は本年度最終の行樂日とて郊外に或は運動場に或はまた運動會にと風やゝ强くうすら寒さに拘らず、なだれの如く押し寄せ、若きも、老もともに玲瓏の秋空を背負うて勇躍、飛躍、全大連は行樂の幸に滿ち滿ちた

西部大連人總出て賑ふ 工場運動會

滿鐵々道工場運動會は午前八時から沙河口小學校々庭で開始工場員二千名その三倍の家族が一年間待望の運動會とて朝まだきからトラツクの周圍は十重二十重、その上後方の廣場には家族慰安の餘興場があり、それから洩れ來るドラ太鼓の音が入れ混つてゴツタ返すやうな賑ひ愈々競技が開始されるとユニフオーム姿の出場者の中に背廣の人さては着流しの選手まで混つて珍無類のレース運動好きのさすがの高橋工作工養成所長もこの日ばかりは鶫手古舞ひ汗だく〳〵の態で大弱り、午後は西部大連人總出となるだらうと豫想されてゐる

生徒の聲援 校長サーン 奬學會運動會

の物凄い聲援に女の先生などは些かテレ氣味で競走、五十二歳最年長者の越智日本橋校長は二百米に堂々たる驅走振り？を示して若い先生達を驚かせ重松早苗、松原聖徳兩校長以下堂長も總出で各種レースに出場したが成績は口ほどもなく餘り香しからず、スタンドの生徒の聲援「校長サーン」に思はず驅出す、午後は愈々全市二十一校の對抗競技に移るが何分全市五百五十名の先生中四百五十名の先生が出場するのでこれまた大盛會

課長給仕も仲よく選手 地方部運動會

第一回滿鐵地方部運動會は滿氷會社裏中央公園運動場で午前九時開始滿鐵運動會と趣きを異にしてチヤンスレースのみで對課レースを行ふと言ふので上は課長から下は給仕まで選手、給仕が課長さんに背負はれての盲啞競走つまづいて思はず餘れペコリと課長に頭を下げる給仕、主任と平社員との二人三脚等々聲援のドラ、ブリキカン等騒然混然融和の運動會、山西理事、中西部長等もチヤンスレースに打ち興じ婦人社員も勇ましくたすきがけで技を競ふ

第二世對抗レースとは 滿電の運動會

南滿電氣運動會は午前九時より常盤小學校々庭で開始、社員二千三百名參加の大運動會、各課對抗の計算競走はさすが御手のものだけに素晴らしい成績中に異彩を放つたのは體格混合レースとて四尺臺と五尺臺と十貫と二十貫の四名一組の對課レースその外第二世對抗レースとは子供のレース等々入江專務、高橋常務のエラ方も混じり社員はこの日ばかりは我が天下と意氣凄し

華やかに競 技は整然と 彌生校運動會

第十一回彌生高女運動會は午前九時より同校々庭で開始スポーツの盛んな學校だけに整然競技が進行され、卒業生も大いに手傳つて萬事好調、護れ大空、我等の美化作業フワウスト・オリンピツク・ボーヅの華等々のダンスがあつて運動會の綾を美しく織つて行く

父兄卒業生 生徒朗らか 羽衣校運動會

羽衣高等女學校運動會は午前九時から同校々庭で舉行他の學校と趣を異にして父兄、卒業生、生徒の三位合體の過動會、母姉競走幼兒競走さては各組別父兄對抗繼走競走まであり開校以來初めての運動會とて父兄も生徒も大喜び

運動會グラフ 【上圖から】彌生高女、羽衣女學校、滿鐵大連工場の各運動會

特産出廻期を控へ大警戒
滿鐵衛生課の防疫陣

八月下旬ペスト發生以來十月七日午後までに滿鐵衛生課に集まつたペスト狀況によれば七日午前に到着した農安長嶺縣のペスト狀況は最後として旣に農安方面三百五十名、洮南地方鐵道沿線五十名、通遼方面三百名の死亡者を出し、その他洮南奧地の乾安、安廣に各百名宛發生したことが判明してゐるが目下の形勢としては滿鐵線に直接影響を及ぼす地方は大體下火の形にある、このため滿鐵防疫本部である衛生課ではこゝ一息の形であるが十月から十一月にかけては特産出廻り旺盛を極め地方民の往來漸く數を增す關係から例年この期間がペスト流行の最盛期となつてをり、滿鐵としても現在が最も警戒を要する時期であるため出先防疫陣は依然縮小せず更に今後の形勢如何によつては一層防疫陣を充實するべく衛生課では旣に萬端の準備を整へてゐる

慶立第二回戰

【東京七日發國通】慶立第二回戰は七日午後二時十二分より神宮球場で小林、島、綾村、伊丹四氏審判慶應の先攻にて開始、五A對二で立教勝つ、閉戰四時三十五分

バツテリー 慶岸本、小川、櫻井、立影浦、菊谷、百瀨

慶	0100001000	2
立	023000000A	5A

船室に籠り記者團に會はず
門司寄港の勝美中薗

【門司長谷部特派員八日發】八日はからりと晴れて港の朝は晩秋の明朗さが微笑みかけて居るが二つの暗い魂を乘せたはるぴん丸は午前七時門司に着いた、心落付いた船路の第一夜とは言へ三日後には血に呪はれた大連に送られるかと思へば流石邪戀に狂つた二人も興奮して眠られぬと見え昨夜中薗は十二時頃まで阿部刑事を相手にマドロス生活當時の話を思出深そうに語りそうかと思へば共産黨の話に飛び却々雄辯である、やがて話にも疲れ許されたる「オール讀物」十一月號を讀むともなくぱら〳〵頁をはぐつたのみで投げ出し「あゝ早く輕い氣持になり度いなあ」と現在苦の解消を願つて眠りに就いた、一方板一枚が燃ゆる愛慾を遮る寢室の勝美の隣の物音一つ聞きのがさじと男への思慕の情を一枚の板に傳へて居たが夜十時頃訪れた記者が「疲れたでせう」と言へば「私が惡いのですから致し方がありませんが大連へ着く迄は大事な體ですからそれから後はどうなつたとていゝのですけど」と物寂しく笑ひ與へられた「キング」十一月號を讀み乍ら寢に就いたが八日朝は二人とも五時頃早く目を覺し雨後の港の朝景色を窓越しに見とれて居た、朝食も何時になく進み船が門司の岸壁に着いた頃は見透しの出來ぬ樣部屋を密閉して仕舞つた、そこへどつと押寄せた新聞記者連がいくら會見を申込んでも容れられず遂に六時間と云ふ長い間蒸し暑い部屋に閉ぢ籠つたまゝ出帆時刻を待つた、正午船出を知らすドラの音は澄んだ秋の空氣をふるはせて響き渡つた暗い魂二つを乘せた船は呪はれの地大連へ船首を向けた

大連上陸は？

【門司特電八日發】護送應援の爲め門司まで出迎へた寺内、堤兩刑事は八日朝乘船阿部上郡山兩部長と落合ひ護送に關し打合せたが中薗、勝美は大連に知人が多く人目を恥て居るので或は大連港外で或は艀に移し星ケ浦方面から上陸する計畫も立てられて居るが阿部部長は姑息な手段を取るとは間違ひを起し易いから普通通り埠頭から上る考へだと語つてゐる

日曜日に拘らず續々參考人喚問
高井檢察官が取調べ

大連地方法院高井檢察官は八日、日曜にも拘らず午前十時半登院、直に呼出を受けてゐた青柳の友人安部並に中薗が最後に下宿してゐた吉野アパートの女將吉野ちせさん及び御幡三輪子が御幡氏と離れ最初に家出して下宿した藤壓町二葉幼稚園前の北野氏妻安ふでさんらの取調べにかゝつたが、夫々法院二階第三調室に集め先づ吉野ちせさんを第四調室に呼び一時間半に亘り極秘裡に取調べを行つた、高井檢察官としては右三者の取調べは今回が始めてゞあるが、安部氏の取調べは過般歸連した山田辯護士が內地へ向ふ前一度會つてゐる關係上山田辯護士に就て何かの參考にするためではないかと見られてゐる

克巳君を喚問

兒玉博士事件に關して連日取調べを行つてゐる高井檢察官は、七日山田辯護士を喚問取調べた後午後三時二十分より青柳貢の實弟克巳君を喚問、青柳貢の素行に關して午後四時三十分まで訊問を行つた

死體隱匿を知らぬ 橫山きみ

【門司にて長谷部特派員八日發】華やかな船出風景の中に此處ばかり何人も寄せつけずひつそりと靜まりかへつた甲板右舷側の病室で出帆を待つて居る中薗は橫山きみが死體隱匿を知つて居るか如何かに就き付添刑事を通じて語つた

きみはあれが人間の死體とは全然知りません、最初私は犬を埋めたいと云つた處これも斷つたので翌日女と密會するから家を開けてくれとだまして外出させ午後四時頃兒玉さんと一緒にトランクに詰めて運び、かれこれ一時間もかゝり地下三尺程掘り下げて埋めたもので、きみが歸宅した頃はもう僕達は居なかつた、從つてきみは怪しいと位は思つたかも知れぬが、それがよもや死體であつたとは氣が付かなかつただらう

なほ血染のシヤツは青柳の服と共に博士邸で中薗が燒き捨つて居る事が確實となつた

大内辯護士も兒玉博士辯護

怪奇を極めた博士邸殺人事件も目下一段落となり、早くもその眞相が白日の下にさらけ出される公判の日が非常な興味を以て市民より待たれてゐるが、博士側よりは最初依賴を受けた山田辯護士が先輩熊谷辯護士と共に辯護に當ると同時に、實兄眞造氏を始め金井、安東兩博士等の兒玉博士の友人關係の懇請により大内辯護士も博士のために盡力することゝなり、大内辯護士は七日山田、熊谷兩辯護士と會見打合せを行ひ更に高井檢察官とも會見したが、大内辯護士は法院辯護士室にて語る

眞造氏その他の依賴によつて博士が起訴された場合は熊谷、山田兩氏と共に博士の辯護に當ることを承知した、まだ事件の詳しい事情は知らぬが博士と實兄從弟との會見は當分申請しないやうに話し合つてゐる、博士が社會より疑惑を受けぬため、飽く迄公正なる態度で事件の解決に當る考へである

光瑞師が獅子吼
けふ大連光瑞會發會式

大連光瑞會の發會式を兼れた大谷光瑞師の講演會は八日午前十時より大連幼稚園運動場において開かれた、聽衆千五百名、場を埋むる中に、小川市長の開會の辭について光瑞師は「時事問題について」なる演題の下に世界經濟の矛盾と混亂より說き起し、これを免れる唯一の方法は自給自足にあることを述べ、しかして日本はその版圖が南北に長いためにも世界において自給自足の最も容易なること、殊に滿洲事變後は一層樂になつたことを力說し、たゞゴム、棉花、羊毛、石油等については產出皆無か又は極めて少いからこれが代用品を考へる要あることを述べ更に滿洲移民の將來は商工移民にあり、農業加工移民を加へて一千萬人までの邦人を移住せしめ得ること、關東州の特殊的地位より大連の將來の最も好望なることなどを諧謔と比喩を交へて巧に解說して聽衆に多大の感銘を與へて正午散會した、なほ光瑞會は今後大谷光瑞師を中心として各方面に活動すべくこれが幹事の選任を世話役たる小川市長に一任した（寫眞は光瑞師の屋外講演）

天野辯護士新京押送
けふ令狀執行

【新京電話】神兵隊の黑幕としてその筋が極力搜査してゐた天野辯護士は既報の如くハルビン名古屋ホテルに投宿してゐることが判明せしも令狀の執行不能から尾行の形式で七日午後午後三時二十五分着列車でハルビン領事館警察の刑事三名に押送されて來たが、驛到着とともに新京憲兵隊が取調の必要ありとしてその儘某陸軍官舍に監禁され身柄受取のため來滿途中の東京警視廳刑事の着京を待つて引渡す筈である

なほ新京領事館警察では警視廳の委囑により八日中に令狀の執行をするものと見られてゐるが天野は九月一日から同六日まで新京國都ホテルに投宿してゐたほか中央通り雜貨商隆泰公司の二階を借り受け居住してゐたこともあり、又八月八日及び二十五日の二回に亙つて赴哈した事實も判明したが警視廳刑事の來京は八日九日中と見られてゐる

東京へ行けば萬事判明する

【新京八日發國通】神兵隊の大立者天野辯護士は森島ハルビン總領事の帝大時代同窓の親い關係に在るが六日森島總領事が警視廳からの拘引下通知に接しその旨を傳へたところ天野氏は

萬事は東京へ行きさへすれば判明する

と何等臆する色も無く任意出頭の形でハルビン總領事館警察署青柳刑事附添の下に七日新京に來たものである拘引される同辯護士と森島總領事とは同窓の舊友關係にあると云ふ事も奇緣である

大連軍優勢
對武專劍道戰

京都武德會武道專門學校對大連道場劍道試合は八日定刻より遲れ午後零時四十五分より大連道場において舉行された、由良幹事の挨拶に次いで一同神前に敬禮し直に試合に入つたが、大連側溝口初段の奮戰によつて午後一時半までの成績優勢である

武專軍		大連軍
三段 的場	（小—面、小）	初段 溝口
同 松浦	（—面、面）	同 溝口
同 鈴木	（胴—面、胴）	同 溝口
同 久保田	（面—胴、小）	同 溝口
同 高木	（小—小、胴）	同 溝口
同 牧元	（小—面、小）	同 溝口
同 荻野	（—小、胴）	同 溝口
同 渡邊	（面、面—）	同 溝口
同 渡邊	（小、面—）	二段 大石
同 渡邊	（面、面—）	同 柳田
同 渡邊	（面、小—胴）	三段 關

西村公所長

元滿鐵洮南公所長西村潔氏は奉天に旅行中發病し六日午後遂に逝去した、遺骸は八日午後七時半着連し自宅の市內補町五〇に運ばれる筈、なほ氏は同文書院第七期出身である

冬の前衛線 煖房器具展迫る
來る十五日から開催

ストーブ市場として期待されてゐる恒例の本社主催の煖房器具展覽會は今秋も大連民政署構空地において來る十月十五日より十七日まで三日間、毎日午前九時より午後五時まで開催することになつた

今年の內地製品値段は材料高の影響をうけて既に內地製造元では前年より四割方の値上げを發表してゐるが、實際に市場に提供される取引値段は一割から二割高以內とみられ、これにつれて地元の滿洲製品も相應の値上げをするものと豫想されてゐる

本社主催の本展覽會は本年で十年の歷史を經てゐるが、其間煖房具も技術家の研究により逐年改善されて理想的の製品が完成されてゐるが、今年も新型と共に三十種に近い各種の煖房器具が陳列されるので各需用者にとりては充分に撰擇も出來て滿足なる製品を購入することが出來よう

覇權はジ軍に
オツト決勝の本壘打
ワールドシリーズ第五回戰

【東京特電八日發】ワシントン七日發グリフイススタヂアム七日のワールドシリーズ第五日目は午後一時三十分よりジ軍先攻で開始、ジ軍二回に早くも二點を得、六回更に一點を加へ優勝豫想をさせたが、セ軍も六回裏にジ軍の投手シユーマツヘルをノツクアウトして五本の安打にシユルトの本壘打を加へ一擧三點を擧げ遂に補回戰に入りジ軍の强打者オツトーが大ホームランを放つてジヤイアント軍は四對三で勝ち本年度ワールドシリーズの覇權はジヤイアント軍の手に歸した

ジ軍	200	001	000	1	4
セ軍	000	003	000	0	3

經過

◇一回 ジ軍ムアー劈頭三越安打に出たがフリツツ右飛後テリイ中前安打三進しチヤンスとなつたがオツト三振デヴイス遊飛にてテリイ封殺▼セ軍マイヤー左飛ゴスリン遊撃强襲安打に出たが後援なし無爲

◇二回 ジ軍ジヤクソン左前安打マンキユソ四球續くライアンのバントで二三進しシユーマツヘル二越安打で二者生還、ムアークリツツ共に右飛に止む▼セ軍クローニン、シユルト、クーヘル共に凡退

◇三回 ジ軍テリイ右翼安打オツト三振デヴイス遊飛ジヤツクソン三振に退く▼セ軍ブルージユシウエル、クラウダー三者遊飛

◇四回 兩軍無爲

◇五回 ジ軍三者凡退▼セ軍シユルト三壘線上安打クーヘル左前安打ブルジユ三振シウエル左飛クラウダー打者の時投手暴投でシユルト三進したがクラウダー遊飛

◇六回 ジ軍デヴイス三壘を拔く二壘打しジヤクソンの犧打に三進マンキウソの左中間二壘打で生還（セ軍投手ラツセルとなる）ライアン、シユウマツヘル共に三振▼セ軍マイヤー三飛ゴスリン二飛後マヌーシユ右前安打クローニンとヒツト・エンド・ランを試みクローニンの遊越安打で三進續くシユルト右翼觀覽席に本壘打を放ち三者生還クーヘル二壘を拔く安打ブルージユ三飛失に生きクーヘル三進（ジ軍投手ルークとなる）シウエル二飛に止む

◇七回 兩軍無爲

◇八回 ジ軍オツト左飛デヴイス左中間安打ジヤクソンの遊飛で併殺を喫す▼セ軍マヌージユ三飛クローニン遊越安打シユルト、クーヘル共に凡退

◇九回 ジ軍マンキユウソ二飛ライアン右前安打なつたが二進せんとして刺さるルーク安打ムアー三振▼セ軍ブルージユ三振シウエル遊飛マツセル四球マイヤー二飛で補回戰に入る

◇十回 ジ軍クリツツ左飛テリイ二飛後オツト左中間後方觀覽席に大飛球中堅手スタンドに飛込み二壘に送球はじめ二壘打と宣告されたが改めて本壘打と宣告（セ軍は野手の手に球が觸れて觀覽席に入つたから二壘打と主張したが容れられず）デヴイス凡退▼セ軍ゴスリン二飛マナーシユ二飛クローニン左前安打シユルト四球に續くもクーヘル三振もかくてジヤイアント世界選手權を獲得す

ジ軍		セ軍	
ムーア	7	マイヤー	4
クリツツ	4	ゴスリン	9
テリイ	1	マヌーシユ	7
オツト	9	クローニン	6
デヴイス	8	シユルト	8
ジヤクソン	5	クーヘル	3
マンキウーソ	2	ブルージユ	5
ライアン	6	シウエル	2
シユーマツヘル	8	クラウダー	1
ルーク	1	ラツセル	1

天氣豫報（九日）

西北の風（晴）一時曇

滿潮（午前一時一〇分 午後一時一五分）

干潮（午前七時四五分 午後七時一〇分）

各地溫度（八日午前十一時）

大連	一五	奉天	一二
旅順	一六	新京	一八
營口	一五	新義州	一五

善鬼惡鬼（222）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

重い手筥（二）

「怖がってばかりゐないで、まアお坐り。それとも、私とかうして二人きりでゐるのが、いやなのかえ」

お濱はもう、金太を追ひまはすのをやめて、自分の褥の上へすわった。

入口をうしろにして、金太は小さくなってゐたが、おはまが自分の座へすわったのを見ると、少し心が落付いた。

「あの死骸の前で、あの通り、心を入れかへると誓ひを立てた私です。もう、これまでのやうな不しだらな事を、考へてなんぞゐないよ。これから折入ってお前に賴みがあるので、それで、扉にも錠前を下したのさ」

金太が、怖々、うしろを向くと、なるほど、扉にはいつの間にか錠が下りてゐる。此屋敷は、先住の松翁が、淫奔な生活の必要の爲めに、大方の部屋には錠前が下りるやうになってゐるのだ。

「兎に角、賴みといふのは、至極眞面目な話なのだから、聽ちがひをしないやうにしておくれよ」

急に、沈んだ樣子になって、おはまは、ぢつくり話しはじめた。で、金太も、さうなると、いくらか安心して、

（私なんぞにお賴みと仰しやるのは、一體何でござんす」

「お前、私のやうなものでも、心を入れかへた以上は、力になっておくれだらうね」

「ヘイ」

「なっておくれかえ、それとも、今までの所業が所業だから、いやださおいひかえ。まづそれを聞かなければ、話は出來ないのだが」

あんまり地道な樣子なので、金太はすっかり面くらって了った。

「とても、お力になるなんて事は出來ませんが、私の身に叶ひました事ならば」

「聞いておくれかえ」

「ヘイ。伺ふだけは伺った上で」

「兎に角、云って見るとして、お前、私の身の上について眞面目に考へて見た事がおありかえ」

「ヘイ」

「私が放埓な行ひをした事にはそれだけのわけがあります。わけと云っても、外の事ぢやない。お前もお聞きだらうが、長吉や、吉兵衛の骨折で、かうして諸大名御入りの瀧樂齋どのを亭主に奉ってつて御新造樣とも、奥樣ともいはれる身の上になってはゐるが、賴む亭主はあの通り、私よりもエレキテールの方が大事で、女房はあってもなきが如しといふ有樣、いくら心を入れかへやうとしても、さんと張合のない身の上さ。それゆゑにこそ、いつ如何なる時に、鐵五郎や傳右衞門同樣エレキテールのためしものにされないとも限らない。こんな危なかしい女房といふものが、三千世界に又と二人あるわけのものではない」

良人の心持がたよりないから、弟の五郎兵衞にすがらうとすれば長吉が、それを思ひちがひして、おぎんのために邪魔ものにして了ふし、とても此家だけを安心の出來る我家とは思ってゐられないので、自然、女癡屋とのつながりをつゞけて置かうとした、鐵五郎のやうな蝶でなしを手なづけて置かうとも思った。

さうした用慣がまへが、一々繊ひとなって、今日までのやうな放埓ものにもなり、鐵五郎たちにも氣の毒な最期をさげさしたのださそんな風に諄々とならべたてた。

とこうく、腑に落ちないところや、理窟に合はないところがないではなかったが、聞いてゐる中に、金太は、只しんみりさせられて了った。

「かう打割った話を聞いたお前にだって、私の身の上のなさ、危なさが、よくお判りだと思ふが、どうだえ」

かう結んで、お濱の美しい顔が金太をぢつと見つめた。

キネマと演藝

二つ燈籠　衣笠監督發聲作品　中央映畫館上映

衣笠貞之助監督の「天一坊と伊賀亮」に次ぐトーキー作品でまた見事にヒットした佳作品八巻。原作は大森痴雪で衣笠監督の脚色、林長二郎と飯塚敏子が主演。

ストオリイは材木問屋紀の國屋の一人娘おきく（飯塚敏子）の婿に誰がなるかと評判されてゐたが、手代の清吉（林長二郎）に白羽の矢が立ち、おきくも清吉を憎くからず想ってゐたので二人の間は急速度に結ばれる。それを嫉むのが手代の定吉（尾上榮五郎）で、その頃その界隈に出沒する二人組の強盜勘五郎（坪井哲）と三造（小林重四郎）が追はれて紀の國屋に逃げ込んだところ勘五郎は清吉の父だった。それを知って清吉は憫み、三造は勘五郎を計って捕吏の手に渡し、清吉をゆすり最後に勘五郎の僞手紙で清吉をおびき出して置いてその間に紀の國屋に忍び込む、それを定吉は清吉が賊だと騷ぎ立て、そのために清吉は身のあかしを立てやうとして誤って三造を殺し、おきくと心中する。

この心中物語を衣笠監督は最初の螢狩の出から七夕祭、うら盆苗賣り等の夏の美しい行事を織込んで氣分を盛ることに先づ成功し次いで歌舞伎の手法をトーキー手法に轉用して音樂的効果を狙ひ且つ適宜にモンタージユを以て映畫的感覺を配して手堅いコンチユニテイによってトーキー監督としての優れた手腕を見せてゐる。

俳優では長二郎が漸くトーキー馴れがして聞きづらさがなくなり、手代としての演技もイタについてわざとらしさがなく好感が持てる。飯塚敏子のおきくは容貌に衰へを見せ少し色つぽ過ぎるがエロキユーションは三造の小林重四郎と共に光ってゐる。その他コメデーリリーフに蒲田から飯田蝶子と突貫小僧が應援出演してゐるが、飯田蝶子は女中お仙に扮して達者なところを見せ、それを縫って丁稚長太の突貫小僧が笑はしてゐる。

杉山公平のカメラも良く殊に夜の場面が優れてゐて氣分を出すのに大きな助力をなし監督俳優カメラと三拍子揃った時代劇トーキー近來の佳作品として推賞し得る【寫眞は長二郎の清吉と敏子のおきく】

うわさ話

お馴染の里見義郎君が音樂と漫談の一座に加入して昨日釜山に上陸▲朝鮮各地を巡演して來る二十日頃來連する豫定で太夫元は山田禮水氏▲一行の顔觸れはジャズシンガー鈴木スミ子孃と舞踊の瀧花喜代子孃に提琴の細井清之助、セロの平賀錦人氏

品名	百匁	品名	百匁
穴子燒	一・八〇	昭和アラレ	・六〇
ワラビ巻	一・五〇	オツナアラレ	一・〇〇
山椒昆布	二・五〇	大鳴戸アラレ	・五〇
燒サヨリ	一・五〇	大鬼アラレ	・六〇
養老燒	一・四〇	ラグビー豆	・四〇
燒ヒラメ	・八〇	Aチロー豆	・四〇
燒雲丹	・九〇	花見アラレ	・八〇
千代の友	二・二〇	兵丹アラレ	・五五

外人から感染した梅毒は何故惡性か

問 私の知人ですが以前はとても頭の良い方で將來有望視されて居たのは外遊中梅毒に感染し、今では全く別人の樣に頭も惡くなり、身體なども衰弱して氣の毒な方が御座います。今迄にも色々手當を致した樣ですがどうもはつきりしない樣です。何でも人の話しでは異國人から感染した梅毒は性質が惡く直ぐ腦を侵されると云ふ事を聞きましたが、どうして外人から受けた梅毒は惡性なのでせうか

答 異國人から感染した梅毒が惡性なのは、體質が異つて居る關係上梅毒菌が活動し易く又强烈になるからであります。從つて同じ日本人でありましても既に梅毒に感染した事のある人と一度も侵された事のない方とは梅毒菌スピロヘーターの繁殖が非常に異り丁度植物を肥料のある土地へ植へかへた樣な理由であります。ですから外人と接する機會の多い港町の梅毒は昔から惡性だといはれて居るので、梅毒菌の勢力が旺盛であればある程腦や脊髓などを侵されるのも早いですから、一日も早く專門醫の治療を受けるか或はベルツ丸の樣な効果ある驅梅藥を服用する樣お奬めなさつては如何ですか

梅毒の方は御注意
今が一番惡化する時です
拔毛や吹出物にも御用心

梅毒の潜在性

梅毒は他の病氣と異なつて、一度罹つたら最後初期の治療が不充分で一旦體內へ潜伏すると放つて置いたのでは決して治らぬ恐ろしい病氣であります。從つて感染後五年でも十年でもそれ程大した症狀も現さないでゐてドシ〳〵內攻し突然第三期症狀を呈し、頭が馬鹿になつたり、發狂したり、動脈が硬化して腦溢血に襲はれ即死したり半身不隨になつたり、或は脊髓を侵されて步行が出來なくなつたり、腰が立たなくなつたりして、實に御氣の毒な方々が澤山あります。かうした不幸な結果に陷る方々は結局日頃自分の健康に對する不注意からで、梅毒がそれまで進行するには其の症狀の輕重はあつても大體次の樣な症狀が伴ふものであります。

注意すべき症狀

神經衰弱に罹つた樣に氣分勝れずどこが惡いと云つて目立つた症狀はないが時々ニキビの樣な吹出物が出來、それが自然に治つたり又出來たりして、聲が嗅れたり、毛髮が拔けたり、頸や首筋などへ良く腫物などが出來夜なども安眠出來ぬ事が屢々あると云ふ方々の多くは一度梅毒に侵され治療はしたが全治しなかつた爲めか、或は親の梅毒がそつくりそのまゝ遺傳した遺傳梅毒の方々で、何れにしても恐ろしい梅毒菌スピロヘータが體內に潜伏して居る場合に起る捨て置けない症狀であります。

梅毒がかうした症狀を呈する樣になると、もう第二期の全身梅毒ですす、淋巴液といはず、血液といはず、恐ろしい梅毒菌はもう全身悉く侵蝕して居るのであります。こんな事情にあるのですから、如何に健康な內臟の持主でも

梅毒が二期迄

進行すると、胃腸を始め心臟、腎臟、肝臟、肺臟、眼、鼻等を侵されて來るのは當然の事でありますし、梅毒が生命にまでかゝはる恐ろしい結果をもたらすのは、この頃からでありますから、どうしても梅毒の慘害から免れんとするには二期の內に徹底的に治療せねばなりません。

治療法としては專門醫の治療を受ける事が理想でありますが、色々の事情で家庭療法を望まるゝ方へは驅梅內服藥ベルツ丸の服用をおすゝめ致します。殊にベルツ丸は醫療を受けつゝ服用しても差支へないばかりでなく、非常に結果が良好でありますから大變便利な內服藥であります。

お奬めしたい方々

驅梅內服藥ベルツ丸は梅毒の治療を目的として古くから發賣されて居る眞面目な藥ですから永年惱んで居る梅毒、體の毒、冷え毒、しつ毒、腦梅毒、遺傳梅毒、橫痃、梅毒性リウマチス、ニキビ吹出物等凡て梅毒性疾患に惱む方には一日も早く御試み下さい。

副作用などに惱む心配はなく、血液や淋巴液は自然淨化され、恐るべき毒素は大小便と共に漸次體外へ排泄される樣になり、頭の重いのやニキビの樣な吹出物等總て梅毒から來る諸症は良くなり、ベルツ丸本來の藥効を御認め頂けると同時に恐ろしい梅毒治療の目的も達せます。

尙梅毒の治療は前述の樣な病氣の性質上自分ではもうすつかり良いと思つても十日や十五日はベルツ丸の連服が必要です。

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

五相會議の對立形勢 内閣の死活問題化す

どう轉んでも重大危機

【東京特電八日發】五大臣會議は英國の戰時內閣の如き形式に依つて當面の國策を協議して居るが未だ具體的問題の討議に入らない、國防外交財政の三位一體を確立することがこの會議の理想とされて居るが軍部大臣と外、藏兩相との意見はなほ對立的であつて軍部兩相は國防第一陸海軍併進主義を以て完全に提携し外交も財政もこの方針から割り出すべきものと主張して居るに對し高橋藏相は財政的立場を考慮し更に廣田外相就任に依りて外交が稍正常に復する氣運の見えたに乘じ現在の危局を外交の力に依りて緩和する道を見出すことに努力し以て國防費遞減の方策を發見する必要を說いて居るのだが軍部大臣は未だこれに耳をかたむけない、一方民間には日露經濟提携を說く向もありまた石井子が歸朝して對米不戰協定が問題となり親善外交が稍勢を得やうとする際五相會議は如何なる歸結を得るか若し軍部の主張が行はれぬ時は政局は重大なる危局に直面すべくまた軍部の主張通りとなれば財政的に見て內政方面に根本的の改廢刷新を行はなければこの豫算運用が困難となり何れにしても問題は內閣の死活を決するであらう

政府首腦部では樂觀

"大體今後三回位の會合で結論は得られやう"と

【東京八日發國通】國防外交並に財政に關する基本國策樹立の第一歩と云ふ可き五大臣會議は既に二回に亘つて開かれ鳩首協議を重ねてゐるが未だ意見の一致をみるに至らず各閣僚とも夫々意見の開陳程度に止まつてゐる模樣である、而して五相會議の內容はその影響するところ頗る大なるものありとして極秘に附されてゐるが一九三六年の世界的危機に直面して日本は如何にこれに備ふべきかに就いて外交國防財政の主要問題に亘り種々なる觀點から論議されてゐることは想像に難くない、殊に從來の追隨外交を排し自主外交を以て國際場裡に臨むにはどうしても國力の充實を背景とさせねばならぬことは明であり明治大帝の皇謨たる開國進取の國是を根本原則となすことに關しては意見の不一致があるべき筈はないのである、然しながら國防費と財政の調整問題等の難關が前途に橫はつてゐるので五相會議が結論を得るまでにはなほ幾多の紆餘曲折をみるものと豫想されてゐるが今回の五相會議が原則的基本國策の樹立にあるので豫算に關連する問題であつても細い數字にまで觸れるやうなことはないであらうとし政府首腦部では今後三回位の會合で大體の結論を得るものとみて前途を樂觀してゐる

衝突など有り得ぬ

◇―陸軍當局の觀測

【東京八日發國通】五相會議の前途には相當難關ある如く見られて來たがこれに關し陸軍當局の觀測する所では五相會議で將來のあらゆる場合を考慮して對外國策を決定の場合各閣僚の間に種々の意見の吐露されることは當然である、併しこれがため軍部大臣と外相との間に意見の衝突が起る等は現在に於ける外務陸軍の關係から見て絕對にあり得べからざることであり今後問題が起るとすれば國內國策問題の措置如何に依つて決まるものだと見て居る即ち軍當局としては現下の國際情勢に對應するには資財整備費を承認される以上に國防力の根源をなす農村を安固にし思想問題を解決することにあるとし從つて荒木陸相として重大決意を執る時あるとすれば對外國策の樹立に非ずして農村問題、思想問題に就いて政府に於て確固たる國策遂行に誠意を示さゞる場合であらうとの意向が有力である

貴院側の觀測

【東京八日發國通】非常時の外交國防財政の三者協調點を見出すため政府は五相會議を開いて協議を進めてゐるが、これに對し貴族院側は左の如き觀測をなしてゐる

一九三六年の軍縮條約滿限直後と雖も他國の侮りを受けることなきやう補充計畫を確立するため無暗に假想敵國と見られる諸國を刺戟し建艦競爭に陷らぬやう注意すべきであつてこの點は軍部が特に留意する必要もあらう又財政當局も政策方面も軍部の主張は充分傾聽し感情的に軍部豫算の尨大を攻撃せず檢討の上調和點を發見して外に對し內紛弱點を暴露することなく圓滿に豫算閣議を取纏められねばならぬ

と云ふにあつて五相會議の成行き如何が豫算閣議は勿論政局に及ぼす影響は甚大なりとしその成行きを非常に注目してゐる

黎明熱河斷描 (八)

島田特派員記　山口特派員撮影

更生に燃える

既に輝しく約束されてゐる明け行く熱河の明日

既に七回に亘つて黎明熱河の現狀を各方面より眺めて見たが、最後に日本人が最も多く入り込んでゐる、既成幹線國道沿道の主要都市の狀態を別々に述べて見やう

▼……▲

承德は從來より熱河省の省城であり、現在も張海鵬將軍を省長とする省政府の所在地で、又世界的に勇名をとゞろかした我が西〇國司令部の所在地であり、熱河行政の中心地として活氣に滿ちてゐる

市街を步いて見ると、五色旗のマークをつけた滿洲國官吏が右に左に自動車、人力車を走らせて活動してゐる、新らしい軍服をまとつた滿洲國軍人が肩を怒らして濶步してゐる、如何にも建設匆々の感じが濃厚に出てゐるが、市民はこれ等官吏、軍人に心から親みを感じてゐるやうだ、從來の軍閥省政府が省民呪咀の的であつた當時の灰色の空氣は、完全に承德の空から拭はれ、明朗な政治都市として呼吸してゐるのだ

▼……▲

熱河省に於て最も富豪の多いのは平泉だと云ふ、從つて生命財產が保護されてゐる今日の平泉は商業都市、殊に貿易都市として伸びやうとする勢ひを示してゐる、北は赤峰、烏丹城、林西より內外蒙古に通じ、東は滿洲中央部に、南は喜峰口、西は古北口より平津地方に通ずる要路を占め、特產、殊に穀類の取引はさみに活氣づいて來てゐる、熱河の財源とまで云はれてゐる阿片の集散も恐らく今後は平泉商人の手によつて行はれるであらうと見られてゐる、平泉は明日の熱河第一の市場を約束されてゐる街だ

▼……▲

凌源は北票承德間の中央に當り交通上の重要都市として發達の道を辿つてゐる、鐵道に惠まれぬ熱河に於て、北票から承德に向ふ旅人も、承德から北票方面に出る者も、必ず凌源で一泊しなければならない、從つて凌源は宿驛として著名であり、在留日本人間に於ても旅館業を營むものが一番多い程である、將來鐵道が熱河省を橫斷するものとしても凌源の交通都市たる位置は動かぬ處であらう

朝陽は現在本當の意味に於ける熱河の入口として商業、交通の中心をなしてゐる、ここは赤峰及び承德に向ふ大幹線道路の起點で現在我が兵站の根據地となつてゐるが邦人も一番多く此處に居住してゐる、將來凌源より發展するものとは思はれない、交通網が完備した場合には、朝陽は凌源に押されるのではあるまいかと思はれる、然し現在の朝陽は西の承德が政治の中心地であるに對し商業の中心地として活躍してゐる

▼……▲

以上極く大ざつぱに主要都市の現狀を述べたが、何れの都市居住民も、日本人に對しては非常に好感を持つてをり、夜間一人步きをしても決して危險を感じない程である、殊に北票より凌源に至る間の如きは、滿人省民の日本人に對する態度は寧ろ鄭重過ぎる程であるが、これは熱河聖戰に於て、皇軍が凌源に至るまでは朝陽、太平房、葉柏壽等に於て相當激戰を交へ、皇軍の威力を完全に示した結果であると云はれてゐる、以上の如き狀態であるから邦人が一攫千金の夢を抱かず、相當の資本と充分なる認識の下に作られた事業計畫とを持つて熱河に進出するなれば、決して滿人の排斥を受けることなく、相當の成功を收め得るものであると信ずるのであるが、現在入熱してゐる邦人が殆ど熱河熱に浮かされた火事場泥棒式計畫しか持つてゐないことは甚だ惜むべきであると思ふ

▼……▲

さもかくも、以上述べ來たつた如く熱河は今更生の意氣に燃えてゐる、輝きわたる王道政治の下に熱河は生氣に滿ちた光りを外部に投げかけると同時に、この滿洲國の寶庫は勢ひよく開かれやうとしてゐるのだ、明け行く熱河の明日は既に約束されてゐる…(終)

【寫眞は承德市街】

戰時狀態解消を斷行

將兵の戰時給與停止

【東京八日發國通】滿洲に於ける高粱繁茂期も大體事無く過ぎ今は只國內に散在蠢動する殘匪の掃蕩のみとなつたが陸軍ではこれを機會に戰時狀態解消を實行する模樣である、右は先づ戰時給與の停止に依り示されんとするもので

一、准士官以上に對し俸給十分の五、下士官以下に給料十分の六の增俸であつたのを將校以上十分の四、准士官以下十分の五とす

一、汽車賃その他諸種の交通機關の利用が今迄の無料を有料とす

一、營外居住者の住宅食料を自辨

右三項であるが一時に實施するは將兵に多大の犧牲を強ひることになるので發令後も一時的便法を設ける模樣である、豫算面より見る時は大した相違はないが滿洲事變の確然たる一段落を示すものとして重大意義を有し注目されてゐる

各府縣國防團體 全國的統一

關係方面にて考慮中

【東京八日發國通】滿洲事變勃發以來國防施設等の普及、軍事訓練、國防研究、銃後の後援を目的として全國各府縣市長有力者等が主唱して國防協會、國防義會、國防研究會等が設立され未だ成立を見ないのは東京、京都兩府、秋田、岩手、大分、宮崎の各縣のみで殆ど全國的に國防に關する團體が成立することになつたので各府縣國防團體有力者並びに軍部當局の間には各府縣の團體を全國的のものになすべく考慮されて居り近く具體化するものと見られる

外相、樞府副議長等を招待

【東京特電八日發】廣田外相は七日霞ケ關外務次官官邸に平沼樞府副議長、永町樞府顧問官、高橋軍令部次長、古莊參謀本部第一部長等の諸氏を招待し約四時間にわたり最近の國際外交關係に就き種々意見の交換を行つたが外相は同席上對米、對露關係の整調を計るべきであると述べ對米關係に就いては太平洋平和保證協定を締結し日米關係の平和的整調を計り對露關係に就いては不可侵條約締結とまでは行かなくとも目下懸案の重要問題たる北鐵問題、滿露國境問題、北樺太石油問題、北洋漁業問題等に關し日露關係を整調すべきであると所信を披瀝する所があつた

有吉公使赴寧

【上海八日發國通】有吉公使は堀內書記官、有野通譯官帶同八日夜十一時南京に向ふことゝなつた、公使は十日國民政府に双十節の慶祝を呈し更に汪精衛とも懇談して十二日頃歸滬の豫定である

承認する新規要求 大體五億五千萬圓

主計局の斧鉞峻嚴

【東京八日發國通】明年度豫算は今週一杯で一通り主計局の査定を終了するので計數整理印刷等の餘裕を見ても來る二十日頃には豫算省議を開始する段取りの模樣である、而して主計局では十四億圓に達する巨額の新規要求に對し財政の現狀に鑑み頗る峻嚴なる態度を以つて査定に臨んで來た結果各省の新規要求に對しては世上の想像を越えたる思ひ切つた斧鉞が加へられつゝある模樣でその內容は嚴秘に附してゐるが仄聞するに陸軍の資材整備費その他新規要求二億二千萬圓は一億圓程度に、滿洲事件費二億圓は一億二三千萬圓以內に、海軍の第二次補充計畫艦艇改裝費その他新規要求四億三千萬圓は二億圓程度に、內務農林兩省に亘る時局匡救土木事業費新規要求約二億圓は七八千萬圓程度に何れも削減、各省經常部普通新規要求は原則として全部削除、又臨時部に屬する新規要求に就いては特別の理由無きものは原則として全部又は大部分を削減する等斷然たる決意を以つて大鉞を揮つて來てゐる由であるがこの外事務的理由で削減し難いものとして交際費の增約五千萬圓、爲替交換差損金五千萬圓があり、義務教育費國庫負擔金臨時增五千萬圓も削減されたのでこれ等を通じて主計局査定原案に依り承認される新規要求は大體五億五千萬圓見當となる模樣であつて、これに基準豫算十四億二千萬圓を加へると明年度豫算は二十億七千萬圓程度に喰ひ止めることになり略主計局の目標に合致する譯である

長城線に我軍復歸

【北平八日發國通】方吉聯合軍の中央軍改編交渉は何應欽方振武間に着々進められて居るが一方停戰協定線を挾んで對峙せる兩軍の軍事行動も八日拂曉を以つて完全に停止された、依つて我關東軍も停戰協定を蹂躪せる方吉聯合軍に對する膺懲の矛を納め第一線に活躍せる佐江田部隊及び航空隊は密雲に集結を了り八日朝を期し長城線に向け復歸行動を開始した

產業移民を佳木斯に計畫

大谷光瑞氏の肝煎で

【東京八日發國通】滿洲移民につき拓務省では昨年來自衞農業移民を以て一般移民派遣の前提として關東軍と協力の下に一面漁業商工業移民等の進出につき調査を遂げつゝあるが、滿洲各地の治安回復に伴ひ最近民間側に產業移民を計畫する向少からず拓務省當局に相當刺戟を與へてゐるがこの程大谷光瑞氏の肝煎りから數百名の內地漁業生活者を吉林省佳木斯地方に送り罐詰工場を設置して罐詰の大々的輸出を行はんとする計畫が着々進められ拓務省及び關東軍當局としても計畫が具體化せば出來る限りの便宜を與へる意向を有してゐる模樣である

對滿郵政の解決 北支民衆要望す

支那側の甚しい暴狀

【天津八日發國通】滿洲國より當地に於ける郵便物に對し、支那側では滿洲國の郵便切手を認めずこれに不足稅を掛けた上罰金を課しつゝあるが更に關東州附屬地發の郵便物に對しても發信人が滿洲國居住なる限り萬國郵便最終議定書第三條を盾に全然料金を納めざるものとして不足稅を徵收しつゝあり滿洲國方面よりの郵便物は開封その他の危險性頗る多く當地より滿洲國への發信郵便物の如きは悉く開封されるものと覺悟せねばならぬ狀態で北支郵政問題の根本的解決は居留民並に北支民衆より要望されてゐる

海軍定期異動 豫想顏觸

【東京八日發國通】例年十月に行はれる海軍定期異動は本年の特別大演習が豫定より早く終了し從つて新艦隊編成期も繰上り十一月中旬頃に實施することゝなりこれに伴ふ定期進級大異動に關し大角海相は阿武人事局長に命じ原案作成中だが來る十一月二日より六日まで恒例の海軍長官會議召集審議決定の上同十五日正式發令を見ることゝなつた、今回大異動の進級轉補の顏觸れの內下馬評に上る主なる者左の如し

進級

任海軍大將（各通）
海軍中將 中村良三
同 末次信正

任海軍中將（各通）
海軍少將 藤吉晙
同 及川古志郎
同 堀悌吉
同 鹽澤幸一
同 松下薰
同 市村久雄
同 小野德三郎

異動

補軍事參議官 聯合艦隊司令長官 大將 小林躋造
補軍事參議官 橫須賀鎭守府司令長官 大將 野村吉三郎
補吳鎭守府司令長官 大將 中村良三
補橫須賀鎭守府司令長官 第二艦隊司令長官 大將 末次信正
補聯合艦隊司令長官 軍令部出仕中將 永野修身
補吳鎭守府司令長官 軍令部出仕中將 米內光政
補佐世保鎭守府司令長官 海軍次官中將 藤田尚德
補第二艦隊司令長官 航空本部長中將 松山茂
補海軍次官 海軍大學校長中將 加藤隆義
補航空本部長 第一戰隊司令長官 中將 堀悌吉
補海軍大學校長

日濠通商條約 近く交涉

【東京七日發國通】濠洲聯邦政府の對英帝國特惠關稅一部改正並にダンピング稅實施の計畫に就き六日外務省より在シドニーの村井總領事に問合せた結果右改正案は即時施行するものなることが判明した、仍つて廣田外相は右に對する應急措置として聯邦政府の嚴重なる反省を求むると共に根本的對策として日濠通商條約交渉を開始する要ありとし村井總領事宛七日その準備交渉方を命じたので同交渉は愈々近く濠洲政府との間に開始されるであらう

關稅庫券案

行政會議通過

【東京七日發國通】日高南京總領事よりの來電に依れば南京政府は民國二十一年五月宋子文が財政部長に就任以來本年二月まで收支の均衡を得て居たが、その後歳出增加の爲め四千九百萬元に達する赤字を計上せるためこれが對策として一億元の關稅庫券の發行を計畫し三日の行政會議で可決し政治會議に廻附した

中野正剛氏

遞友同志會統令

【東京八日發國通】國民同盟の中野正剛代議士が一中野さして遞友同志會の統令に就任政治的舞臺から勞働運動に乘出すことになつた遞友同志會は今回赤松一派の社會民主々義と組合の傳統的指導精神である國家社會主義との對立から分裂し浦山中央執行委員長はその後采配を振つてゐたが局面打開の爲めに執行部の組織を改め像て遞信次官時代から心服してゐた中野正剛氏に交渉の結果統令として會を指導することを承諾したので八日午後一時から芝協調會館に開かれた第九回全國大會で右統令推戴を決議したものである

張文鑄將軍

大演習陪觀

【チチハル七日發國通】今秋日本に於ける陸軍大演習陪觀を軍政部より受命した江省警備司令官張文鑄氏は九日飛行機で當地發新京に[illegible]て一行と落ち合ひ渡日することゝなつたが七日往訪の記者に語る

友軍の精鋭なることは軍紀嚴肅なること等過去一年半協同戰線の下に働いてゐたので十分その精華を知つて居るが今回圖らずも中央より大演習陪觀を命ぜられ年來の希望である御國を見學することの出來るのを心から喜んでゐる、自分は單なる軍人であるから友軍の大演習を中心として出來るだけ見學もし指導も得たいと思つてゐる、大いに滿洲國軍改善の資料を得たいと思つてゐる、尚若し餘裕あれば日本各都市の凡ゆる產業方面の各施設や社會事業等も研究して其の優れたる點を我が滿洲國に取入れたいものと考へてゐる

と心から今回の渡日を喜んでゐる

仲繼貿易港として大連港繁榮を圖れ

税關事務取扱ひ改正が急務 海運業者間で論議

仲繼貿易港としての機能を充分發揮して大連港繁榮の一助とすべしとの議は一般海運關係者の夙に唱導するところであつたが、これが具體化のためには先づ税關事務取扱ひの改正が

先決 問題であるとして最近海運業者の間に於て研究が進められてゐる、卽ち外國貨物が大連に輸入され、更にこれを支那各港へ再輸出する場合には税關當局は關東廳海務局と同じく出港許可書を發行してゐるが、大連税關が支那のものであつた當時は勿論その必要があつたに相違ないが現在の如く滿洲國税關となつた上は既にその必要がない筈だから出港許可書發行の取扱事務は海務局に一任して許可書申請の手續を簡略にして、鐵道並に陸路輸送の通關手續自體に全力を傾倒し輸出入貿易の

發展 を期せよといふのがその理由である

滿洲國税關として出港許可書續行の必要は現在では安東、營口の二港向けの場合にのみ必要なものだから、この際かゝる繁雜なる手續は關東廳に移して所謂香港の如き自由港としての特質を發揮し仲繼貿易港としての繁榮を圖ることが緊要であるとされてゐる、若し從來の惰性によつて不必要且窮屈なる手續きを續行せんか各國船舶は勿論荷主に於ても大連接續を忌避するに至る惧れがあり、殊に北鮮に於ける税關問題が圓滿に解決し、日滿兩國税關が相互信用の方法をとり圓滑なる

通關が 行はるゝに至る場合は大連に及ぼす影響も容易ならぬものがあると豫知されるのでこの際税關事務取扱ひの改正は充分研究の餘地ありとして愼重に論議されてゐる

鹽積船出入の適地を調査

關東廳で豫算を計上

關東州內に於ける鹽田の所在地は概ね遠淺にして船舶の出入不可能であり、海路輸出の場合は沖積及貯鹽場積の二方法によつてゐる卽ち前者は戎克船を雇用し鹽田の貯鹽を搬出せしめ、沖合錨地にて本船荷役を爲すものにして雙島灣、五島等此の方法でやつてゐるが季節潮又は戎克船數等の關係により短時日間に大量の荷役を爲す事は困難なる場合少なく後者の方法卽ち荷役船の錨地に近接せる地點に貯鹽場を設置し、常時戎克船により鹽田の貯鹽を此邊に搬出貯藏し置き本船積取りに便する方法を採つて居るものが大部分である

しかも沖積の方法によるものと貯鹽場積の方法によるものとは輸出經費に大いなる差異があり後者は貯鹽場搬出費の外貯鹽場本船間の艀舟賃を要し、又荷動きによる缺減及維持の增加等計上され、何れにしても不便この上もなきため關東廳商工課では明年度に於て鹽船積の適地調査のため二萬一千餘圓の豫算を計上し鹽業試驗場長松田技師等が各方面に亘つて詳細調査する事になつてゐる

大連金組の九月業況

組合員は激増

大連金融組合の九月末現在に於ける業況を見るに組合員數は五百八十一名出資口數八百四十口にして前月末に比し組合員は四十九名の増と依然異常な増を示し口數は反對に一人一口主義の原則により擴戻を爲しつゝある結果、百三十八口の減を示してゐる、次に預り金業務に於ては組合員預金吸集に努めつゝある結果、漸増傾向を示し前月より八千百八十三圓の増を示し、貸付業務に於ても低利資金の貸出増に三萬七百六十八圓を増加してゐる卽ち左の如し(單位圓)

▲預り金	
前月末現在	七五、二九三
本月中受入	三三、一五五
本月中拂戻	二四、九七二
本月末現在	八三、四七六
▲貸付金	
前月末現在	三四一、四八二
本月中貸付	一八三、八一七
本月中回收	一五三、〇五〇
本月末現在	三七一、二五〇

因に低資斡旋に於ては前月末約十萬三千二百十八圓に對し同月中貸付七萬百八十八圓、同回收四萬七千六百九十四圓で同月末現在十二萬五千七百十一圓を示し前月末より二萬二千四百九十三圓の増を示してゐる

卸賣物價は續騰

大連、奉天、安東の三地

關東廳調査=大連、奉天、安東の三地に於ける九月分卸賣物價の動きについて見るに各地とも一齊に騰を示し大連奉天に共に一擧に二分七厘方の大巾騰貴を示してゐる卽ち

	前月比較騰貴率%	前年同月比較騰貴率%
大連	二・七	八・四
奉天	〇・六	一四・四
安東	二・七	一八・一

前年同月との比較においては安東は一割八分一厘と最高率を示し大連は八分四厘の騰貴に止まつてゐる、更にこれを指數基準の昭和五年一月に比すれば大連は九八・〇と二分の低落、奉天、安東は基準を上廻り奉天は一〇九・三と九分三厘、安東は一〇六・四と六分四厘の騰貴に當つてゐる、今各地別に概要を見れば左の如し

▲大連 前月に比し建築材料は五分九厘方、食料品は三分五厘方の大巾騰貴、飲料及嗜好品は二分四厘調味料、雜品は各二分一厘方の騰貴で飲料及嗜好品が一分、燃料が五厘方低落、尚ほ調査品目七十二品中騰貴は豚肉、挽角、氷砂糖、洋釘、生石灰、セメント、瓦等三十二品の多きに達し低落は馬鈴薯、サイダー、ガソリン、麥粉等九品、保合三十一品である

▲奉天 燃料三分五厘、食料品、衣料品各二分三厘、雜品一分一厘、調味料五厘を各騰貴、建築材料一分一厘、飲料及嗜好品六厘の低落調査品目五十三品中騰貴は挽角、板、豚肉、鰹節、ガソリン等二十品、下落はセメント瓦、醬油、煉瓦(手抽)燐寸、疊表等十一品、保合二十二品

▲安東 食料品は一擧に八分九厘方の暴騰、燃料また五分六厘の騰貴で衣料品三分九厘、建築材料二分六厘、調味料一分三厘の各騰貴、雜品が四分六厘、飲料及嗜好品一厘の低落、尚ほ調査品目五十品中生鷄、挽角、板、木炭、鷄卵、清酒、茶等騰貴二十五品、これに對し低落は洋紙洋灰、半紙等五品、保合二十品

相 (五行以内十五字詰 投書歡迎)

打通線戸惑ひ

一旅客

◇小生は打通線を毎月一、二回旅行する者ですが十月一日より列車の時間改正があるとのことで三十日奉天驛前ツーリストビユーローに時間を問合せたるに午前六時五十五分發列車にて奉天を立てば大虎山午前十時着、同十時五十分の列車に連絡するとの事であり、尚念のため翌日奉天驛案內所に照會の結果も前記通りでありました。

◇仍つて三日同行三名と共に午前六時五十五分發の列車に乘車十時大虎山到着、彰武行に乘換んとしたところ同方面行は午前七時發車し翌日でなければ列車はないとの事に呆然として已むなく大虎山に一泊いたしました。

◇該列車內の時間表にも午前十時五十分發が掲載されてゐるに驚き調べた結果該列車は豫定で平素は運行せぬとのことでこの運休はビユローでも驛でも判らぬとの事であり、多大の時間と費用を費し迷惑をするもの多數あるだらうと思はれる故奉山鐵路局では何等かの手段を講じて頂きたい。

◇尚この點に關し當局の責任ある解答を本欄に於て求むる者である。

獨自に戻れ

青苦生

◇國力の充實向上と共に國民の自覺も著しく高まり、嘗て見た如き歐米盲信風從の唾棄すべき根性が薄くなつて來たが尚未だ英語偏重の弊風が拔けない。

◇中學生甚だしきは田舍の女學校までが、肝腎の國語を三四時間にして英語は十數時間に及ぶなどは世界を風靡して科學に產業に隆々たる興國振りを示して居る日本らしくもない自らを侮辱するものだ。

◇一般もその通りで近い例は昨今滿電が電車內に掲げて居る皇軍將兵に對する電車無賃バス二割引のビラに態々「ウエルカム」とある、一體英艦隊あたりを歡迎するビラと間違つてやしないか、もう少し獨自の日本精神をシツカリ把握することを要する。

輸組聯合會理事長 山中氏就任を受諾

滿鐵積極方針を約す

滿洲輸入組合聯合會の理事長に前長春商工會議所會頭山中繁雄氏が內定したことは昨報のごとくであるが、滿鐵よりの懇望に對し山中氏も承諾の意を表したので、滿鐵より八日輸入組合聯合會あて山中氏を推薦する旨の通牒を發するところがあつた、輸入組合聯合會側ではこの結果近日中に紙上總會を開くか、又は二週間の豫告期間を置いて總會を開くかして山中氏を理事長として承認するか否かを決するわけだが、承認することは殆ど既定の事實と見られてゐる

なほ山中氏は中西地方部長、星野商工課長ら滿鐵側關係者との會見において輸入組合の現狀、滿鐵が今後どの程度の補助金を出し得るか、滿鐵は輸入組合に對し積極方針をとるや否や等について相當突込んだ質問をなしこれに對し滿鐵側より輸入組合の現狀や缺陷等を說明し、滿鐵對輸入組合の關係は豫算の範圍內に於いて補助金を出し今後の滿洲の新情勢に應じて積極方針で行きたき旨を述べ、こゝに兩者の意見の完全な一致を見て山中氏の就任に決したものゝごとく、過去三年間理事長を缺いで屢々問題を起してゐた輸入組合も新理事長を迎へて積極的に活動し得ることゝなつた

右に關し星野滿鐵商工課長は八日左のごとく語つた

輸入組合聯合會の理事長は山中繁雄氏にやつて貰ふことに滿鐵の方針がきまり輸入組合の方に通牒を出した、山中氏は學識德望高く、滿鐵在社當時は各地の地方事務所長から本社地方部庶務課長などをされて滿鐵內部の事情に明るく、滿鐵を去つてからは長春取信の專務や長春商議の會頭など、又最近では個人經營をされてゐるなど色々の經驗を持つて居られるから理事長として最適任だと信じてゐる、滿鐵も今後の滿洲の商業界において輸入組合が一層積極的に働いて貰ふことの必要を痛感して居り新理事長も非常な意氣込みでやつてくれるといふから立派な業績を舉げ得ると信じてゐる

電報料對策實行委員會

電報料金問題につき機內商議對策實行委員長は八日朝高田會頭を薩摩町の自邸に訪ひ過般の役員會の經過につき詳細報告高田會頭よりもハルビンに於ける商議聯合會の經過を說明、今後の對策につき協議の結果九日午後三時半より實行委員會を開催し對策を協議することになつた

沙河口優勝

州內青訓射擊

關東廳學務課及び關東廳體育研究所主催の州內青年訓練所對抗射擊大會は八日午後より引き續き大連春日池大連市民射擊會射場に於いて續行したが沙河口青訓三百點で優勝し優勝旗を獲得した戰績左の如し

一等沙河口青年訓練所 三〇〇點(水草三八點、足立三八點、松尾三五點、廻船三四點、野本三二點、山口三一點、野本二八點、靜谷二七點、那須二五點、井上一二點)

二等大廣場青年訓練所 二四四點(栗下三六點、緒方三四點、飯塚三一點、原二六點、本鄕二四點、山野一八點、樋口一八點、今村一八點、大庭二四點、山口一五點)

三等旅順青年訓練所 二一七點(鶴崎三六點、宗像三三點、高橋三〇點、小谷二二點、山田一八點、森一一點、安永一二點、山下二四點、西村二三點、山下九點)

四等常盤青年訓練所 一九三點(佐々木二七點、田中二七點、桝本一九點、藤村二五點、宮近二〇點、藤田一七點、松田一八點、宮原一六點、萩原一四點、安部一〇點)

五等滿鐵育成學校 一五九點(內宮三五點、福崎二三點、兒玉二一點、森福一八點、大賀一四點、今野一四點、松光一三點、濱田九點、赤堀九點、莊三點)

嶺前秋月勝つ

奬學會陸上競技

大連奬學會主催の第五回陸上競技會は八日午後引き續き大連運動場に於いて續行、午後は各校對抗競技とて出場の先生達腕によりをかけて技を競ひ、生徒は勿論父兄達までが應援の仲間入りして喚聲を興へその勝敗やいかにと先づ一〇〇メートル、結局男子部は嶺前小學校チームが、女子部は秋月公學堂チームが優勝してそれぞれ優勝旗を獲得、午後三時半盛會裡に終了した團體競技の入賞校左の如し

▲男子職員の部

一等	嶺前小學校	四五點
二等	大正小學校	四四點
三等	沙河口公學堂	四三點
四等	春日小學校	四二點

▲女子職員の部

一等	秋月公學堂	一二點
二等	霞小學校	一一點
三等	伏見臺小學校	一〇點
四等	聖德小學校	九點

瀨島源三郞氏

大阪鐵道學校長瀨島源三郞氏は滿洲視察並びに今後の卒業生就職に關して打合せすべく八日入港うらる丸にて來連したが船中語る

滿洲に二週間滯在し朝鮮經由歸ります、私の學校は從來百五十人程の卒業生が割によく內地で賣れさう困ることはないのですが、卒業生の中で滿洲に進出したいと希望するものが多いのでその希望を實現したいと思つてやつて來ました

駐營口英領事

【營口電話】駐營口英國領事ワイアツト・スミス氏の後任はケイ・ダブリユ・トライプ氏と決定した氏は漢口に二回南京に二回奉天に二回英國領事館員として駐在、現在芝罘領事として駐在してゐる支那通の外交官で營口領事には最も適任であると評されてゐる

古川達四郞氏

【奉天電話】北鮮鐵道管理局次長に榮轉した現奉天鐵道事務所長古川達四郞氏は八日午後二時四十分發安奉線で家族同伴滿鐵社員多數の見送りを受け赴任した

人事

▲島田隆一氏(關東軍航空監督班々長)八日午後四時二十分發列車にて北行

▲志村悅郞氏(滿鐵ハルビン事務所員)同歸任

▲德川家正氏(駐加公使)八日午前十時出帆の天津丸にて北支へ

▲林滿鐵總裁夫人 八日午後八時半着列車にて歸連

▲磯部浜治氏(元關東廳警視)同

小觀大觀

昭和七年本邦の自然增加百萬七千三百九十八人一日平均二千七百五十二人になる▲岩手縣の推定人口百萬五千一百人より多いわけだから、此割合でいくなら、年々一縣の人口が增加することになる▲思想國難、經濟國難、外交國難と云ひながら人心は委靡せず、却て國力の發展を示す▲國難といふのも必ずしも國難でなく、滿洲事變が人心に興へた刺戟の大なるを想ふ可きである▲米價が安くなる程に米產額增加し、本年に入りては世界各國から目の敵にされる程輸出製品の增加したるなど、すべて國民元氣の旺溢なるを示すものである▲國民活動の舞臺は廣くなり、心の持ち方も廣くなる、愛媛縣選出の三郞氏の主張による農村光實意見なども人心に影響し、政策としても現るべく國力が外に擴がり、內に實つるを期し得る▲戰爭と同じく、外交も經濟も進攻策の政策は禁物▲但し放漫、猪突、夜郞自大は不可、氣宇は廣闊なるべく、用心は周密を要す。

市場問題收拾の具體案確立

九日市會議員協議會

大連市當局では最近中央卸賣市場問題收拾の具體案を確立、大體において監督官廳の諒解を得たるもの、如く自信を以て解決に直面してゐるが、何分一律に步戻しを行はんとするもの、如く、從つて特に豫め市會の諒解を必要とするので、九日午後三時より市場問題に關し市會議員の協議會を開くことになつた、而して當局はその案より外に解決の道なしと確信してゐるが、重大視されてゐる問題だけに議論沸騰を豫想される

カナダと大英ブロック

全權公使 德川家正

オツタワ會議の價値

印度の關税問題を始め、各英帝國自治領の對日關税政策が、すべてオツタワ會議決議の結果であるとなし、英帝國經濟ブロックを餘りに重大視するのは考へものだ。無論全然無視すべきものではないが、さりとて餘りに重大視すべきでもない。元來大英帝國經濟會議は以前からあつたもので、オツタワ會議に始まつたものではない。寧ろあの時には英帝國經濟統制は破れさうになつたのを辛うじて繫ぎ止めた會議であつた。相當の決議はあつたけれども外部に對する體裁に過ぎないと云つて然るべきものだつた。

各自治領を別々に見よ

カナダにしても、其他の自治領にしても、夫々英本國に對して經濟的利害關係を異にし、又各自治領相互間においても經濟的利害の衝突するものがあつて、夫々競爭の地位にある。故に彼等が一ブロツクとして結束して、日本に對して又は其他の諸國に對して一團として對抗すべきものではない。日本としては此の微妙な關係をよく見極めて各個につきて夫々の對策を講ずるを妥當と考へる。英帝國が一團となつて日本に對するものと考へると全部を敵に廻すことになる。斯くの如きは外交策として妥當なものではない。若しも印度が日本の綿製品に高税を課するから滿洲の羊毛を買ふなといふやうな說を立つるものありとせばとんでもないことだ。それ程極端なことを云ふものもあるまいが、それに似た樣な考へがないでもない。彼等の微妙な關係を見て、其の間を縫つて行くべきものと思ふ。

上品で快活な國民

カナダの人達は上品なることも英本國人に似て、快活なることは米國人に似てゐる。兩國人の短を捨てゝ長を採つた樣な國民で、交際して氣持がよい。日本に對しては好意を持ち、國際聯盟の日支問題でも代表は終始日本を理解してゐた。一般國民も日本の對滿政策は已むを得ないものと理解してゐる。

尤も日本商品に對して高税を課する政策はあるが、それは世界一般の經濟自衞に出づるもので、必ずしも英帝國經濟ブロックといふ觀點から出發するものではない。總じてカナダに限らず、英國自治領が日本品に高税を課するのは以上の理由によるものであつて、英本國の利益の爲めに自己の經濟的立場を犧牲にしようとはしない。

對米感情はむしろ不良

カナダは米國に對しては政治上にも經濟上にも警戒心を持つてゐる。對米關税なども日本には最惠國待遇を認めてゐるに、米國に對してはこれを認めないなどのことがある。內心に不良な感情がある故に、對米親善なる語は述べられるが、一面には米國資本の流入を歡迎しないわけでもなく、又大勢上、米國の經濟勢力が進入するのを已むを得ないことゝは考へてゐる。英國に對しては飽くまで自治獨立を維持せんことに力めてゐるが分離しようとの考へはない。此の英、加、米三國の關係は實に微妙なものがある。

英國對加政策の手心

英國のカナダに對する政策も餘程考へたもので、その反感を招かないやうに實によく力めてゐる。元來カナダの國民は始め英國から來たものと、米國獨立の際に王黨だつたものが來り投じたのと、フランス系の米國移住民が合衆國民たるを好まずしてカナダに來たものとあるので、此の歷史的關係からして米國と合體することを好まない。英國でもそれをよく考へて會議に於ける總督の施政方針などでも、英語の外にフランス語でも陳べられるなど注意すべきものと思ふ。(談)

江橋經由の河豆出廻順調に終る

大體千四、五百車位か

ハルビン行き軍需品および工事材料輸送用艀の歸路を利用して松花江下流地方より出廻るべき河豆をハルビン—江橋—四平街を經由し南滿地方へ輸送する所謂江橋經由河豆は七月初旬より開始し順調に行はれてゐたが閉江期も近付いたので九月末をもつて終了した九月中の總計は報告未到のため不明だが七月と八月は

▲七月

發地	一等	二等	三等	計
佳木斯	四四	五	一一	六〇
三姓	五四	六	二	六二
富錦	—	五	一	六
計	九八	一六	一四	一二八

▲八月

發地	一等	二等	三等	計
佳木斯	二六五	三七	一五	三一七
三姓	三〇四	〇	一五	三一九
富錦	四〇	一〇六	三六	一八二
計	六〇九	一四三	六六	八一八

しかして三姓は九月八日に買付を終了し現在數二車、佳木斯は二十日に終る現在數一八九車、富錦は十五日に終了現在數卅五車だから今年度の江橋經由河豆は總局千四五百車に達する見込みである、なほ本特產買付に當つたのは三井、三菱およびワッサルドである

德川公使赴津

カナダへの歸任期を前にして滿洲に視察中であつたカナダ全權公使德川家正氏は吉林、ハルビン、奉天と各地を見聞、新京、觀察の爲め奉天經由來滿、星ケ浦ヤマトホテルに二泊の上八日午前九時出帆天津丸で天津、北平を廻り更に南下して南支一帶を視察すべく滿鐵關係者多數の見送りを受け離滿した

大淵滿鐵理事

【奉天電話】大淵滿鐵理事は八日はとで來奉粟野所長、兒玉輸入組合理事等の出迎を受けホテルで休憩の上同夜歸連した

大藏公望男

【奉天電話】大藏公望男は下津春五郞氏その他の出迎へを受け八日安奉線で來奉奉天ヤマトホテルに

故伏見元帥宮殿下 御上陸記念碑

小磯軍司令官代理が參列して 宮ノ宿で除幕式擧行

明治三十七年五月——日露の戰役に第一師團長宮として畏くも金枝玉葉の御身を今日の金福鐵路沿線孫家明子屯海岸から御上陸諸兵卒と具に陣中における勞苦を嘗させ給ひし故元帥陸軍大將伏見宮貞愛親王殿下御上陸御陣泊の御事蹟を永久に傳ふべく、かねて同地附近居住の清水幾太郎氏外有志の手によつて杏樹屯驛を距る北方一里半宮ノ宿(新命名)に花崗岩の高さ約五メートルに及ぶ故武號元帥の執筆になる〃故元帥陸軍大將大勲位伏見宮殿下御上陸記念碑〃の外七ケ所に記念碑建碑中のところこの程全く完成を告げたので八日正午から同碑前に於て小磯關東軍司令官代理、日下關東長官代理、普蘭店、貔子窩、旅順各地民政署市役所、在鄕軍人、金福鐵路代表その他貔子窩小學兒童約三十名も參列して盛大なる除幕式が行はれた、今後同沿線中唯一の戰跡を物語る記念碑として車窓より行客の新なる感懷を呼び起すであらう

(寫眞は上から祝辭朗讀の小磯參謀長と宮殿下御陣泊の家)

國境名物十字の開橋 來年度から開かぬ

鮮鐵側の意向傳はる

【安東電話】十字に開けば眞帆片帆行き交ふ國境名物の鴨綠江大鐵橋が來年から開かずの橋になりそうだと云ふので唯一の誇りを失ふと安東新義州二市の市民はセンセイションを起して居る、大鐵橋の安東側から四ッ目のピーヤは四月から十二月までの解氷期間中一日三度一時間づゝ開いて上下流に待機して居る帆柱の高い大形戎克を通して居るが同ピーヤの廻轉に依つて兩側のピーヤとの接觸面が幾分づゝ磨滅し破損しつゝあるので現在でも風の激しい日などは開橋しないやうにして虎の子のやうに大事に取扱つて居るが開橋時間中に通る大形戎克は一般の思ふやうに多いものではなくこの重大な時局に少數の戎克の爲めに文字通りに日滿交通の生命線である大鐵橋を一日三回づつ開いて盧徐するのは勿體ないと云ふ意見が嘗て識者の間に唱へられて居たもので朝鮮鐵道局は愼重考慮の結果、來年から斷然開橋しない事に決定するらしい意向である

12——11 接戰を演じ 滿鐵惜敗

對工大ラグビー戰

旅順工科大學對大連滿鐵ラグビー戰は八日午後零時五十分より工大球場に於いて安藤(主審)土井、栗林(線審)三氏審判の下に開始したが大接戰の末十二對十一で工大に凱歌擧つた

滿鐵は過般對大連倶樂部戰に意外な苦戰をなめたので陣容を立てなほして戰ひに臨み工大軍は來るべきインターカレッヂ戰に備へるべく全員緊張裡に對戰した、然しながら球場甚だ狹きために兩者とも消極的の如くならず取分け駿足永見に球を渡してチャンスを作らんとする滿鐵側甚だ不利にして終始苦戰僅かに後半十六分頃滿鐵らしい攻擊振りを示したに過ぎなかつた、タイトの球は滿鐵に、ルーズの球は工大にとそれぐ七、三の割で出でたが工大HBTB線へメクラ・パスしてしばしばチャンスを逸した感がありゴール前に幾度も攻めながら得點をつかみ得なかつたことはこれに禍されたためである、又工大TB線は餘りにボールを持ち過ぎるきらひがあり、この點一考をわづらはしたい、現役軍たる工大が豫備役の滿鐵軍を向ふにまはしてのこの戰績は餘り芳しいものではない、滿洲インターカレッヂのため特に奮起を望む、最後にラグビー、蹴球と同シーズンにある球場の問題であるが陸上、ラグビー、蹴球と同シーズンにある現在どうしてもラグビー專用グラウンドが必要である、協會その他關係者がもう少し輿論を起し專用グラウンド新設運動に邁進しては如何か

(前半)	工大	3	0	0	0	3	6
	滿鐵	0	0	5	0	0	5
(後半)	工大	3	0	0	0	3	6
	滿鐵	0	0	0	3	3	6

總計 11—12

經過 ◇前半…滿鐵トスに勝ち風上(西側)に陣し工大キックオフ工大直ちに攻入り三分滿鐵陣二十五碼內で滿鐵の反則で工大ペナルティーを得太田ドロップゴールして成る▼後滿鐵しばしばチャンスをつかむも成らず攻め立てる裡十八分工大陣右二十五碼內ルーズの球滿鐵に出で大島ポスト寄りにトライ中山コンバート▼工大攻め立てるもHBTBの連絡惡くチャンスをつかみ得ず漸く二十九分滿鐵陣右二十五碼內ルーズの球を得富士崎—荒井—二宮と渡つて右フラッグ寄りにトライ・ノウゴール

◇後半…工大風上を利して早くも攻入る裡二分右フラッグ寄りタイトをそのまゝ强引に押してスクラムトライ▼工大以後も又攻入る六分滿鐵もり返へして敵陣深く攻入るも直ちに攻め返へされ十五分工大滿鐵陣右二十五碼內に攻入りTB左翼に廻したがものにならず更に十六分工大右に攻め入つたが永見の好タックルでこれまたものにならず二十分永見自陣より四十碼の長蹴も惜しくもタッチとなる▼二十四分工大左フラッグ前のタイトの球杉崎得そのまゝ押してトライ▼更に二十六分から滿鐵FWドリブルでFB、はづす間に野尻さびこんでトライを奪つて同點となつたが▼ノウサイド直前工大敵陣二十五碼內右のタイトを左に廻して二宮決勝のトライを擧ぐ

(工大) FW 田香田藤園原藤崎田… HB 稻蓮嶋伊中… TB 國後佐富太… FB …
(滿鐵) FW 原林藤邊崎口子島藤山… HB 日小齋渡杉野田大齋西…

4——3 實業軍優勝

滿鐵追擊及ばず再敗 第一回軟式實滿試合

本社主催日本軟式野球協會滿洲支部後援の第一回大連滿鐵對大連市中の實滿對抗軟式野球試合第二回戰は八日午後二時二十分より滿倶球場に於いて吉田(球審)兒玉、二神(壘審)三氏審判實業先攻で開始したが實業側最初より好調で三回二點五回一點を擧げ優勢を示せしも滿鐵五回裏無死滿壘の好機を迎へて二點を返して追擊し九回表實業また一點を加へ裏滿鐵最後の攻擊をなし一點を酬いしも利あらず接戰の末遂に四對三で滿鐵再敗した閉戰四時十五分右試合終了後實業チームは本壘前に整列し本村本社營業局長より圓城寺主將に優勝旗、勝賞盃を授與し盛會裡に終了した(寫眞は優勝した實業軍)

實業	0	0	2	0	1	0	0	0	1	4
滿鐵	0	0	0	0	2	0	0	0	1	3

經過 ◇一回 實業齋藤左翼越三壘打に出たが平田三振久甫左飛德永捕邪飛に空し▼滿鐵宗正一飛中野三振神部左中間の飛球を讓り合つて二壘打となつたが川井田三邪飛

◇二回 實業圓城寺投飛寬、增田さもに三振▼滿鐵藤田三振田村投飛高橋右飛失に出でたが高下の二飛に二壘封殺

◇三回 實業津村四球に出て寬見の投ゴロ野手二壘封殺ぜんとして二投したが遊撃失して兩者生き齋藤三飛失に走者進んで無死滿壘平田三飛に津村本壘封殺後久甫中前單打して寬見還り平田それぐ\進塁して二、三壘に…

◇四回 實業寬左飛增田三振…

◇五回 實業(滿鐵藤田投手に交代軍松退いて…

3——1 接戰十一回 滿倶快勝

對京鐵定期一回戰

【京城特電八日發】遠征中の滿洲倶樂部對京城鐵道局第一戰は八日午後二時二十分より京城球場に於いて擧行したが接戰十一回の末三對一で滿倶先勝した閉戰四時四十六分

滿倶	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3
京鐵	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

經過 ◇一回 滿倶柴原四球に出たが…

◇六回 滿倶柴原左中間二壘打して出で濱崎兄捕邪飛杉谷の二遊間單打で柴原三進杉谷二盜後山岡三振高須の投ゴロに柴原本壘封殺で空し▼京鐵大根中越二壘打に出で佐藤捕邪飛後白石四球續く平井の右中間單打に大根還り櫻井の三飛に白石三壘に死し安田中飛に終つたが京鐵一點を先取

◇七回 滿倶山元先づ中前單打し濱崎弟三振小池の一飛に山元二進し柴原の中前二壘打で山元二壘より一擧還り濱崎兄の遊ゴロで終つたが同點となる▼京鐵龜井二飛長谷川中飛麻生三振

◇八回 滿倶杉谷遊越單打して出で山下右前單打と續き片岡の捕ゴロ高須も投ゴロに杉谷三壘封殺

◇十回 滿倶濱崎兄四球に出で杉谷の投ゴロ野選となつて兩者生き山下中飛片岡の三ゴロに濱崎、片岡併殺さる▼京鐵龜井一ゴロ後長谷川左中間二壘打したが麻生遊飛大根の右前單打に長谷川一擧本壘を衝いて刺さる

◇十一回 滿倶高須三ゴロ失山元も又遊ゴロ失で出で濱崎弟左飛で走者二三進し小池投手足下を拔く單打で高須先づ還り柴原の右中間單打で山本も還つて決勝の二點を擧げ續く二者凡退▼京鐵佐藤左飛白石右飛平井三ゴロに空しく三對一で京鐵惜敗す

滿鐵OB大勝

滿鐵OB對大連一中のラグビー戰は八日午後二時三十分より工大球場に於いて高尾氏審判の下に開始したが三十對十一で滿鐵OBが大勝した

滿鐵OB 24 6—5 6 一中

武專惜敗

對大連劍道戰

菅原のため

夕刊一部所報の京都武德會武道專門學校對全大連劍道試合は審判によつて行はれたが、中西、高野五段、岡田教士大連軍の優勢も逆轉し大連軍するかと思はれたが大連軍原四段力闘し敵四人を倒し…

大連軍慘敗

對武專柔道試合

京都武德會武道專門學校對全大連の對抗柔道試合は劍道戰を終り八日午後二時半より大連道場において擧行された、由良幹事の挨拶あつて磯貝範士、二宮六段兩氏審判の下に開始したが、流石は武專軍終始大連軍を壓迫し大將以下四人を殘し、全大連軍は慘敗した、試合成績左の如し

武專軍		大連軍
三段 甲斐	(引分け)	三段 前田
同 石坂	(引分け)	同 桑流水
同 原田	(送襟絞)	同 川上
同 原田	(大外刈)	同 山本
同 伊勢原	(引分け)	同 山本
同 鵜飼	(後 絞)	同 田中
同 鵜飼	(大內刈)	同 門脇
同 中野	(大外落し)	同 門脇
同 西山	(引分け)	同 門脇
同 谷口	(拂腰し)	同 加藤
同 谷口	(引分け)	同 小原
同 浮川	(跳捲き)	同 宮崎
四段 浮川	(崩上四方)	四段 大野
同 浮川	(同)	同 後藤
同 郡	(引分け)	同 後藤
同 坂井	(横四方)	同 宗川
同 坂井	(上四方)	同 岡部
同 岡林	(引分け)	同 林
同 奧田	(左背負)	副將 同 伊勢

武專軍惜敗す、夕刊後の試合成績左の如し

武專軍		大連軍
三段 渡邊	(—面、胴)	三段 只熊
同 中島	(小、小—)	同 只熊
同 中島	(小、面—)	同 山本
同 中島	(面—面、面)	同 篠原
同 本田	(面、小—小)	同 篠原
同 本田	(面、面—)	同 澁谷
同 本田	(小、小—面)	同 是枝
同 本田	(面、面—面)	同 荒川
同 本田	(小、胴—面)	四段 瀨戶
同 本田	(面—面、胴)	同 山添
四段 眞鍋	(—胴、面)	同 山添
同 横松	(—面、面)	同 山添
同 岡本	(小、胴—)	同 山添
同 岡本	(小、小—)	同 熊本
同 岡本	(面、胴—)	同 畑中
同 岡本	(胴、小—)	同 縮
同 岡本	(—胴、面)	大將 同 菅原
同 小倉	(—小、胴)	同 菅原
副將 同 重岡	(面—胴、胴)	同 菅原
大將 同 石原	(面—小、面)	同 菅原

始めて妻らしい 氣持で語る勝美

人の溫い情に感激する中園 はるびん丸の兩名

【はるびん丸にて長谷部特派員八日發】はるびん丸の出帆間際にあれにも半分わけてやつて下さいと阿部刑事に賴んで隣室の勝美にも差入れの果物を分けてやつた、一方勝美は五時間も蒸し熱い一室に閉ぢ籠められて眞夏のやうな汗を流して居たが船が港を離れるや窓を明け放して冷たい風を入れ「ほつとしましたわ」と落ち付き堤刑事に向ひ「兒玉はどうして居ます」と先づ夫博士の安否をたづね同刑事から元氣で君達の歸るのを待つて居ると聞かされると申譯のない事をしました兒玉を一日も早く自由な身にする事が私達の今一番大きい責任です、さうすればきつと兒玉は名譽を恢復する力を持つて居ます

と始めて人妻らしい氣持でしんみりと語り中園から分けて來た果物を…

參考人を調べ 博士邸を檢證

大連地方法院高井檢察官は八日午前中より青柳の友人安部並に中園の最後の下宿先吉野アパート主人吉野ちせさん及び御幡三輪子の下宿先北野ふでさん等を喚問し嚴重取調べを行つたが、午後二時半に至つて取調べをうち切り同時に何事か重大事件の鍵を摑んだらしく慌しい空氣のなかに沙河口署刑事二名を電話で呼び出し川上書記を伴ひ聖德街二丁目の兒玉博士邸に第三回實地檢證に向つた、約一時間に亙つて高井檢察官は屋外、屋內隅々まで細心の調査をなし四時近く再び法院に歸つた

令狀執行前 天野氏語る

【新京電話】新京の某氏宅に一夜を明かした神兵隊の大立物天野辰夫辯護士は八日午前九時花輪新京司法領事の拘引狀を受け新京憲兵隊本部は委任により同隊に身柄を留致した、令狀執行前同氏は友人宅において語る

神兵隊の行動は日本國民として天地に恥ぢざる正義觀に立脚した行ではあつたと信ずるもその行動が國法に觸るゝとあらばこれに服從するもので私は身に一點の疚しさを感じてゐないから自首する必要もなく從つて滿洲に來ても逃げ隱れはしてゐなかつた、何れ東京に行つたら一切は明かになるだらう

と語り靜かに口を緘した

安奉線で脫線

【奉天電話】八日午後零時三十五分貨物二一六列車が本溪湖驛構內に脫線同一時復舊したがこれがため安東發第五列車は定刻より約一時間遲れて午後三時奉天に到着した原因不明

旅順時局講演會

滿日各地版

需要は增加しても送炭の增加は困難

撫順炭內地送炭制撤廢要求に 撫順炭礦當局の意見

【撫順】内地の石炭饑饉から石炭鑛業聯合會では撫順炭の內地輸入數量協定の撤廢を主務當局に對し要求してゐるが今春以來の急激な石炭需要增から現在の撫順炭はその貯炭も全く解消し、滿洲國內の需要に追はれてゐる有樣でたとひ輸入數量制限が撤廢されてもこの際內地へ向け急激に送炭增加を行ふことは困難な狀態にあるが、右につき撫順炭礦の坂口採炭課長は語る

需要期を控へて石炭饑饉の聲が起つてゐるが、果してそれが全面的のものであるかどうか、またその需要增加が何時まで續くものか、吾々採炭に從事するものはよく考へなければならないたとひ石炭饑饉を起すほどその

需要 がふえてゐるにしても採炭技術の上からは、その需要のままに設備を急速に擴大し增掘を計ることはとても危險で出來ないことだ、もしも、そんな方策でも採らうものなら炭礦事業の維持はたちまちにして破壞されてしまふ、さうした危險は冒さずになるべく增掘に勤めてはゐるが、何分にも經濟速度といふものがあるからこれさへむやみに進めるわけには行かない、露天掘など一寸見たところではいくらでも採れさうにあるが、やはり順序がいる、先づ皮からはぎとつて中味に進まなければならない

最初 から中味のアンコだけを拔き取つたのでは折角の良坑もその壽命を保たせずにぶちこわしてしまふことになる、坑內掘にしても現在では每日二米から三米しか掘り進めない、是非これを五米位までやりたいと思つてゐるが、それが出來れば上出來である、こんな狀態だから大したことの出來ないことが判ると思ふ、それでも目下の需要增の趨勢に鑑みて出來るだけ增掘に努め九月のごときは最初の豫定採炭數量は五十八萬六千トンであつたが、その實績は五十九萬八千トンに達し一萬二千トンの超過となつてゐる、十月はさらにそれより一萬トンの增掘を行ふことになつてゐる

なほ 昭和八年度の採炭量は七百萬トンであるが昭和九年度はそれより五十萬トンの增掘をはかることになつてゐるが、現在の撫順炭礦としてはこれが精一パイであつてこれ以上のことは不可能である

弓張嶺採鑛所 鐵道路盤工事

【鞍山】昭和製鋼所の弓張嶺採鑛所は明春六月頃までには完全な採鑛が出來るやうになる豫定で、同所採鑛部では六日先づ鐵道線路々盤工事の請負工事者を決定した、而して右弓張嶺採鑛所は本春昭和…

…とする重要なる採鑛所で、遼陽の東方約四十粁の山中に位し六十％の含有量を有する富鑛約五百萬噸を埋藏してゐるが、製鐵事業開始と同時に同採鑛所からは年約二十萬噸を採鑛の豫定である

…信號、測量、斥候動作其他各種に亘つて行はれ最後に分列式あり執行官の講評は成績頗る良好であつた尚脇坂中佐を始め官民有力者婦人等多數最終まで熱心に參觀した

凱旋部隊接待

【公主嶺】公主嶺時局後援會は某方面に出動中の獨立守備隊〇〇枝隊〇〇隊長以下の勇士が滿四ケ月振りにて歸公したので六日午後四時農事試驗場畜産科前の廣場に於て同隊と〇〇隊將校下士官を招待して成吉斯汗鍋の慰勞宴を開催主客歡談盛宴裡に六時閉宴したが前田大岩正副會長及各委員は成吉斯汗鍋の材料である優良羊肉の選擇に百方盡力心からなる軍隊の慰勞宴に東奔西走した

傷病兵轉送

【錦州】熱河聖戰ならびに河北作戰その他に於て名譽の負傷を爲し錦州衛戍病院に收容加療中であつた白衣の勇士十六名は五日午後十一時五分錦縣驛發列車で遼陽衛戍病院に轉送された

職工六百名製鋼所で採用

內二百名は熟練工

【鞍山】昭和製鋼所では明春約六百名の職工を採用する豫定であるその時期は先づ三、四月頃となるべく而して六百名中約二百名は八幡製鐵所其他から熟練工を招聘し殘る四百名は除隊兵及一般就職希望の素人職工を採用することゝなるが製鋼所ではこれ等素人職工は採用と同時に八幡製鐵所に送り一ケ年間養成し明後年三月の製鋼事業開始までに全員を有經驗職工に仕立てる豫定である、なほ事務社員は目下多少の餘裕があるが職工の增員につれこれと前後して四、五十名程度採用する筈である

鞍山青訓査閲

【鞍山】當地青訓秋期査閲は十日午後三時より關東軍司令部附浦山大尉査閲の下に守備隊練兵場に於て施行の筈

鐵嶺青訓査閲

【鐵嶺】鐵嶺青年訓練所秋季査閲は軍司令部浦山大尉執行官となり七日午後一時より滿鐵グラウンドに於て執行せられ出席生徒廿二名に對し各個教練、部隊教練、手旗…

他人の所有地を小作させて收益

奉天サロンハルビン主收容

【奉天】市內青葉町一番地サロンハルビン主人德永久平（四三）は六日奉天署留置場に收容されたが、同人は附屬地南市場端五百戶宿舍附近の滿鐵の土地を自個所有の如く裝ひ一昨年來鮮人に耕作せしめ小作料として七百圓を捲きあげてゐたことが發覺した外同地を發掘した砂利問題に關し取調べの進むにつれて種々なる舊惡事實が暴露せんとしてゐる

鞍山競馬

【鞍山】秋季大競馬は六日から鐵西競馬場で蓋を開けたが、出走馬二百頭に及び日滿男女ファンは定刻前早くもスタンドを埋め、奉天撫順、遼陽、海城方面各地ファンも乘込み盛況を呈した、正午までの成績左の如し

△第一競馬丙組八分の七　一着柳二分二秒一山形、二着滿豪三馬身、三着裝甲（配當）四、五〇附加券一等三、三〇、二等一、一〇、三等五〇、四等一〇
△第二競馬同上　一着筑紫二分三秒一岡野、二着大勝、三着芳名（配當）三、〇〇、附加券一等九、六〇、二等三、二〇、三等一、六〇、四等四〇
△第三競馬同上　一着雷電一分五五秒五分二所、二等室戶二馬身三着山風（配當）二九〇、附加券一等一五、三〇、二等五、一〇、三等二、五〇、四等五〇
△第四競馬同上　一着快足一分四二秒五分二所、二着電光クビ、三着大陸（配當）一、九〇、附加券一等二二、〇〇、二等七、三〇、三等三、六〇、四等九〇
△第五競馬同上　一着連風一分五秒五分一青木、二着隼大差、三着碎身（配當）三、五〇、附加券一等二〇、六〇、二等六、八〇、三等三、四〇、四等八〇
△第六競馬同上　一着清水一分五〇秒岡野、二着武道二馬身、三着浪花（配當）三、二〇（附加券）一等三五、七〇、二等六〇、三等五、八〇、四等一〇

第二日成績

【鞍山】秋季競馬第一日は總賣上一萬一千圓の創始レコードを作つたが第二日も土曜半ドンと好天氣に惠まれて前日に增してファン殺到その數六千と稱され、一方競馬も第一レースより大番狂はせで十圓の滿貫配當に貧馬全部十錢の總花を演ずる等頗る盛況であつた

△第一競馬　丙組一着一分三六秒四內村、二着雲龍一馬身、三着池月（配當十圓）貧馬十錢附加券一等八、六〇以下略
△第二競馬同　一着淸一分三二秒一岡野、二着長鯨半馬身、三着春秋（配當）三、五〇附加券一等一七、二〇同上
△第三競馬丙組　一着高輪一分四六秒五分二岡野、二着青山大差三着草津（配當）一、九〇附加等一等二六、八〇同上
△第四競馬丙組　一着安春一分五九秒所、二着會海四馬身、三着桂城（配當）十圓貧二十錢、附加券一等三七、九〇
△第五競馬丙組　一着彈丸一分四〇秒橫山、二着不二大差、三着興國（配當）二、二〇附加券一等四五、六〇
△第六競馬乙組　一着由良一分五七秒柳田、二着逗子二馬身、三着室蘭（配當）一、三〇附加券一等五七、一〇
△第七競馬　一着白鷹一分四〇秒二着岩見一馬身半、三着磐口（配當）三、四〇附加券一等六二、八〇
△第八競馬丙組　一着一進一分三八秒、二着熱田クビ、三着石狩（配當）二、二〇附加券一等六八、六〇

海城地委決定

【海城】海城區地方委員は左の通り當選した
大石義三郎（滿、新）藤田善松（市、舊）小林克（市、舊）賈廣學（市、舊）今村爲一（市、舊）岩崎鶴松（市、舊）
▲豫備委員　福島勘作（市、元）辻村彌十（市、舊）國政十七平（市、元）

安東地委員議長決る

大津峻氏就任

【安東】改選後最初の安東地方委員會は正副議長選擧のため六日午後二時から地方事務所會議室で開會山縣委員の動議で選擧を省略して議長に大津峻氏を副議長に中島三代彥氏を滿場一致推薦し兩氏それぞれ就任を承諾し極めて平穩裡に正副議長の決定を見た
議長大津峻氏は過般高橋議長逝去の後を承けて議長に選擧され今度重任した譯である、多年鴨綠江採木公司理事の職に在り前年同公司を引退した後は地方委員、市民會理事として地方の發展に沒頭し寬厚圓滿な人格者として敬慕されてゐる、副議長中島三代彥氏は法學士、鴨綠江製紙專務で手腕識見共に安東財界の重鎭である

奉天兩小學校の運動會

【奉天】春日小學校の運動會は七日午前八時半から同校々庭で開催されたが數日來雨模樣の天氣もスッカリ晴れて全く絕好の運動日和に惠まれ廣い運動場で跳躍する愛兒を見んものと早朝より父兄其他觀衆が押しかけ非常な盛觀を呈した又千代田小學校でも同校々庭で秋季運動會を催し同樣盛況を極めた

鐵嶺大鳥居地鎭祭執行

【鐵嶺】鐵嶺神社大鳥居は全氏子の力によつて寄進される事となり過般內地に歸省せる紀藤商議會頭が三河岡崎に於て實地調査の上石材を購入し裏門石工二名を同伴五日歸鐵したので愈々工事に着手する事となり七日午前十時より現在の大鳥居前に於て嚴肅なる地鎭祭を執行し官民多數參列した

立山の火事

【鞍山】五日午後七時半頃立山屯地東後立山屯頭道街張子輝方より發火一棟三戶を燒失自警團の活動により鎭火した、損害約…原因は恰も仲秋節のことゝて料理に溫床を焚きすぎ床上の…に引火したゝめであるが、…取したばかりの棉花四百斤時價六十圓も灰にしてしまつた

柳さく子一行

【奉天】松竹下加茂のスター柳さく子は中川芳江、宏砺てる子、…村時子の新進の花形連と共に大阪支社の中山氏に引率され…午前八時三十五分列車で大連…來奉多數のファンに出迎へら…々しく奉天に乘込み藤浪町…館に投宿したが本日より四日…夜二回平安座にてファンに…る筈であるが一行は午前本社を訪れた

北鮮鐵道沿線素描（5）

對岸との取引旺盛

穩城附近一帶の地方

△**穩城驛**　朝鮮最北端の都邑で滿洲國汪精縣と一衣帶水の間にある高勾麗、女眞時代からの國防の要鎭である、附近には穩城平野遠く連り近時灌漑水利も行屆いて農業の面目を一新し對岸嶺水泉子附近の穀類、密江森林地帶より搬出せられる木材等の商取引盛んである、一千七百八十三戶（內地人六十九戶）一萬七千名（內地人百八十三名）で此附近唯一の一通り整つた近代都邑を形成してる

△**豊仁驛**　四方山に圍まれ一部遠く豆滿江に連なる平地の一部にある人家七百ばかりの部落である

△**黃坡驛**　驛より北方約三粁に韓國時代陸軍の駐屯地たりし黃坡鎭がある驛附近は月坡洞と稱する部落があるが驛名は之に因て名付けられたもので北邊の一寒村に過ぎぬ

◇……◇

△**訓戎驛**　豆滿江岸にある國境に最も接近した都邑にして市街の前方は江を隔て、對岸の山に接し從來屢々匪賊の襲擊に遭ひたる處で國境警備の要衝となつて居る對岸は廣大なる琿春平野にして琿春市街にも最短距離にあつて昔から彼我の交通貿易旺盛を極め奧地の大豆、木材等は主として此處に積出されてゐる、又附近より南方慶源方面の一帶は訓戎炭田と稱し埋藏量二千數百萬噸に達する有望なる炭層にして現在年額約三千噸を産出して居る

戶數六百三戶（內地人五十…）二千九百六十六人（內地人…十三名）住し昔は琿春市に至る唯一の道路であつたが現在は…源邑より城川橋梁を經て琿春に至る自動車經路があるので當驛は裏口の如くなつてゐる、訓戎琿春間十五粁で一日二往復自動車の便あり滿洲より琿春に入るにはこの驛下車が便利である

◇……◇

△**下面驛**　三方に訓戎、慶源の兩平野を控へた肥沃の耕地で住民は殆ど農業に從事してゐる村である

△**慶源驛**　東方一帶は豆滿江を隔て琿春縣に對し西は雲…を踰えて穩城、鍾城の二郡に接して琿春、鍾城會寧への交通の樞軸をなし國際的にも主要な地位を占めて居る、驛は慶源邑より約五粁東方豆滿江岸寄りにあつて邑內とは各列車每に乘合自動車を以て接續を保つてる慶源邑は八百八十戶（內地人…

職を求めて遙々八十里 辿りついた時は起てず

大連鞍山間步涉哀話

遼陽片々

…

青空ホテル（5）

近江帆三　吉郎二郎畫

滿洲日報
十月八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

増收米買上げのため 臨時議會を召集

回答如何によつては重大決意 陸相、首相藏相に建言

【東京特電八日發】荒木陸相は最近の米價暴落を憂慮し方策に伴ふ應急對策に關し齋藤首相並びに高橋藏相に對し重大なる提案をなした模樣である、卽ち國防の根源力となる農村をこの上疲弊せしめこの儘放置せば農村から重大問題を惹き起こす懼れあり急迫せる事態より農村を救ふには先づ思ひきつて米價引上げを講じなければならぬと云ふにありこの提案と同時に農村救濟の根本策に就いても進言した模樣である

【東京八日發國通】荒木陸相が曩に齋藤首相並に高橋藏相に建言したる國策遂行に關する內容に就いては嚴秘に附されてゐるが荒木陸相は右建言の內焦眉の急を要する米價問題に就いては、稻作は刈入れ時を控へて本年の增收は約八百萬石と豫想されるため米價をこのまゝ放置せんか國防力の根源をなす農村から重大問題を惹起することが最も憂慮される、依つて政府は差當つての應急策として貧農の手に米のある中に差當り三十圓見當を以て增收見越の米を五、六百萬石各耕作農家から買上げ農家の焦眉を救ふため一億數千萬圓を支出するための臨時議會を召集して承認を求めることに就き重大建策をなしたるもので、その應急策を執りたる後恒久策を講ずべきであつてこれは明年度豫算を決定する先決問題である旨を力說した、これに對し齋藤首相、高橋藏相は未だ荒木陸相に對し何等の回答をするまでには至つてゐないが陸相はその回答はこゝ數日中にはなされるものと見て待望してをり萬一首相の回答にして滿足すべきものに非ざる場合は陸相は重大決意を取らざるべからざるものと見られるので軍部側ではその成行きを重大視してゐる

陸相の農村救濟恒久策

【東京七日發國通】荒木陸相は齋藤首相並に高橋藏相に對して別項の如き重大建策を行つたが陸相は更に農村救濟の恒久策としては次の如き意見を有してゐる

一、最高最低の米價決定
一、農家窮迫の原因の一をなす人口の過剩を救濟のため、山地三百萬町歩を開墾し牧畜を主として行はしめ將來これに依つて堆肥を作り肥料を安價にせしむる
一、小作農を自作農にするやう政府に於て補助を與へる
一、農村に於ける現在の敎育方針を根本的に改革する
一、耕作整理その他政府からの貸付金に對する利子の低減を圖る
一、農村を自給自足せしめるやうにする

等を擧げてゐる

今や日印民間會商 シムラ會議の中心

ヂレンマに惱む英

【東京特電八日發】シムラ七日發電に依れば七日の日英民間會商は不得要領なものであつたが、これは日英兩者の本意でなく英は市場協定の具體化に進み度いのは明白で日本も之に或種の諒解を與へ度いのであるが兎に角日印英印の複雜な關係がかゝる狀態を示すことゝなつて居る、日印日英會商を通じ印度市場への綿布輸出數量統制が中心をなして居ることは明白で英國は日印間に完全な交涉ある爲め提案もならず印度また切り出さぬ爲め英はヂレンマに陷つて居る、今や中心は政府民間交涉とも日印民間會商に注がれて居る形勢となつた

英の主張を論破

第二次日英民間協議會

【シムラ七日發國通】第二次日英民間協議會は七日午前十一時からセシルホテル內政府代表協議室で開會、本日の會議においては前回の英首席代表リイスの質問に對し倉田首席代表から日本綿業界の主張を明かにし質問事項に對し一々反駁を加へると共に日英兩國當業界の見解の相違を明確にした、倉田代表の說明要旨左の如し

一、日本紡績業の製產費に關連し日本の勞働者の生活程度は近年急速に向上しつゝある、又勞働時間も平均八時間半で世界何れの國の勞働條件に比しても何等遜色が無い
一、圓爲替の下落傾向は既に停止し現在一定點に安定してゐる以上英國代表の謂ふ如く今後圓爲替の變動が貿易上脅威となる懸念は無い
一、綿製品の輸出量に就き割當制度を設定する案は英代表の主張するところであるが日本綿業界は今や製產能力過剩の狀態にあり對外輸出も到底現狀で滿足することが出來ず割當制度は俄に承認し得ない

以上諸要點に亘り倉田代表は堂々日本綿業界の主張を宣明し殆ど完膚無きまでに英代表の主張を論破した、リイス代表は右倉田代表の反駁に對し重ねて英代表部の見解を陳述したが七日は主として倉田代表の說明に終始し前後五十分の後午前十一時五十分散會した、十日第三次協議會を續開し討議を續ける筈である

一週間休會

ボ長官提案

【シムラ七日發國通】インド政廳首席代表ボーア商務長官は來る九日第六次會商に於てシムラ會商を十二日以後一週間休會し來る廿三日から首都ニューデリーで會商を續會することを提案するに決したと確聞する

印棉不買に慌て出す

【シムラ七日發國通】インドに於ける棉花の摘取は愈々始まらんとしてなりこれと共に日本の不買に依る農民の苦痛は益々顯著となつて來た、最近我代表部へ各地のインド人より不買中止に關する歎願書激勵文等の投書が頻々と舞込み代表部の人々を面喰はせてゐる、又シムラに在る各棉花協會代表より我民間代表に晩餐を共にし篤と懇談し度いとの招待が續々來てゐる一方七日ボンベイよりの入電に依れば棉花市場の人氣は最近頓に惡化し相場崩落の兆あり、例年ならば既に我棉花商より多數の出張員が各產地に來て作柄狀態を視察し買付け手配操棉上の運轉準備等を行つてゐる時期であるが本年は一人の日本人も奧地に入込んでゐないので農民始め棉花關係者は慌て出したのである

河北省の現狀と接收地區の問題

(下) 在北平 風間阜

日支停戰協定によつて定められた非武裝地帶は東は蘆臺、西は延慶の線にあり、東は臨楡から西は昌平、懷柔の二十縣から成り、支那側はこれを河北戰區といつてゐる。この地域は河北省の約四分の一を占め人口五百萬(確な數は不明だが、チャイナ・エーヤブックによる時一縣二十餘萬から三十萬內外)を數へる、この區域は塘沽において調印された協定で非武裝地帶とされ、支那の武裝團體が入るを禁ぜられ二萬の特殊保安隊によつて治安を維持されることになつてゐる。

最近方、吉軍によつて、この治安が亂され、老耗子、五龍等その他雜多の土匪團によつて治安が亂されてゐるが、この地域が完全に治安が確保され、日滿の交通と商業の安全が確保さるゝ時は、この地域を通じて河北から、山西から、察哈爾からと滿洲國との陸路交通が開かるゝのみならず、この非武裝地帶の五百萬の人口は日本品の市場の可能性=實際性が展開される譯で、この區域內の安寧維持と交通は日支當局の協調によつて一日も早く確保されることを期待される。目下北平からは順義、密雲、古北口を通じて承德への幹道があり交通は自動車、驢馬駱駝等によつてなされてゐるがなほ交通の協定問題、土匪の出沒、道路の粗惡等によつて阻碍されてゐる。この地域の問題は殘されたる日支問題中における比較的解決容易なる一つであり日本を了解する點において有數である。黃郛の北上後、又を迎へて解くが如く解決さるゝことを翹望する。

て南京の勢力が固有の北方の風習を理解なく攪拌するといふ心配から來たやうに思はれた、又表面に現れた運動以外、舊東北軍將領がバックしたことが明かとなつた、卽ち張學良が去つてから舊東北軍は蔣介石からいろ／＼制肘を受け北平の要職はみな南京派の占めるところとなり、省主席の于學忠は官界遊泳の名手であつて、機を見るに敏であるから、何時の間にやら蔣介石、何應欽等と共鳴するに及んで、彼等の牙城はたゞ北平公安局のみとなつた、公安局長の職は市長の下にあるが、警察權が社會の何の部分にも發動さるゝ支那ではその權限といひ、收入といひ優に小軍閥に比敵する地盤であるので舊東北軍將領は動搖し鮑毓麟擁護の行動に出で、不穩の噂さへ傳はつた、これと前後して方、吉聯軍が策動したので何應欽は狼狽し、黃郛は歸任を躊躇して南方に形勢を傍觀した。

◇……◇

しかし方吉軍には響應する者なく、舊東北軍も案外動きさうになく、方吉聯軍の背後には日本が關係あるかの如く奧齒に物の挾まつたやうにふゆる支那の邪推も關東軍の公正な處置、北平日本當局—特に柴山武官等の秉公持平な態度と斡旋に安心したものと見え余晉和は九月二十八日には就任し黃郛は近く北上することゝなつた。

新公安局長の余晉和は靳雲鵬の昔の子分、日本士官學校出身、蔣介石、黃郛とも善く、手腕の點では鮑毓麟等より遙かに上であらう。彼は民國八年夏、山東問題に關し顧惠慶の命を受け小幡公使(當時歸省中であつた)と東京で非公式な交涉に從事したこともある。

十圓宛でも滿洲に投資せよ

住友財閥の五氏來滿 川田合資理事語る

我國重工業界において羽振りを利かせ業界に雄飛しつゝある住友財閥は事變以來滿洲國內に目覺しい進出ぶりを見せてゐるが、八日入港うらる丸で住友合資常務理事川田順氏、住友電線取締小畑忠良氏、住友合資關田宇三郎氏、同高洲紀雄氏、住友伸銅事務取締古田俊三郎氏の一行は滿鐵、軍部並びに滿洲國に挨拶廻りをなすべく來滿した、川田理事は一行を代表して語る

滿洲は七度目、この前に滿洲國が成立する前後昨年の二月頃來た、そして混沌とした生みの惱み、陣痛に苦しんでゐる滿洲國を見たのだがそれから一年半振り、當時と比較して靜かにしつかり落ちつき新興國らしい堅實な步みを踏みしめてゐるだらうところの滿洲を見るのを樂しみにして來たやうなわけだ、來滿の主要目的は全くビジネスを拔きにしてかねてより色々お世話になる大得意先の滿鐵、軍部そして滿洲國に挨拶をして私個人としては大正五年以來學者詩人として尊敬する老朋友鄭孝胥氏と面會するつもりである、滿鐵は御承知の通り陸、海軍、鐵道省、遞信省、滿鐵と五つの大きな得意の一つで今日迄十四、五年に亘つて住友が作つた汽車材料工場製品を送り込んでゐるので非常に信賴して頂いてゐるがそのお禮も兼ねる

×　×　×

滿洲に對する投資には新聞で承知するところによると佛國財閥が巨額の資金を提供する樣に云はれてゐるが政治的の意味は知らないとして私個人から云はしたら、滿洲における投資は日本人に先取權があるやうに思へる十圓でも百圓でも零細な金をあつめてドシ／＼滿洲に進出すべきが本當と思ふ、しかし外資が入ると云ふからには滿鐵、軍部滿洲國等も夫々諒解の上の話であらう、來るものを拒まずと云ふ大方針のもとに話が進んでゐるのだらう、自分の投資に關する意見は二つの方法があると思ふ、卽ちその一つは一般的な公共的な基礎の上に一般から廣く資金をあつめて仕事を初めることで電々會社の事業などはその代表的のもので今一つは滿鐵が中心になつて骨を折つて貰ひ內地の特殊の經驗者と一所になつて事業を起すことでマグネシウム、硫安工場などはそのよき例證だと思ふ

×　×　×

大體において事業の開發はこの二つの方法によつて投資されるものと考へる、住友が今度視察して歸國後積極的に動くだらうつて?決してそんなことはないもしさうだつたら自分みたいなものは來ない、若いしつかりした社員を寄越す筈だ、住友は大體重工業を主としてゐるが最近住友肥料會社の方にも力を入れ出した、將來化學工業が必要な時期は必らず來るものと信じる、また石炭の方も全部併せて百二十噸と云ふ有樣なんだから、今更石炭機關に關する對策でもあるまい、しかしまだ石炭の方は潜勢力は持つてゐるつもりだがよそと競爭なんてことは論外だ、大連に四五日滯在奉天新京に行つて朝鮮經由歸る、約二十日位の豫定である(寫眞は船上の一行)

日支交涉、時期でない

關稅率引下も出來ぬ相談 蔣公使歸任の途語る

【上海特電七日發】駐日支那公使蔣作賓氏は七日上海出帆の秩父丸にて歸任の途に就いたが船中次の如く語る

廣田外相の就任以來日支直接交涉關稅率改正などしきりに傳へられて居るが支那の主權を脅すが如き外部的威情によるこの交涉には應ぜられない、現在は直接交涉の時期でもなく關稅問題もこれに對し如何なる條件があるにせよ支那が極度の財政難にある今日輸入稅率引下げは出來ない相談であり、私の歸任により日支好轉說が傳つてる樣だが要は日本が誠意を以て支那に當つて來ることで徒らに日本が强硬政策をつゞけたら日支懸案の解決は双方にその意志があつても望まれないことだらう

なほ同公使は東京着後直に廣田外相と會見の豫定だと(寫眞は蔣公使)

議論沸騰論戰の後 比島獨立法案否決

最終審議の比島上院

【マニラ七日發國通】フイリッピン上院は六日比島獨立法案の最終的審議を行つたが贊否の議論沸騰して容易に決せず六日の深更より七日拂曉に持越し一大論戰を展開したが結局七日午前五時に至り採決の結果十五票對四票で獨立案は拒否された、右獨立法案は十ケ年の施政期間經過後フイリッピンに獨立を附與することを骨子としたものだが獨立後は勞働者の搬口を封鎖され砂糖、椰子油、麻等の輸出品に高率關稅を賦課される惧れあり結局フイリッピン島民は經濟的破滅に直面することになるといふので否決されるに至つたものである

滿洲商議聯合會 常設化解消

第十七回聯合會から歸つて 高田商議會頭語る

去る三、四の兩日ハルビンにおいて開催された第十七回滿洲商議聯合會に出席し引續き新京の日滿要路を歷訪種々打合せを遂げつゝあつた高田大連商議會頭は長永書記長帶同八日午前七時四十分着列車で歸連したが聯合會の經過につき語る

聯合會は極めて圓滑に議事が進捗し各地の提案三十三件何れも無事通過した、大連からの提案も委員會にかけることなくその場で

卽決 された、各地提案中關稅率引下と日滿互惠關稅問題は問題が複雜なので委員會にかけて審議したが關稅率引下に就ては原則として何等異議ないがその引下要望率に就ては納得出來ぬ點が多々あり、例へば新京から提案された綿糸布關稅を一擧に七分五厘に、加工綿布を一割に引下げられたいといふ要望の如き滿洲國內で生產されたものは國內國稅を通算して綿糸布は八、九分、加工綿布は一割〇七五といふ稅金を課せられてゐる現狀で外國より輸入されるのが國內製產品より安い稅金で入るやうにとの矛盾した要望や、奉天の引下要望項目中北海道昆布が三割の高率關稅のため滿洲國への輸出が阻止され消化困難から產地で沃度化するため燒かれてゐる現狀だとの理由で引下げが要望されてゐたが燒き捨てるといふやうな

事實 は絕對ない等々現實に卽しない引下要望がありまた互惠關稅問題にしても幾多の不合理と矛盾が存してゐるので改めて研究することになりこれらの問題は繼續委員會にかけることになつた、日滿電報料金問題に就ては安東から提案され、安東側より提案理由を說明し次いで滿嶺からも同樣提案、理由の說明があり、私も大連商工會議所の運動經過に就て說明、會社當局の改正理由を駁論したところ滿場一致引下を可決、直に日滿監督官廳や會社當局へ引下方を打電すると共に十一月の日本商議總會に提案、飽くまで目的貫徹に邁進するに決した、大同林業公司設立問題に就て新京から追加提案され審議したがその提案理由に不備な點があり要を得ないのでハルビン、新京、奉天、安東、大連の五商議を委員に擧げ委員附託とし改めて新京で委員會を開いたが尙ほ

要點 がはつきりしないので打切り更に研究することになつた、滿洲商議聯合會の常設機關化も問題となつたが卽ち現在三分一以上の發起によつて開催することになつてゐるがこれを臨時總會開催の必要を認めた商工會議所は直にこの旨各商議に通報しその贊否を紹介三分一以上の贊成があればこれを發起と看做すことにし何時でも必要に應じ開催し得ることにしやうといふことを提案滿場一致可決され、常設機關化は立消えとなつた、日滿實業協會創立問題に就て張實業部總長とも面談したが丁度滿洲國側の各地代表を集めてゐられたところで、いろ／＼懇談したが結局人材といろ／＼の關係から支部は大連に置き支部長に張本政氏を据へることとならう、そして大連で十分育てあげた上新京に移すことにならう

人事

▲川田順氏(住友合資理事)八日うらる丸にて來連
▲小畑忠良氏(住友電線取締役)同上
▲關田宇三郎氏(住友合資會社社員)同上
▲高洲紀雄氏(同上)同上
▲古田俊三郎氏(住友伸銅所所員)同上
▲井口輝雄氏(製麻會社社長)同上
▲藪孝一氏(滿鐵社員)同歸連
▲藤堂大藏氏(淺野同族會社重役)同來連
▲森本準一氏(神戸製鋼所取締役)同上
▲齋藤藤四郎氏(大阪硫酸製造所員)同上
▲瀨島源三郎氏(大阪鐵道學校長)同上
▲岸井壽郎氏(東京日日記者)同上
▲高田友吉氏(大連商工會議所會頭)七時四十分着列車にてハルビンより歸連
▲長永義正氏(大連商議書記長)同上
▲龜岡精二氏(鐵路總局經理處々長)八日はとにて歸任
▲大竹亥八氏(陸軍倉庫長三等主計正)同北行

はるびん丸船客

【門司特電八日發】十日入港のはるびん丸船客左の如し

第一銀行副頭取明石照男、安田銀行副頭取森廣藏、朝銀理事松田義雄、川崎第百銀行星野章、興銀理事寶來市松、正金常務最上國藏、三菱常務瀨下淸、住友常務大平賢作、住友合資矢部忠治、滿鐵社員貝塚新作、雜誌創造社長西谷淳一郎、同主幹廣谷文藏、土屋足袋田中龍二、大賀惠二

蛇角

◇陸相の農村對案は、時局を貫く近ごろの名建案。
◇陸相を農相兼務とし、後藤大臣を次官に下格すべし。
◇「陸殺人事件を繞りて」「瀕死の病兒を見捨てゝ」「馬の脚を慕ひて」……。
◇次々に暴露される大連婦人社交界の暗黑面。
◇邪戀に躍る「勝美ズム」「三輪子ズム」の醜惡振りを見よ。
◇その狂信者の群こそ社會を溷濁するバチルスだ、根絶を要す。
◇書を伏せて灯かげの蛟をはたゝきけり。

東天紅 (218)

田中純
林一三 畫

貞操の危機 (六)

相良は耳をそば立てた。たしかに、それは、誰かの言ひ爭つて居る聲に違ひなかつたが——さう思つて、しばらく、全身を耳にしてゐたが、その後は、ひつそりとして、何も聞えない。三分、五分と待つて見たが、あたりはたゞ、死んだやうに靜まりかへつて居るばかりである。晶子はと見ると、彼女は相變らず、膝の上の書物に目を落して、身動きもしない。

(これア、まだ神田夫人が來てゐないのだな)

相良はさう思つた。來てゐないとすれば、こゝでぼんやりと待つてゐたつてしようがない。あるひは、ことによると、夫人は鮎子に會ひに來たのかも知れない。——さう思ふと、何だか、そんな氣がして來た。貞淑な神田夫人は、神田氏の窮境を見兼ねて、鮎子に金策の相談に來たのかも知れない。さうだ。屹度さうだ。あんな立派な夫人が、松波氏に貞操を賣るなんて、そんな馬鹿なことがあつてたまるものか。あれはみんな、晶子の惡宣傳なのだ。……

さう思ふと、相良は、自分の今までの想像が馬鹿らしくなつて來た。同時に、鮎子に會ひたい戀ごころが、むく／＼と頭をもたげて來た。

(さうだ。鮎子さんに會はう。あの人に會つて見れば、萬事がはつきりと解るのだ。ことによると、今ごろは、夫人と鮎子とが、親げに何か話して居るのかも知れない)

相良は、松の木の幹から輕く飛び降りた。そして、もう一度、表門の方へ引つ返して、改めて內玄關から、案內を乞はうと思つた。で、再び、暗い植込みの下をくゞつて、表の方へ廻らうとすると突然、何處からともなく、何か物の毀れるやうな音が、かすかながら、相良の耳をかすめた。

相良は、ぎよッとして立ちどまつた。と、同時に、妙に甲高い女の叫び聲が、すぐ間近に起つて來た。無論、それは、たゞ切れ／＼の叫び聲であつたから、何の意味だか解らなかつたが、何れにしても、何かの危機に襲はれた女が、必死になつて救ひを求めて居るものに違ひなかつた。

相良は、何處だらうと思つた。と、その瞬間に、彼の立つて居る頭上にめりッの何かの折れるやうな音がした。見上げると、二階の書齋らしい例の小窓が、ばッと內部から開いて、そこに半身を乘り出して居る女がある。果して、女は何かの强力に襲はれて居るらしく、今や、必死の努力で窓から飛び降りやうとして居るのだ。

「奧さんだ!」

相良はさう思つた。と、同時に「あぶないッ、奧さん」と、叫んでゐた。「飛んぢやいけない。飛んぢやいけない」

叫びながら、相良は、驅出してゐた。

彼は夢中で、玄關に、飛び上つた。廊下を驅け拔けた。梯子段を驅け上つた。

それらしい部屋の前まで行くと明かに、內部で格鬪して居るらしい物音が聞えて來た。

「こゝだ」

さう思つて、相良は扉を開けやうとしたが、扉にはがちりと錠がおろされて居た。

「畜生ッ」

叫びながら、全身の重みでぶつかつて見たが、扉はびくともしない。

「開けろ!開けろ!」

ぶつかりながら、彼は怒鳴つた。

「誰だ?」

內部からの聲は、明かに松波陽之助のそれだ。

「僕です。僕です」

言つて居る時、思ひがけなく扉がばッと內部へ開いた。はずみを食つて、よろ／＼と室內へよろけこんださたんに、相良ははがんと、そのからだを、何かにぶつけてしまつた。

仲秋の天高く けふ行樂の日曜日
運動會デーで大賑ひ

仲秋・十月！天高く晴れて人々の心自らから躍動する八日の日曜日は本年度最終の行樂日として郊外に或は運動場に或はまた運動會にと風やゝ強くうすら寒きに拘らず、なだれの如く押し寄せ、若きも、老もともに玲瓏の秋空を背負うて勇躍、飛躍、全大連は行樂の幸に滿ち滿ちた

西部大連人總出で賑ふ 工場運動會

滿鐵沙河口工場運動會は午前八時から沙河口小學校々庭で開始工場員二千名その三倍の家族が一年間待望の運動會とて朝まだきからトラックの周圍は十重二十重、その上後方の廣場には家族慰安の餘興場があり、それから洩れ來るドラ太鼓の音が入れ混つてゴッタ返すやうな賑ひ愈々競技が開始されるとユニフォーム姿の出場者の中に背廣の人さては着流しの選手まで混つて珍無類のレース運動好きのさすがの高橋工作工養成所長この日ばかりは轉手古舞ひ汗だく／＼の態で大弱り、午後は西部大連人總出となるだらうと豫想されてゐる

生徒の聲援 校長サーン 奬學會運動會

第五回奬學會員陸上競技會は午前八時より大連運動場で擧行、日頃指導オンリーの小學校先生方もこの日はユニフォーム姿になり生徒の物凄い應援に女の先生などは些かテレ氣味で競走、五十二歳最年長者の越智日本橋校長は二百米に堂々たる駿走振り？を示して若い先生達を驚かせ重松早苗、松原聖德兩校長以下堂長も總出で各種レースに出場したが成績は口ほどもなく餘り香しからず、スタンドの生徒の聲援「校長サーン」に思はず臨出す、午後は愈々全市二十一校の對抗競技に移るが何分全市五百五十名の先生中四百五名の先生が出場するのでこれまた大盛會

課長給仕も仲よく選手 地方部運動會

第一回滿鐵地方部運動會は製氷會社裏中央公園運動場で午前九時開始滿鐵運動會と趣きを異にしてチヤンスレースのみで對課レースを行ふと言ふので上は課長から下は給仕まで選手、給仕が課長さんに背負はれての盲啞競走つまづいて思はず倒れペコリと課長に頭を下げる給仕、主任と平社員との二人三脚等々聲援のドラ、ブリキカン等騷然混然融和の運動會、山西理事、中西部長等もチヤンスレースに打ち興じ婦人社員も勇ましくたすきがけで技を競ふ

第二世對抗レースとは 滿電の運動會

南滿電氣運動會は午前九時より常盤小學校々庭で開始、社員二千三百名參加の大運動會、各課對抗の計算競走はさすが御手のものだけに素晴らしい成績中に異彩を放つたのは體格混合レースと四尺臺と五尺臺と十貫と二十貫の四名一組の對課レースその外第二世對抗レースとは子供のレース等々入江專務、高橋常務のエラ方も混じり社員はこの日ばかりは我が天下と意氣凄し

華やかに競技は整然と 彌生校運動會

第十一回彌生高女運動會は午前九時より同校々庭で開始スポーツの盛んな學校だけに整然競技が進行され、卒業生も大いに手傳つて萬事好調、護れ大空、我等の美化作業フワウスト・オリンピック・ボーズの華等々のダンスがあつて運動會の綾を美しく織つて行く

父兄卒業生生徒朗らか 羽衣校運動會

羽衣高等女學校運動會は午前九時から同校々庭で擧行他の學校と趣を異にして父兄、卒業生、生徒の三位合體の過動會、母姉競走幼兒競走とては各組別父兄對抗繼走競走まであり開校以來初めての運動會とて父兄も生徒も大喜び

運動會グラフ 【下圖から】彌生高女、羽衣女學校、滿鐵大連工場の各運動會

特產出廻期を控へ大警戒
滿鐵衛生課の防疫陣

八月下旬ペスト發生以來十月七日午後までに滿鐵衛生課に集まつたペスト状況によれば七日午前に到着した農安長嶺縣のペスト状況を最後として既に農安方面三百五十名、洮南地方鐵道沿線五十名、通遼方面三百名の死亡者を出し、その他洮南奥地の乾安、安廣に各百名宛發生したことが判明してゐるが目下の形勢としては滿鐵線に直接影響を及ぼす地方は大體下火の状態にある、このため滿鐵防疫本部である衛生課ではこゝ一息の形であるが十月から十一月にかけては特產出廻り旺盛を極め地方民の往來漸く數を増す關係から例年この期間がペスト流行の最盛期となつてをり、滿鐵としても現在が最も警戒を要する時期であるため出先防疫陣は依然縮小せず更に今後の形勢如何によつては一層防疫陣を充實するべく衛生課では既に萬端の準備を整へてゐる

慶立第二回戰

【東京七日發國通】慶立第二回戰は七日午後二時十二分より神宮球場で小林、島、錢村、伊丹四氏審判慶應の先攻にて開始、五A對二で立教勝つ、閉戰四時三十五分、バッテリー慶岸本、小川、櫻井、立影浦、菊谷、百瀬

										計
慶	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
立	0	2	3	0	0	0	0	0	A	5A

船室に籠り記者團に會はず
門司寄港の勝美中薗

【門司長谷部特派員八日發】八日はからりと晴れて港の朝は晩秋の明朗さが微笑みかけて居るが二つの暗い魂を乘せたはるびん丸は午前七時門司に着いた、心落付いた船路の第一夜とは言へ三日後には血に呪はれた大連に送られるかと思へば流石邪戀に狂つた二人も興奮して眠られぬと見え昨夜中薗は十二時頃まで阿部刑事を相手にマドロス生活當時の話を思出深そうに語りそうかと思へば共產黨の話に飛び却々雄辯である、やがて話にも疲れ許されたる「オール讀物」十一月號を讀むともなくばらく／＼頁をはぐつたのみで投げ出し「あゝ早く輕い氣持になり度いなあ」と現世苦の解消を願つて眠りに就いた、一方板一枚が燃ゆる愛慾を遮る寢室の勝美の隣の物音一つ聞きのがさじと男への思慕の情を一枚の板に傳へて居たが夜十時頃訪れた記者が「疲れたでせう」と言へば「私が惡いのですから致し方がありませんが大連へ着く迄は大事な體ですからそれから後はどうなつたていゝのですけど」と物寂しく笑ひ與へられた「キング」十一月號を讀み乍ら寢に就いたが八日朝は二人とも五時頃早く目を覺し雨後の港の朝景色を窓越しに見とれて居た、朝食も何時になく進み船が門司の岸壁に着いた頃は見透しの出來ぬ樣部屋を密閉して仕舞つた、そこへどつと押寄せた新聞記者連がいくら會見を申込んでも容れられず遂に六時間と云ふ長い間蒸し暑い部屋に閉ち籠つたまゝ出帆時刻を待つた、正午船出を知らずドラの音は澄んだ秋の空氣をふるはせて響き渡つた暗い魂二つを乘せた船は呪はれの地大連へ船首を向けた

大連上陸は？

【門司特電八日發】護送應援の爲め門司まで出迎へた寺内、堤兩刑事は八日觀樂船阿部上郡山兩部長と落合ひ護送に關し打合せたが中でも勝美は大連に知人が多く人目を恥て居るので或は大連港外で汽船に移し星ケ浦方面から上陸する計畫も立てられて居るが阿部部長は姑息な手段を取ることは間違を起し易いから普通通り埠頭から上ると考へだと語つてゐる

日曜日に拘らず續々參考人喚問
高井檢察官が取調べ

大連地方法院高井檢察官は八日、日曜にも拘らず午前十時半登院、直に呼出を受けてゐた青柳の友人安部並に中薗が最後に下宿してゐた吉野アパートの女將吉野ちせさん及び御幡三輪子が御幡氏と離れ最初に家出して下宿した薩摩町二葉幼稚園前の北野氏妻女ふでさんらの取調べにかゝつたが、夫々法院二階第三調室に集め先づ吉野ちせさんを第四調室に呼び一時間半に亘り極秘裡に取調べを行つた、高井檢察官としては右三者の取調べは今回が始めてゞあるが、安部氏の取調べは過般歸連した山田辯護士が內地へ向ふ前一度會つてゐる關係上山田辯護士に就て何かの參考にするためではないかと見られてゐる

克巳君を喚問

兒玉博士事件に關して連日取調べを行つてゐる高井檢察官は、七日山田辯護士を喚問取調べた後午後三時二十分より青柳貢の實弟克巳君を喚問、青柳貢の素行に關して午後四時三十分まで訊問を行つた

死體隱匿を知らぬ 横山きみ

【門司にて長谷部特派員八日發】華やかな船出風景の中に此處ばかり何人も寄せつけずひつそりと靜まりかへつた甲板右舷側の病室で出帆を待つて居る中薗は横山きみが死體隱匿を知つて居るか如何かに就き付添刑事を通じて語つた きみはあれが人間の死體とは全く思つたかも知れぬが、それがよもや死體であつたとは氣が付かなかつただらう なほ血染のシャツは青柳の服と共に博士邸で中薗が焼き捨つて居る事が確實となつた

大内辯護士も兒玉博士辯護

陰慘を極めた博士邸殺人事件も目下一段落となり、早くもその眞相が白日の下にさらけ出される公判の日が非常な興味を以て市民より待たれてゐるが、博士側よりは最初依賴を受けた山田辯護士が先輩熊谷辯護士と共に辯護に當ると同時に、實兄眞造氏を始め金井、安東兩博士等の兒玉博士の友人關係の懇請により大内辯護士も博士のために盡力することゝなり、大内辯護士は七日山田、熊谷兩辯護士と會見打合せを行ひ更に高井檢察官とも會見したが、大内辯護士は法院辯護士室にて語る

眞造氏その他の依賴によつて博士が起訴された場合は熊谷、山田兩氏と共に博士の辯護に當ることを承知した、まだ事件の詳しい事情は知らぬが博士と實兄從弟との會見は當分申請しないやうに話し合つてゐる、博士が社會より疑惑を受けぬため、飽く迄公正なる態度で事件の解決に當る考へである

天野辯護士新京押送
けふ令狀執行

【新京電話】神兵隊の黑幕として、その筋が極力搜査してゐた天野辯護士は既報の如くハルビン名古屋ホテルに投宿してゐることが判明せしも令狀の執行不能から尾行の形式で七日午後三時二十五分着列車でハルビン領事館警察の刑事三名に押送されて來たが、驛到着とともに新京憲兵隊が取調の必要ありとしてその儘某陸軍官舍に監禁され身柄受取のため來滿途中の東京警視廳刑事の着京を待つて引渡す筈である

なほ新京領事館警察では警視廳の委囑により八日中に令狀の執行をするものと見られてゐるが天野は九月一日から同六日まで新京國都ホテルに投宿してゐた外中央通り雜貨商隆泰公司の二階を借り受け居住してゐたこともあり、又八月八日及び二十五日の二回に亘つて赴哈した事實も判明したが警視廳刑事の來京は八日九日中と見られてゐる

東京へ行けば萬事判明する

【新京八日發國通】神兵隊の大立者天野辯護士は森島ハルビン總領事の帝大時代同窓の親い關係に在るが六日森島總領事が警視廳からの拘引下通知に接しその旨を傳へたところ天野氏は

萬事は東京へ行きさへすれば判明する

と何等臆する色も無く任意出頭の形でハルビン總領事館警察署青柳刑事附添の下に七日新京に來たものである拘引される同辯護士と森島總領事とは同窓の藝友關係にあると云ふ事も奇緣である

光瑞師が獅子吼
けふ大連光瑞會發會式

大連光瑞會の發會式を兼ねた大谷光瑞師の講演會は八日午前十時より大連幼稚園運動場において開かれた、聽衆千五百名、場を埋むる中に、小川市長の開會の辭についでマイクロフォンの前に立つて光瑞師は「時事問題について」なる演題の下に

世界經濟の矛盾と混亂より說き起し、これを免れる唯一の方法は自給自足にあることを述べ、しかして日本はその版圖が南北に長いためにも世界において自給自足の最も容易なること、殊に滿洲事變後は一層樂になつたことを力說し、たゞゴム、棉花、羊毛、石油等については產出皆無か又は極めて少いからこれが代用品を考へる要あることを述べ

更に滿洲移民の將來は商工移民にあり、農業加工移民を加へて一千萬人までの邦人を移住せしめ得ること、關東州の特殊的地位より大連の將來の最も好望なることなどを諧謔と比喩を交へて巧に解說して聽衆に多大の感銘を與へて正午散會した、なほ光瑞會は今後大谷光瑞師を中心として各方面に活動すべくこれが幹事の選任を世話役たる小川市長に一任した（寫眞は光瑞師の屋外講演）

冬の前衛線
煖房器具展迫る
來る十五日から開催

ストーブ市場として期待されてゐる恒例の本社主催の煖房器具展覽會は今秋も大連民政署横空地において來る十月十五日より十七日まで三日間、毎日午前九時より午後五時まで開催することになつた

今年の內地製品値段は材料高の影響をうけて既に內地製造元では前年より四割方の値上げを發表してゐるが、實際に市場に提供される取引値段は一割から二割高以內とみられ、これにつれて地元の滿洲製品も相應の値上げをするものと豫想されてゐる

本社主催の本展覽會は本年で十年の歷史を經てゐるが、其間煖房具も技術家の研究により逐年改善されて理想的の製品が完成されてゐるが、今年も新型と共に三十種に近い各種の煖房器具が陳列されるので各需用者にとりては充分に撰擇も出來て滿足なる製品を購入することが出來よう

大連軍優勢 對武專劍道戰

京都武德會武道專門學校對大連道場劍道試合は八日定刻より遲れ午後零時四十五分より大連道場において擧行された、由良幹事の挨拶に次いで一同神前に敬禮し直に試合に入つたが、大連側溝口初段の奮戰によつて午後一時半までの成績優勢である

武專軍		大連軍
三段 的場	（小―面、小）	初段 溝口
同 松浦	（―面、面）	同 溝口
同 鈴木	（胴―面、胴）	同 溝口
同 久保田	（面―胴、小）	同 溝口
同 高木	（小―小、胴）	同 溝口
同 牧元	（小―面、小）	同 溝口
同 荻野	（―小、胴）	同 溝口
同 渡邊	（面、面―）	同 溝口
同 渡邊	（小、面―）	二段 大石
同 渡邊	（面、面―）	同 柳田
同 渡邊	（面、小―胴）	三段 關

西村公所長

元滿鐵洮南公所長西村潔氏は奉天に旅行中發病し六日午後遂に逝去した、遺骸は八日午後七時半着連し自宅の市內楠町五〇に運ばれる筈、なほ氏は同文書院第七期出身である

天氣豫報（九日）
西北の風（晴）一時曇
滿潮（午前一時一〇分 午後一時一五分）
干潮（午前七時四五分 午後七時一〇分）

各地溫度（八日午前十一時）

大連	一五	奉天	一一
旅順	一六	新京	八
營口	一五	新義州	一五

霸權はジ軍に
オット決勝の本壘打
ワールドシリーズ第五回戰

【東京特電八日發】ワシントン七日發グリフイススタヂアム七日のワールドシリーズ第五日目は午後一時三十分よりジ軍先攻で開始、ジ軍二回に早くも二點を得、六回更に一點を加へ優勝豫想をさせたが、セ軍も六回裏にジ軍の投手シユーマツヘルをノックアウトして五本の安打にシユルトの本壘打を加へ一擧三點を擧げ遂に補回戰に入りジ軍の強打者オットーが大ホームランを放つてジャイアント軍は四對三で勝ち本年度ワールドシリーズの霸權はジヤイアント軍の手に歸した

經過

ジ軍	200	001	000	1	4
セ軍	000	003	000	0	3

◇一回 ジ軍ムアー劈頭三越安打に出たがフリッツ右飛後テリイ中前安打三進しチヤンスとなつたがオット三振デヴイス遊飛にてテリイ封殺▼セ軍マイヤー左飛ゴスリン遊撃強襲安打に出たが後援なし無爲

◇二回 ジ軍ジヤクソン左前安打マンキユソ四球續くライアンのバントで二三進しシユーマツヘル二越安打で二者生還、ムアー、クリッツ共に右飛に止む▼セ軍クローニン、シユルト、クーヘル共に凡退

◇三回 ジ軍テリイ右翼安打オット三振デヴイス遊飛ジヤックソン三振に退く▼セ軍ブルージユ、シウエル、クラウダー三者遊飛

◇四回 兩軍無爲

◇五回 ジ軍三者凡退▼セ軍シユルト三壘線上安打クーヘル左前安打ブルジユ三振シウエル左飛クラウダー打者の時投手委投でシユルト三進したがクラウダー遊飛

◇六回 ジ軍デヴイス三壘を抜く二壘打しジヤクソンの犧打に三進マンキウソの左中間二壘打で生還（セ軍投手ラッセルとなる）ライアン、シユウマツヘル共に三振▼セ軍マイヤー三飛ゴスリン二飛後マヌーシユ右前安打クローニンとヒット・エンド・ランを試みクローニンの遊越安打で三進續くシユルト右翼觀覽席に本壘打を放ち三者生還クーヘル二壘を抜く安打ブルージユ三飛共に生きクーヘル三進（ジ軍投手ルークとなる）シウエル二飛に止む

◇七回 兩軍無爲

◇八回 ジ軍オット左飛デヴイス左中間安打ジヤクソンの遊飛で併殺を喫す▼セ軍マヌージユ三飛クローニン遊越安打シユルト、クーヘル共に凡退

◇九回 ジ軍マンキユウソ二飛ライアン右前安打なつたが二進せんとして刺さるルーク安打ムアー三振▼セ軍ブルージユ三振シウエル遊飛マッセル四球マイヤー二飛で補回戰に入る

◇十回 ジ軍クリッツ左飛テリイ二飛後オット左中間後方觀覽席に大飛球中堅手スタンドに飛込み二壘に送球はじめ二壘打と宣告されたが改めて本壘打と宣告（セ軍は野手の手に球が觸れて觀覽席に入つたから二壘打と主張したが容れられず）デヴイス凡退▼セ軍ゴスリン一飛マナーシユ二飛クローニン左前安打シユルト四球に續くもクーヘル三振もかくてジャイアント世界選手權を獲得す

ジ軍		セ軍	
7	ムーア	4	マイヤー
4	クリッツ	9	ゴスリン
1	テリイ	7	マヌーシユ
9	オット	6	クローニン
8	デヴイス	8	シユルト
5	ジヤクソン	3	クーヘル
2	マンキウーソ	5	ブルージユ
6	ライアン	2	シウエル
8	シユーマツヘル	1	クラウダー
1	ルーク	1	ラッセル

善鬼惡鬼 (222)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

重い手宮(二)

「怖がってばかりゐないで、まアお坐り。それとも、私とかうして二人きりでゐるのが、いやなのかえ」

お濱はもう、金太を追ひまはすのをやめて、自分の褥の上へすわつた。

入口をうしろにして、金太は小さくなつてゐたが、おはまが自分の座へすわったのを見ると、少し心が落付いた。

「あの死骸の前で、あの通り、心を入れかへると誓ひを立てた私です。もう、これまでのやうな不しだらな事を、考へてなんぞゐないよ。これから折入つてお前に頼みがあるので、それで、扉にも錠前を下したのさ」

金太が、怖々、うしろを向くと、なるほど、扉にはいつの間にか錠が下りてゐる。此屋敷は、先住の松翁が、淫奔な生活の必要の爲めに、大方の部屋には錠前が下りるやうになつてゐるのだ。

「兎に角、頼みといふのは、至極眞面目な話なのだから、勘ちがひをしないやうにしておくれよ」

急に、沈んだ様子になつて、おはまは、ぢつくり話しはじめた。

で、金太も、さうなると、いくらか安心して、

(私なんぞにお頼みと仰しやるのは、一體何でござんす」

「お前、私のやうなものでも、心を入れかへた以上は、力になつておくれだらうね」

「へイ」

「なつておくれかえ、それとも、今までの所業が所業だから、いやだとおいひかえ。まづそれを聞かなければ、話は出來ないのだが」

あんまり地道な様子なので、金太はすつかり面くらつて了つた。

「さても、お力になるなんて事は出來ませんが、私の身に叶ひました事ならば」

「聞いておくれかえ」

「へイ。伺ふだけは伺つた上で」

「兎に角、云つて見るとして、お前、私の身の上について眞面目に考へて見た事がおありかえ」

「へイ」

「私が放埒な行ひをした事にはそれだけのわけがあります。わけと云つても、外の事ぢやない。お前もお聞きだらうが、長吉や、吉兵衛の骨折で、かうして諸大名御入りの瀧樂齋どのを亭主に奉つて御新造様とも、奥様ともいはれる身の上になつてはゐるが、頼む亭主はあの通り、私よりもエレキテールの方が大事で、女房はあってもなきが如しといふ有様、いくら心を入れかへやうとしても、とんと張合のない身の上さ。それゆゑにこそ、いつ如何なる時に、鐵五郎や傳右衛門同様エレキテールのためしものにされないとも限らない。こんな危なかしい女房といふものが、三千世界に又と二人あるわけのものではない」

良人の心持がたよりないから、弟の五郎兵衛にすがらうとすれば長吉が、それを思ひちがひして、おぎんのために邪魔ものにして了ふし、とても此家だけを安心の出來る我家とは思つてゐられないので、自然、女鹿屋とのつながりをつゞけて置かうとした、鐵五郎のやうな碌でなしを手なづけて置かうとも思つた。

さうした用慣がまへが、一々禍ひとなつて、今日までのやうな放埒ものにもなり、鐵五郎たちにも氣の毒な最期をさげさしたのだと、そんな風に諄々とならべたてた。

ところどころ、腑に落ちないところや、理窟に合はないところがないではなかつたが、聞いてゐる中に、金太は、只しんみりさせられて了つた。

「かう打割つた話を聞いたら、お前にだつて、私の身の上のたよりなさ、危なさが、よくお判りだらうと思ふが、どうだえ」

かう縮んで、お濱の美しい顔が金太をぢつと見つめた。

二つ燈籠

衣笠監督發聲作品　中央映畫館上映

衣笠貞之助監督の「天一坊と伊賀亮」に次ぐトーキー作品でまた見事にヒットした佳作品八巻、原作は大森痴雪で衣笠監督の脚色、林長二郎と飯塚敏子が主演。ストオリイは材木問屋紀の國屋の一人娘おきく(飯塚敏子)の婿に誰がなるかと評判されてゐたが、手代の清吉(林長二郎)に白羽の矢が立ち、おきくも清吉を憎くからず想つてゐたので二人の間は急速度に結ばれる。それを嫉むのが手代の定吉(尾上榮五郎)で、その頃その界隈に出没する二人組の強盗勘五郎(坪井哲)と三造(小林重四郎)が追はれて紀の國屋に逃げ込んだところ勘五郎は清吉の父だった。それを知つて清吉は悩み、三造は勘五郎を計つて捕吏の手に渡し、清吉をゆすり最後に勘五郎の偽手紙で清吉をおびき出して置いてその間に紀の國屋に忍び込む、それを定吉は清吉が賊だと騒ぎ立て、そのために清吉は身のあかしを立てやうとして誤つて三造を殺し、おきくと心中する。

この心中物語を衣笠監督は最初の螢狩の出から七夕祭、うら盆當麻り等の夏の美しい行事を織込んで氣分を盛ることに先づ成功し次いで歌舞伎の手法をトーキー手法に轉用して音樂的效果を狙ひ且つ適宜にモンタージュを以て映畫的感覺を驅して手堅いコンチユニテイによつてトーキー監督としての優れた手腕を見せてゐる。

俳優では長二郎が漸くトーキー馴れがして聞きづらさがなくなり、手代としての演技もイタについてわざとらしさがなく好感が持てる。飯塚敏子のおきくは容貌に衰へを見せ少し色つぽ過ぎるがエロキューションは三造の小林重四郎と共に光つてゐるその他コメデーリリーフに蒲田から飯田蝶子と突貫小僧が應援出演してゐるが、飯田蝶子は女中お仙に扮して達者なところを見せ、それを縫つて丁稚長太の突貫小僧が笑はしてゐる。

杉山公平のカメラも良く殊に夜の場面が優れてゐて氣分を出すのに大きな助力をなし監督俳優カメラと三拍子揃つた時代劇トーキー近來の佳作品として推賞し得る【寫眞は長二郎の清吉と敏子のおきく】

うわさ話

お馴染の里見義郎君が龍樂と漫談の一座に加入して昨日釜山に上陸▲朝鮮各地を巡演して來る二十日頃來連する豫定で太夫元は山田鐵水氏▲一行の顔觸れはジヤズシンガー鈴木スミ子孃と舞踊の濱花喜代子孃に提琴の藤井富之助、セロの平賀[illegible]人諸氏

品名	價	品名	價
穴子燒 百匁	一・八〇	昭和アラレ	六〇
ワラビ巻	一・五〇	オツナアラレ	一〇〇
山椒昆布	二・五〇	大鳴戸アラレ	五〇
焼サヨリ	一・五〇	大鬼アラレ	六〇
黄金海老焼	一・四〇	ラグビー豆	四〇
ヒラメ	八〇	Aチロー豆	四〇
雲丹	九〇	花見アラレ	八〇
千代の友	二・二〇	兵丹アラレ	五五

外人から感染した梅毒は何故惡性か

問 私の知人ですが以前はさても頭の良い方で將來有望視されて居たのは外遊中梅毒に感染し、今では全く別人の様に頭も惡くなり、身體なども衰弱して氣の毒な方が御座います、今迄にも色々手當を致した様ですがどうもはつきりしない様です。何でも人の話しでは異國人から感染した梅毒は性質が惡く直腦を侵されると云ふ事を聞きましたが、どうして外人から受けた梅毒は惡性なのでせうか

答 異國人から感染した梅毒が惡性なのは、體質が異つて居る關係上梅毒菌が活動し易く又強烈になるからであります。從つて同じ日本人でありましても既に梅毒に感染した事のある人と一度も侵された事のない方とは梅毒菌スピロヘーターの蕃殖が非常に異り丁度植物を肥料のある土地へ植へかへた様な理由であります。ですから外人と接する機會の多い港町の梅毒は昔から惡性だといはれて居るので、梅毒菌の勢力が旺盛であればある程腦や脊髓などを侵されるのも早いですから、一日も早く專門醫の治療を受けるか或はベルツ丸の様な効果ある驅梅藥を服用する様お奬めなさつては如何ですが

梅毒の方は御注意
今が一番惡化する時です
拔毛や吹出物にも御用心

梅毒の潜在性

梅毒は他の病氣と異なつて、一度罹つたら最後初期の治療が不充分で一旦體內へ潜伏すると放つて置いたのでは決して治らぬ恐ろしい病氣であります。

從つて感染後五年でも十年でもそれ程大した症狀も現さないでゐてドン／＼內攻し突然第三期症狀を呈し、頭が馬鹿になつたり、發狂したり、動脈が硬化して腦溢血に襲はれ即死したり半身不隨になつたり、或は脊髓を侵されて步行が出來なくなつたり、腰が立たなくなつたりして、實に御氣の毒な方々が澤山あります。

かうした不幸な結果に陷る方々は結局日頃自分の健康に對する不注意からで、梅毒がそれまで進行するには其の症狀の輕重はあつても大體次の樣な症狀が伴ふものであります。

注意すべき症狀

神經衰弱に罹つた樣に氣分勝れず記憶力や思考力が減退して、どこが惡いと云つて目立つた症狀はないが時々ニキビの樣な吹出物が出來、それが自然に治つたり又出來たりして、聲が嗄れたり、毛髮が拔けたり、頭や首筋などへ良く腫物などが出來夜なども安眠出來ぬ事が屢々あると云ふ方々の多くは一度梅毒に侵され治療はしたが全治しなかつた爲めか、或は親の梅毒がそつくりそのまゝ遺傳した遺傳梅毒の方々で、何れにしても恐ろしい梅毒菌スピロヘータが體內に潜伏して居る場合に起る捨て置けない症狀であります。

梅毒がかうした症狀を呈する樣になると、もう第二期の全身梅毒で恐ろしい梅毒菌はもう血液といはず、淋巴液といはず、全身悉く侵蝕して居るのであります。こんな事情にあるのですから、如何に健康な內臟の持主でも

梅毒が二期迄進行すると、胃腸を始め心臟、腎臟、肝臟、肺臟、眼、鼻等を侵されて來るのは當然の事でありますが梅毒が生命にまでかゝはる恐ろしい結果をもたらすのは、この頃からでありますから、どうしても梅毒の慘害から免れんとするには二期の內に徹底的に治療せねばなりません。

治療法としては專門醫の治療を受ける事が理想でありますが、色々の事情で家庭療法を望まるゝ方へは驅梅內服藥ベルツ丸の服用をおすゝめ致します。殊にベルツ丸は醫療を受けつゝ服用しても差支へないばかりでなく、非常に結果が良好でありますから大變便利な內服藥であります。

お奬めしたい方々

驅梅內服藥ベルツ丸は梅毒の治療を目的として古くから發賣されて居る眞面目な藥ですから永年惱んで居る梅毒、體の毒、冷え毒、しつ毒、腦梅毒、遺傳梅毒、橫痃、梅毒性リウマチス、ニキビ吹出物等凡て梅毒性疾患に惱む方には一日も早く御試み下さい。

副作用などに惱む心配はなく、血液や淋巴液は自然淨化され、恐るべき毒素は大小便と共に漸次體外へ排泄される樣になり、頭の重いのやニキビの樣な吹出物等總て梅毒から來る諸症は良くなり、ベルツ丸本來の藥効を御認め頂けると同時に恐ろしい梅毒治療の目的も達せます。

尚梅毒の治療は前述の樣な病氣の性質上自分ではもうすつかり良いと思つても十日や十五日はベルツ丸の連服が必要です。

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金五十錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別指定場所 金二圓六十錢 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

五相會議の對立形勢 内閣の死活問題化す
どう轉んでも重大危機

【東京特電八日發】五大臣會議は英國の戰時内閣の如き形式に依つて當面の國策を協議して居るが未だ具體的問題の討議に入らない、國防外交財政の三位一體を確立することがこの會議の理想とされて居るが軍部大臣と外、藏兩相との意見はなほ對立的であつて軍部兩相は國防第一陸海軍併進主義を以て完全に提携し外交も財政もこの方針から割り出すべきものと主張して居るに對し高橋藏相は財政的立場を考慮し更に廣田外相就任に依りて外交が稍正常に復する氣運の見えたに乘じ現在の危局を外交の力に依りて緩和する道を見出すことに努力し以て國防費遞減の方策を發見する必要を說いて居るのだが軍部大臣は未だこれに耳をかたむけない、一方民間には日露經濟提携を說く向もありまた石井子が歸朝して對米不戰協定が問題となり親善外交が稍勢を得やうとする際五相會議は如何なる歸結を得るか若し軍部の主張が行はれぬ時は政局は重大なる危局に直面すべくまた軍部の主張通りとなれば財政的に見て内政方面に根本的の改廢刷新を行はなければこの豫算運用が困難となり何れにしても問題は内閣の死活を決するであらう

今後三回位の會合で
大體の結論は得られやうと 政府首腦部では樂觀

【東京八日發國通】國防外交並に財政に關する基本國策樹立の第一歩と云ふ可き五大臣會議は既に二回に亘つて開かれ鳩首協議を重ねてゐるが未だ意見の一致をみるに至らず各閣僚とも夫々意見の開陳程度に止まつてゐる模樣である、而して五相會議の内容はその影響するところ頗る大なるものありとして極秘に附されてゐるが一九三六年の世界的危機に直面して日本は如何にこれに備ふべきかに就いて外交國防財政の主要問題に亘り種々なる觀點から論議されてゐることは想像に難くない、殊に從來の追隨外交を排し自主外交を以て國際場裡に臨むにはどうしても國力の充實を背景させねばならぬことは明であり明治大帝の皇謨たる開國進取の國是を根本原則となすことに關しては意見の不一致がある筈はないのである、然しながら國防費と財政の調整問題等の難關が前途に横はつてゐるので五相會議が結論を得るまでにはなほ幾多の紆餘曲折をみるものと豫想されてゐるが今回の五相會議が原則的基本國策の樹立にあるので豫算に關連する問題であつても細い數字にまで觸れるやうなことはないであらうとし政府首腦部では今後三回位の會合で大體の結論を得るものとみて前途を樂觀してゐる

外相所感を披瀝す
樞府副議長等を招待

【東京特電八日發】廣田外相は七日霞ケ關外務次官邸に平沼樞府副議長、水町樞府顧問官、高橋軍令部次長、古莊參謀本部第一部長等の諸氏を招待し約四時間にわたり最近の國際外交關係に就き種々意見の交換を行つたが外相は同席上對米、對露關係の整調を計るべきであると述べ對米關係に就いては太平洋平和保證協定を締結し日米關係の平和的整調を計り對露關係に就いては不可侵條約締結迄は行かなくとも目下懸案の重要問題たる北鐵問題、滿蒙國境問題、北樺太石油問題、北洋漁業問題等に關し日露關係を整調すべきであると所感を披瀝する所があつた

黎明熱河斷描 （八）
島田特派員記 山口特派員撮影

更生に燃える
既に輝しく約束されてゐる 明け行く熱河の明日

既に七回に亘つて黎明熱河の現狀を各方面より眺めて見たが、最後に日本人が最も多く入り込んでゐる、既成幹線國道沿道の主要都市の狀態を別々に述べて見やう

▼……▲

承德は從來より熱河省の省城であり、現在も張海鵬將軍を省長とする省政府の所在地で、又世界的に勇名をとゞろかした我が西〇〇司令部の所在地であり、熱河行政の中心地として活氣に滿ちてゐる市街を歩いて見ると、五色旗のマークをつけた滿洲國官吏が右に左に自動車、人力車を走らせて活動してゐる、新らしい軍服をまとつた滿洲國軍人が肩を怒らして濶歩してゐる、如何にも建設匆々の感じが濃厚に出てゐるが、市民はこれ等官吏、軍人に心から親みを感じてゐるやうだ、從來の軍閥省政府が省民呪咀の的であつた當時の灰色の空氣は、完全に承德の空から拭はれ、明朗な政治都市として呼吸してゐるのだ

▼……▲

熱河省に於て最も富豪の多いのは平泉だと云ふ、從つて生命財産が保護されてゐる今日の平泉は繁榮都市、殊に貿易都市として伸びやうとする勢ひを示してゐる、北は赤峰、烏丹城、林西より内外蒙古に通じ、東は滿洲中央部に、南は喜峰口、西は古北口より平津地方に通ずる要路を占め、特產、殊に穀類の取引はとみに活氣づいて來てゐる、熱河の財源とまで云はれてゐる阿片の集散も恐らく今後は平泉商人の手によつて行はれるであらうと見られてゐる、平泉は明日の熱河第一の市場を約束されてゐる街だ

▼……▲

凌源は北票承德間の中央に當り交通上の重要都市として發達の道を辿つてゐる、鐵道に惠まれぬ熱河に於て、北票から承德に向ふ旅人も、承德から北票方面に出る者も、必ず凌源で一泊しなければならない、從つて凌源は宿驛として著名であり、在留日本人間に於ても旅館業を營むものが一番多い程である、將來鐵道が熱河省を橫斷するものとしても凌源の交通都市たる位置は動かぬ處であらう、朝陽は現在本當の意味に於ける熱河の入口として商業、交通の中心をなしてゐる、こゝは赤峰及び承德に向ふ大幹線道路の起點で現在邦人も一番多く此處に居住してをり我が兵站の根據地となつてゐるが將來凌源より發展するものとは思はれない、交通網が完備した場合には、朝陽は凌源に押されるのではあるまいかと思はれる、然し現在の朝陽は西の承德が政治の中心地であるに對し商業の中心地として活躍してゐる

▼……▲

以上極く大ざつぱに主要都市の現狀を述べたが、何れの都市居住民も、日本人に對しては非常に好感を持つてをり、夜間一人歩きをしても決して危險を感じない程である、殊に北票より凌源に至る間の如きは、滿人省民の日本人に對する態度は寧ろ鄭重過ぎる程であるが、これは熱河聖戰に於て、皇軍が凌源に至るまでは朝陽、太平房、葉柏壽等に於て相當激戰を交へ、皇軍の威力を完全に示した結果であると云はれてゐる、以上の如き狀態であるから邦人が一攫千金の夢を抱かず、相當の資本と充分なる認識の下に作られた事業計畫とを持つて熱河に進出するなれば、決して滿人の排斥を受けることなく、相當の成功を收め得るものであると信ずるのであるが、現在入熱してゐる邦人が殆ど熱河熱に浮かされた火事場泥棒式計畫しか持つてゐないことは甚だ惜むべきであると思ふ

▼……▲

ともかくも、以上述べ來たつた如く熱河は今更生の意氣に燃えてゐる、輝きわたる王道政治の下に熱河は生氣に滿ちた光りを外部に投げかけると同時に、この滿洲國の寶庫は勢ひよく開かれやうとしてゐるのだ、明け行く熱河の明日は既に約束されてゐる…（終）【寫眞は承德市街】

戰時狀態解消を實行
將兵の戰時給與停止

【東京八日發國通】滿洲に於ける高粱繁茂期も大體事無く過ぎ今は只國内に散在蠢動する殘匪の掃蕩のみとなつたが陸軍ではこれを機會に戰時狀態解消を實行する模樣である、右は先づ戰時給與の停止に依り示されんとするもので

一、准士官以上に對し俸給十分の五、下士官以下に給料十分の六の增俸であつたのを將校以上十分の四、准士官以下十分の五とす
一、汽車賃その他諸種の交通機關の利用が今迄の無料を有料とす
一、營外居住者の住宅食料を自辨

右三項であるが一時に實施するは將兵に多大の犧牲を強ひることになるので發令後も一時的便法を設ける模樣である、豫算面より見る時は大した相違はないが滿洲事變の確然たる一段落を示すものとして重大意義を有し注目されてゐる

“軍部不滿” 漸く濃厚

【東京特電七日發】五大臣會議の經過に對して軍部の不滿は漸く濃厚となつてきた、卽ち軍部は曩に荒木陸相より提示せる國策確立問題を五大臣會議によつて體よくあしらひ軍部の主張をこれによつて巧に阻止せんとする魂膽と見てゐる、殊に石井子の歸朝以來廣田氏の外交正常化運動が何となく氣勢をそへる模樣となつたのを見て軍部は深く憂慮し若し閣僚の多數が軍部の意見を容れなければ現内閣に對する考へを變へなければならぬと稱してゐるので來週の五大臣會議の成行は最も注目を要すと

パナマ西軍港

【ホノルル六日發國通】玖瑪、パナマ等を經て布哇に來り同方面の軍備狀態を視察中であつた米國海軍長官スワンソン氏は六日朝ホノルル發歸途についた、出發に先だつて同長官はホノルルの海軍軍備につき左の如く語つた

眞珠灣は米國海軍の主要根據地として既に選定濟みで今一つの根據地としてはパナマ太平洋岸のココソロ港が考慮されて居る隨つて眞珠灣は更に擴張する必要あり、歸米の途中艦上で計畫を樹てる考へである

時局談
山本内相

【淺川七日發國通】山本内相は地方行政視察の爲め七日長野、新潟兩縣下に赴いたが車中左の如く時局談を試みた

明年度の豫算編成に就て陸海軍が大分強硬意見を持つてゐるやうだが如何に國防が重要であるといつても外國を刺戟するやうなことは避けねばならぬと考へる、軍事費の問題に就て五大臣會議を開き色々相談してゐるやうだが軍部側でも財政上の考慮なしに軍事費を要求するやうな事はないだらうから圓滿な解決點に到達する事と思ふ、增稅問題に就ては我輩は高橋藏相と同樣反對である、種々說をなすものもあるがその衝に當る大藏大臣が反對である以上何もいはぬ方が良いと考へる、我輩は何時も同問題に付ては高橋君と同意見だ、增稅をしなければ地方の要望たる地方財政調整、交附金の實現も不可能となると思ふが然し財政が許さぬといふ以上これも亦已むを得ない事と考へてゐる

軍縮會議不安
ドイツの强硬態度 フランス實力行使か

【東京特電七日發】ジユネーヴ及びロンドンよりの情報を綜合するに軍縮會議は開會に先立ちドイツが軍備均等案を提出し一切の他國の案に反對する意向が明らかとなり殊に英伊二國に對案を送つてフランスが先づ攻擊的武器の放棄をなし各國がフランスと同樣の軍縮をなすことを先決要件としてゐるので會議は全く不安に陷りフランスは早くもラインランド再占領を決意し英國は軍備の全般的擴張を決意する等歐洲は暗雲低迷の狀態である

次の會商地は ニューデリーか
シムラ會商近く終了

【シムラ六日發國通】確聞する處に依れば英國民間代表は歸國を急いで居り來る十四日孟買發の汽船に船室の豫約を申込んでゐたが汽船の都合で出帆が二週間遲れ來る二十八日に變更された模樣である英國代表は出發當時より往復二ケ月の豫定であつたもの〻如くこれに依つても英國側は最初から印度とも日本とも別に確とした協定に達せんとする誠意を持つて來たものでない事が明かである

英國側がシムラ會商の經過如何に拘らず二十八日歸國せんとするのは英國における日英會商で最後の決定を行はんとする肚かともいはれてゐるが何れにせよ二十八日にはシムラを去らねばならずその頃には日印政府の交涉もニューデリーに移される事が略確實なので日印會商は後五、六回で大した成果なく終了するであらうと見られてゐる

日本品大歡迎
ボルネオ方面

【東京七日發國通】蘭領東印度のボルネオ島に於て邦人が經營してゐるボルネオ林業株式會社は包容職工數の如き完全に一萬人を突破する程で同社の盛衰は同地方經濟消長に關すると稱される程で之がため同地方の土人間には日本品に對する要望昂まり日本製の商標あるものは奪ひ合ひの有樣だが同社では構内に購買組合を設け優良且つ廉價品を同社内の土人に支給する計畫を立てた所有力者は競つて購買組合で取扱ふべき商品は出來るだけ日本品に仰ぐ事を主張し旁々蘭領東印度政府でも大いに乘氣になつて來たので同社では先づ日常綿製品はこれを全部日本内地より直接購入したき旨この程南洋協會を通じて日本織物聯合會に申込んで來た

對滿郵政の解決 北支民衆要望す
支那側の甚しい暴狀

【天津八日發國通】滿洲國より當地に於ける郵便物に對し、支那側では滿洲國の郵便切手を認めずこれに不足稅を掛けた上罰金を課しつゝあるが更に關東州附屬地發の郵便物に對しても發信人が滿洲國居住なる限り萬國郵便最終議定書第三條を盾に全然料金を納めざるものとして不足稅を徵收しつゝあり滿洲國方面よりの郵便物は開封その他の危險性頗る多く當地より滿洲國への發信郵便物の如きは悉く開封されるものと覺悟せねばならぬ狀態で北支郵政問題の根本的解決は居留民並に北支民衆より要望されてゐる

滿洲文化委員會
日本側委員十六日新京着

【東京七日發國通】日滿文化提携具體化の第一着手として兩國學者を以て滿洲文化委員會を組織し同會の協議に依り各種事業を實行する爲め今般滿洲國鄭總理から我が芳澤全權を通じ本邦學者を招請して來つたので外務省文化事業部では喜んでこれに應じ滿蒙文化研究の學者中から左の諸氏を派遣するに決し

東大名譽教授服部宇之吉、同關野貞、東大教授池内宏、帝室博物館鑑査官溝口禎次郎、京大名譽教授濱田耕作、同羽田亨

右一行は九日服部、羽田兩氏を先發として個々に出發十五日夕刻迄に奉天に集合し十六日新京に入る豫定である

張文鑄將軍
大演習陪觀

【チチハル七日發國通】今秋日本に於ける陸軍大演習陪觀を軍政部より受命した江省警備司令官張文鑄氏は九日飛行機で當地發新京にて一行と落ち合ひ渡日することゝなつたが七日往訪の記者に語る

友軍の精銳なることと軍紀嚴肅なることと等過去一年半協同戰線の下に働いてゐたので十分その精華を知つて居るが今回圖らずも中央より大演習陪觀を命ぜられ年來の希望である御國を見學することの出來るのを心から喜んでゐる、自分は單なる軍人であるから友軍の大演習を中心として出來るだけ見學もし指導も得たいと思つてゐる、尚若し餘裕あれば日本各都市の凡ゆる產業方面の各施設や社會事業等も研究して其の優れたる點を我が滿洲國に取入れたいものと考へてゐる

と心から今回の渡日を喜んでゐる

中野正剛氏
遞友同志會統令

【東京八日發國通】國民同盟の中野正剛代議士が一中野として遞友同志會の統令に就任政治的舞臺から勞働運動に乘出すことになつた遞友同志會は今回赤松一派の社會民主々義と組合の傳統的指導精神である國家社會主義との對立から分裂し浦山中央執行委員長はその後采配を振つてゐたが局面打開の爲めに執行部の組織を改め遞信次官時代から心服してゐた中野正剛氏に交涉の結果統令として會を指導することを承諾したので八日午後一時から芝協調會館に開かれた第九回全國大會で右統令を決議したものである

喜多大佐歸還

【奉天電話】灤東地區の日支停戰協定と反軍方振武一派の擾亂、協定違反に關東軍から監視として北平に向つた喜多大佐は飛行機にて歸還したが灤東一帶の安定その他の紙目圓滿進捗し灤東地區長城線一帶の滿洲國境方面における政治經濟的北支政權との提携は極めて順調に進行したものと見られ今後日滿支の經濟的握手は積極化すものと期待されてゐる

古田檢事の滿洲國入り

【東京特電七日發】滿洲國への派遣司法官につき詮衡中のところ、大審院檢事古田正武氏が承諾した爲め近く解職の發令を見る筈である、これと同時に滿洲國政府より司法部樞要の地位に任命の筈

同氏は岐阜縣出身大正三年東大獨法科出、直に司法官となり、東京地方檢事司法書記官を經て昭和六年東京地方次席檢事に任ぜられ、七年大審院檢事となり今日に至つた若手勅任官中の俊秀である

方吉聯合軍 高麗營進出

【天津六日發國通】宋哲元軍の退路遮斷により方振武吉鴻昌聯合軍は再び北平攻略を企圖し高麗營一帶に進出し今朝來激戰で高麗營方面は再び混亂に陷つた

通商審議會第一回顔合會

【東京八日發國通】通商政策の根本方針審議の爲外務省に設置された通商審議委員會第一回顔合會は都合に依り二日遲れて來る十四日午前十時外相官邸で廣田外相司會の許に開催されることゝなつた

新京地委議長 副議長選擧

【新京電話】新京地方委員會の議長副議長選擧は七日午後二時より地方事務所長室に於て開催したが年長委員佐藤宇治太郎氏議長席につき單記無記名投票の結果大原萬千百、勘崎仙英の兩氏共に六點の同點で兩氏の決選投票を行つた結果大原九點、勘崎七點で萬年議長の觀あつた勘崎氏は遂に落選次に副議長選擧に入り勘崎氏當選せしも直に辭退したため再投票となり德丸助太郎氏當選したが受諾を三日保留した

權度所
來年度より增設

關東廳商工課では滿鐵沿線の近時著るしき發展に刺戟され商賣人の度量衡を直接取締る權度所增設の必要に迫られてゐたが愈々昭和九年度豫算に三萬一千餘圓を計上し奉天にも權度所を增設する事になつた、而して大連を本所、奉天を支所として開業されるが從事員は技師一名、技手二名、屬一名、外に雇員數名が置かれることに大體決定してゐる、尚これと同時に滿洲國の度量衡取締規則と併行し、關東廳においても度量衡取締規則細則を實施するので目下取締規則の原案を起草中である

仲繼貿易港として大連港繁榮を圖れ

税關事務取扱ひ改正が急務 海運業者間で論議

仲繼貿易港としての機能を充分發揮して大連港繁榮の一助とすべしとの議は一般海運關係者の夙に唱導するところであつたが、これが具體化のためには先づ税關事務取扱ひの改正が

先決 問題であるとして最近海運業者の間に於て研究が進められてゐる、卽ち外國貨物が大連に輸入され、更にこれを支那各港へ再輸出する場合には税關當局は關東廳海務局と同じく出港許可書を發行してゐるが、大連税關が支那のものであつた當時は勿論その必要があつたに相違ないが現在の如く滿洲國税關となつた上は旣にその必要がない筈だから出港許可書發行の取扱事務は海務局に一任して許可書申請の手續を簡略にして、鐵道並に陸路輸送の通關手續自體に全力を傾倒し輸出入貿易の

發展 を期せよといふのがその理由である

滿洲國税關として出港許可書發行の必要は現在では安東、營口の二港向けの場合にのみ必要なものだから、この際かゝる繁雜なる手續は關東廳に移して所謂香港の如き自由港としての特質を發揮し仲繼貿易港としての繁榮を圖ることが緊要であるとされてゐる、若し從來の惰性によつて不必要且窮屈なる手續きを續行せんか各國船舶は勿論荷主に於ても大連接續を忌避するに至る惧れがあり、殊に北鮮に於ける税關問題が圓滿に解決し、日滿兩國税關が相互信用の方法をとり圓滑なる

通關が 行はるゝに至る場合は大連に及ぼす影響も容易ならぬものがあると豫知されるのでこの際税關事務取扱ひの改正は充分研究の餘地ありとして愼重に論議されてゐる

鹽積船出入の適地を調査

關東廳で豫算を計上

關東州内に於ける鹽田の所在地は概ね遠淺にして船舶の出入不可能であり、海路輸出の場合は沖積及貯鹽場積の二方法によつてゐる卽ち前者は戎克船を雇用し鹽田の貯鹽を搬出せしめ、沖合錨地にて本船荷役を爲すものにしてやつてゐるが季節潮又は戎克船數等の關係により短時日間に大量の荷役を爲す事は困難なる場合少くなく後者の方法卽ち荷役船の錨地に近接せる地點に貯鹽場を設置し、常時戎克船により鹽田の貯鹽を此處に搬出貯藏し置き本船積取りに便する方法を採つて居るものが大部分である

しかも沖積の方法によるものと貯鹽場積の方法によるものとは輸出經費に大いなる差異があり後者は貯炭場搬出費の外貯鹽場本船間の艀舟賃を要し、又荷動きによる缺減及雜費の增加等計上され、何れにしても不便この上もなきため關東廳殖産課では明年度に於て鹽船積の適地調査のため二萬一千餘圓の豫算を計上し專賣試驗場長松田技師等が各方面に亘つて詳細調査する事になつてゐる

大連金組の九月業況

組合員は激增

大連金融組合の九月末現在に於ける業況を見るに組合員數は五百八十一名出資口數八百四十口にして前月末に比し組合員は四十九名の增と依然異常な增を示し口數は反對に一人一口主義の原則により拂戻を爲しつゝある結果、百三十八口の減を示してゐる、次に預り金業務に於ては組合員預金吸集に努めつゝある結果、漸增傾向を示し前月より八千百八十三圓の增を示し、貸付業務に於ても低利資金の貸出增に三萬七百六十八圓を增加してゐる卽ち左の如し（單位圓）

▲預り金

前月末現在	七五、二九三
本月中受入	三三、一五五
本月中拂戻	二四、九七二
本月末現在	八三、四七六

▲貸付金

前月末現在	三四一、四八二
本月中貸付	一八三、八一七
本月中回收	一五三、〇五〇
本月末現在	三七二、二五〇

因に低資勘定に於ては前月末貸付約十萬三千二百十八圓に對し同月中貸付七萬百八十八圓、同回收四萬七千六百九十四圓で同月末現在十二萬五千七百十一圓を示し前月末より二萬二千四百九十三圓の增を示してゐる

市場問題收拾の具體案確立

九日市會議員協議會

大連市當局では最近中央卸賣市場問題收拾の具體案を確立、大體において監督官廳の諒解を得たるものにしても不便この上もなきため…になつた、而して當局はその案よりも外に解決の道なしと確信してゐるが、重大視されてゐる問題だけに豫め市會の諒解を必要とするので、九日午後三時より市場問題に關し市會議員の協議會を開くことになつた、何分一律に歩戻した行はんとするもの、如く、從つて特に議論沸騰を豫想される

卸賣物價は續騰

大連、奉天、安東の三地

關東廳調査＝大連、奉天、安東の三地に於ける九月分卸賣物價の動きについて見るに各地とも一齊續騰を示し大連奉天に共に一躍に二分七厘方の大巾騰貴を示してゐる卽ち

	前月比較騰貴率%	前年同月比較騰貴率%
大連	二・七	八・四
奉天	〇・六	一四・四
安東	二・七	一八・一

前年同月との比較においては安東は一割八分一厘と最高率を示し大連は八分四厘の騰貴に止まつてゐる、更にこれを指數基準の昭和五年一月に比すれば大連は九八・〇と二分の低落、奉天、安東は基準を上廻り奉天は一〇九・三と九分三厘、安東は一〇六・四と六分四厘の騰貴に當つてゐる、今各地別に概要を見れば左の如し

▲大連 前月に比し建築材料は五分九厘方、食料品は三分五厘方の大巾騰貴、飲料及嗜好品は二分四厘調味料、雜品は各二分一厘方の騰貴で飲料及嗜好品が一分、燃料が五厘方低落、尚ほ調査品目七十二品中騰貴は豚肉、挽角、氷砂糖、洋釘、生石灰、セメント、瓦等三十二品の多きに達し低落は馬鈴薯、サイダー、ガソリン、麥粉等九品、保合三十一品である

▲奉天 燃料三分五厘、食料品、衣料品各二分三厘、雜品一分一厘、調味料五厘を各騰貴、建築材料一分一厘、飲料及嗜好品六厘の低落調査品目五十三品中騰貴は挽角、板、豚肉、鰹節、ガソリン等二十品、下落はセメント瓦、醬油、煉瓦（手抽）燐寸、疊表等十一品、保合二十二品

▲安東 食料品は一躍に八分九厘方の暴騰、燃料また五分六厘の騰貴で衣料品三分九厘、建築材料二分六厘、調味料一分三厘の各騰貴、雜品が四分六厘、燃料及嗜好品一厘の低落、尚ほ調査品目五十品中生鷄、挽角、板、木炭、鷄卵、清酒、茶等騰貴二十五品、これに對し低落は洋紙洋灰、半紙等五品、保合二十品

電報料對策實行委員會

電報料金問題につき市內商議對策實行委員長は八日朝高田會頭を訪ひ過般の役員會の經過につき詳細報告高田會頭よりもハルビンに於ける商議聯合會の經過を說明、今後の對策につき協議の結果九日午後三時半より實行委員會を開催し對策を協議することになつた

相

投書歡迎

打通線戸惑ひ 一旅客

◇小生は打通線を毎月一、二回旅行する者ですが十月一日より列車の時間改正があるとのことで三十日奉天驛前ツーリストビユーローに時間を問合せたるに午前六時五十五分發列車にて奉天を立てば大虎山午前十時着、同十時五十分の列車に連絡するとの事であり、尚念のため翌日奉天驛案內所に照會の結果も前記通りでありました。

◇仍つて三日同行三名と共に午前六時五十五分發の列車に乘車十時大虎山到着、錦武行に乘換んとしたところ同方面行は午前七時發車し翌日でなければ列車はないとの事に呆然として已むなく大虎山に一泊いたしました。

◇該列車內の時間表にも午前十時五十分發が揭載されてゐるに驚き調べた結果該列車は豫定で平素は運行せぬとのことでこの運休はビユローでも驛でも判らぬとの事であり、多大の時間と費用を費し迷惑をするもの多數あるだらうと思はれる故奉山鐵路局では何等かの手段を講じて頂きたい。

◇尚この點に關し當局の責任ある解答を本欄に於て求むる者である。

獨自に戻れ 青苦生

◇國力の充實向上と共に國民の自覺も著しく高まり、曾て見た如き歐米盲信風從の唾棄すべき根性が薄くなつて來たが尚未だ英語偏重の弊風が拔けない。

◇中學生甚だしきは田舍の女學校までが、肝腎の國語を三四時間にして英語は十數時間に及ぶなどは世界を風靡して科學に產業に隆々たる興國振りを示して居る日本らしくもない自らを侮辱するものだ。

◇一般もその通りで近い例は昨今滿電が電車內に揭げて居る皇軍將兵に對する電車無賃パス二割引のビラに態々「ウエルカム」とある、一體英艦隊あたりを歡迎するビラと間違つてやしないか、もう少し獨自の日本精神をシツカリ把握するを要する。

輸組聯合會理事長 山中氏就任を受諾

滿鐵積極方針を約す

滿洲輸入組合聯合會の理事長に前長春商工會議所會頭山中繁雄氏が內定したことは昨報のごとくであるが、滿鐵よりの懇望に對し山中氏も承諾の意を表したので、滿鐵より八日輸入組合聯合會あて山中氏を推薦する旨の通牒を發するところがあつた、輸入組合聯合會側ではこの結果近日中に紙上總會を開くか、又は二週間の豫告期間を置いて總會を開くかして山中氏を理事長として承認するか否かを決するわけだが、承認することは殆ご既定の事實と見られてゐる

なほ山中氏は中西地方部長、星野商工課長ら滿鐵側關係者との會見において輸入組合の現狀、滿鐵が今後どの程度の補助金を出し得るか、滿鐵は輸入組合に對し積極方針をとるや否や等について相當突込んだ質問をなしこれに對し滿鐵側より輸入組合の現狀や缺陷等を說明し、滿鐵對輸入組合の關係は豫算の範圍內に於いて補助金を出し今後の滿洲の新情勢に應じて積極方針で行きたき旨を述べ、こゝに兩者の意見の完全な一致を見て山中氏の就任に決したもの、ごとく、過去三年間理事長を缺いで屢々問題を起してゐた輸入組合も新理事長を迎へて積極的に活動し得ることゝなつた

右に關し尾野滿鐵商工課長は八日左のごとく語つた

輸入組合聯合會の理事長は山中繁雄氏にやつて貰ふことに滿鐵の方針がきまり輸入組合の方に通牒を出した、山中氏は學識德望高く、滿鐵在社當時は各地の地方事務所長から本社地方部庶務課長などをされて滿鐵內部の事情に明るく、滿鐵を去つてからは長春取信の專務や長春商議の會頭など色々の經驗を持つて居られるから理事長として最適任だと信じてゐる、滿鐵も今後の滿洲の商業界において輸入組合が一層積極的に働いて貰ふことの必要を痛感して居り新理事長も非常な意氣込みでやつてくれるといふから立派な業績を擧げ得ると信じてゐる

輸組聯合會 山中繁雄氏を理事長に

滿洲輸入組合聯合會理事長は神成季吉氏の辭任以來缺員となり中村太郎氏次いで鑑田大連輸入組合理事が業務を續べつゝあつたが、最近に至り元長春取引所信託專務で長春商議の會頭たりし山中繁雄氏に白羽の矢を立て、五日新京にあ

現役在鄉憲兵の憲友會奉天支部

八日發會式を擧行

【奉天電話】全滿憲兵現役在鄉將士の相互親睦を計るため事變二周年を記念として創立された憲友會は新京を本部として全滿各地に支部を組織しそれぞれ創立しつゝあるが奉天支部でも八日午後三時より十間房金城館において發會式を擧行した

出席者三谷現警務廳長を初め松岡奉天憲兵隊長以下、各分隊長外現役在鄉憲兵約七十名で三谷氏を支部長に推しその他役員推薦の後懇親宴を催した

右憲友會名譽會長は田代現憲兵司令官、會長は警務次長尾吉五郎氏で本會の目的とするところは滿蒙の特殊性に鑑み特に聯絡を密にし重大時局に際しては敢然として國策遂行のため各地憲兵を支援する外毎年春秋二回新京に會合し又各員の家族慶弔に對しては親睦を計り非常時滿洲國における憲兵としての職務を遂行する結合體として生れたものである

…る同氏に對し出連方を促し同氏は六日午前七時二十分着列車で來連中西地方部長より同氏の理事長就任方を希望した結果、同氏も遂にこれを承諾せるもの、如くである

氏は福岡縣人、明治四十年東京高等商業を卒業し同年九月滿鐵入社、累進して長春、奉天、安東の地方事務所長となり退社後最近まで長春取引所信託專務であつた

江橋經由の河豆出廻順調に終る

大體千四、五百車位か

ハルビン行き軍需品および工事材料輸送用船の歸路を利用して松花江下流地方より出廻るべき滿豆ならびにハルビン——江橋——四平街を經由し南滿地方へ輸送する所謂江橋經由河豆は七月初旬より開始し順調に行はれてゐたが閉江期も近付いたので九月末をもつて終了した九月中の統計は報告未到のため不明だが七月と八月は

▲七月

發地	一等	二等	三等	計
佳木斯	四四	五	一一	六〇
三姓	五四	六	二	六二
富錦	—	五	一	六
計	九八	一六	一四	一二八

▲八月

發地	一等	二等	三等	計
佳木斯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三姓	[illegible]	〇	[illegible]	[illegible]
富錦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

しかして三姓は九月八日に買付を終了し現在數二車、佳木斯は二十日に終る現在數一八九車、富錦は十五日に終了現在數卅五車だから今年度の江橋經由河豆は總計千四五百車に達する見込みである、なほ本特產買付に當つたのは三井、三菱およびワツサルドである

カナダと大英ブロック

全權公使 德川家正

オツタワ會議の價值

印度の關稅問題を始め、各英帝國自治領の對日關稅政策が、すべてオツタワ會議決議の結果であるとなし、英帝國經濟ブロックを餘りに重大視するのは考へものだ。無論全然無視すべきものではないが、さりとて餘りに重大視すべきでもない。元來大英帝國經濟會議は以前からあつたもので、オツタワ會議に始まつたものではない。寧ろあの時には英帝國經濟組織は破れさうになつたのを辛うじて繫ぎ止めた實情であつた。相當の決議はあつたけれども外部に對する體裁に過ぎないと云つて然るべきものだつた。

各自治領を別々に見よ

カナダにしても、其他の自治領にしても、夫々英本國に對して經濟的利害關係を異にし、又各自治領相互間においても經濟的利害の衝突するものがあつて、夫々獨爭の地位にある。故に彼等が一ブロックとして結束して、日本に對して又は其他の諸國に對して一團として對抗すべきものではない。日本としては此の微妙な實情をよく見極めて各個につきて夫々の對策を講ずるを至當と考へる。英帝國が一團となつて日本に對するものと考へると全部を敵に廻すことになる。斯くの如きは外交策として妥當なものではない。若しも印度が日本の綿製品に高稅を課するから滿洲の羊毛を買ふなといふやうな說を立つるものありとせばとんでもないことだ。それ程極端なことを云ふものもあるまいが、それに似た樣な考へがないでもない。彼等の微妙な關係を見て、其の間を縫つて行くべきものと思ふ。

上品で快活な國民

カナダの人達は上品なることは英本國人に似て、快活なることは米國人に似てゐる。兩國人の短を捨てゝ長を採つた樣な國民で、交際して氣持がよい。日本に對しては好意を持ち、國際聯盟の日支問題でも代表は終始日本を理解してゐた。一般國民も日本の對滿政策は已むを得ないものと理解してゐる

尤も日本商品に對して高稅を課する政策はあるが、それは世界一般の經濟自體に出づるもので、必ずしも英帝國經濟ブロックといふ觀點から出發するものではない。總じてカナダに限らず、英國自治領が日本品に高稅を課するのは以上の理由によるものであつて、英本國の利益の爲めに自己の經濟的立場を犧牲にしようとはしない。

對米感情はむしろ不良

カナダは米國に對しては政治上にも經濟上にも警戒心を持つてゐる。對米關稅なども日本には最惠國均霑を認めてゐるに、米國に對しては之れを認めないなどのことがある。內心に不良な感情がある故に、對米親善なる語は却つて聲を大きくして語られる。さりとて一面には米國資本の流入を避けないわけでもなく、又大勢上、米國の經濟勢力が進入するのを已むを得ないことゝは考へてゐる。英國に對しては飽くまで自治獨立を維持せんことに力めてゐるが分離しようとの考へはない。此の英、加、米三國の關係は實に微妙なものがある。

英國對加政策の手心

英國のカナダに對する政策も餘程考へたもので、その反感を招かないやうに實によく力めてゐる。元來カナダの國民は始め英國から來たものと、米國獨立の際に王黨だつたものが來り投じたのと、フランス系の米國移住民が合衆國民たるを好まずしてカナダに來たものとあるので、此の歷史的關係からして米國と合體することを好まない。英國でもそれをよく考へてフランス系の國民の信賴を失はぬやうに力めてゐるので、例へば議會に於ける總督の施政方針などでも、英語の外にフランス語でも陳べられるなど注意すべきものと思ふ。（談）

德川公使赴津

カナダへの赴任を前にして滿洲視察の爲め朝鮮經由來滿、新京、ハルビン、吉林、奉天と各地を具に視察中であつたカナダ全權公使德川家正氏は星ケ浦ヤマトホテルに二泊の上八日午前九時出帆天津丸で天津、北平を廻り更に南下して南支一帶を視察すべく滿鐵關係者多數の見送りを受け離滿した

大淵滿鐵理事

【奉天電話】大淵滿鐵理事は八日はとで來奉栗野所長、兒玉輸入組合理事等の出迎を受けホテルで休憩の上同夜歸連した

大藏公望男

【奉天電話】大藏公望男は下津春五郎氏その他の出迎へを受け八日安奉線で來奉奉天ヤマトホテルに投宿した

瀨島源三郎氏

大阪鐵道學校長瀨島源三郎氏は滿洲視察並びに今後の卒業生就職に關して打合せすべく八日入港うらる丸にて來連したが船中語る

滿洲に二週間滯在し朝鮮經由歸ります、私の學校は從來百五十人程の卒業生が割によく內地で賣れさう困ることはないのですが、卒業生の中で滿洲に進出したいと希望するものが多いのでその希望を實現したいと思つてやつて來ました

小觀

昭和七年本邦の自然增加百萬七千三百九十八人一日平均二千七百五十二人になる▲岩手縣の推定人口百萬五千一百人より多いわけだから、此割合でいくなら、年々一縣の人口が增加することになる▲思想國難、經濟國難、外交國難と云ひながら人心は萎縮せず、却て國力の發展を示す▲國難といふのも必ずしも國難でなく、滿洲事變が人心に與へた刺戟の大なるを想ふ可きである▲米價が安くなる程に米產額增加し、本年に入りては世界各國から目の敵にされる程輸出製品の增加したるなど、すべて國民元氣の溌剌なるを示すものである▲國民活動の舞臺は廣くなり、心の持ち方も廣くなる、愛媛縣知事三郎氏の主張による農村充實會見なども人心に影響し、政策として現るべく國力が外に擴がり、內に實つるを知り得る▲戰爭と同じく外交も經濟も進展…▲但し放漫、狹窄、夜郎自大は不可、氣宇は廣濶なるべく、用心は周密なるを要す。

人事

▲島田隆一氏（關東軍航空隊督班々長）八日午後四時二十分發列車にて北行

▲志村悅郎氏（滿鐵ハルビン事務所員）同歸任

▲德川家正氏（駐加公使）八日午前十時出帆の天津丸にて北支へ

關東廳辭令（七日）

任關東廳法院通譯生 兼關東廳法院書記 小形政美

任關東廳翻譯生 小野彥馬

任關東廳海務局屬 影浦宗市

任關東廳海務局技手 關東廳技師 黑井忠一

依願免本官

滿鐵辭令（七日）

鐵路總局運輸處貨物科長を命す 鐵路總局參事 諸富鹿四郎

總局貨物科長 參事 伊藤太郎

鐵路總局兼務を命す 總務部人事課人事係主任 事務員 古賀董

經濟調査會調査員 事務員 竹森龍男

經調第三部主查兼

鐵路總局勤務を命す

窓外に雨を眺めて"勝美の幸を祈る"

護送の船室に中薗と語る

【ハルビン丸にて長谷部特派員七日發】降りしきる雨を衝いて神戸を出帆したハルビン丸が瀬戸内海小豆島を通過する頃、船尾の隔離室に乘せられてゐる中薗は手錠姿を雨に煙る窓外の景色にウツトリと見惚れてゐたが、船室を訪れた記者に對しおじぎして濟みませんと神妙に頭を下げ、記者の質問に對し稍興奮して次の如く現在の心境を語つた

今となつて何にも隠しません、ありの儘を述べて法の裁きを受ける考へです、私のしたことが惡かつたとも毛頭考へてゐない私より惡漢が此の事件をめぐつて澤山居るからです、然し人妻に戀した事は惡いことだ、それが爲め世界的學者である兒玉さんが斃つたことは良心の呵責を感じてゐます、あれ(勝美の事)と私の仲は

戀愛を超越 したもつと人間的なもので結ばれてゐた、世間でいふ單なる色戀といつたものではなかつた、斯うなつたのも凡てが運命と觀念するより外なく、彼れと戀愛に陷つたのを決して後悔はして居りません、私の今の念願は一日も早く裁きの莚に立つて兒玉さんの立場を明かにして上げたい事と、兒玉さんが今日までの事を水に流し以前通り妻として勝美を救つて下さる事です、此度博士はあれの罪を赦して幸福にしてやつて下さる事と思ひます、僕等三人の運命を斯んなにまで不幸に落したものは、佐藤といふ

妖婦と青柳 を取巻く安部小松原といつた人達です、佐藤のごときは青柳と同様まで戀が醒めたら勝美に紹介した者でその青柳は勝美の弱身につけ入つて勝美から金を捲き上げ佐藤、阿部等が夫れで遊んでゐた事は神に誓つて偽りのないことです、佐藤と僕との戀愛關係が世間に傳へられてゐるが全然誤りです、佐藤は僕に戀愛を感じてゐたことは事實で

ラブレター も四十通位來てゐるがその都度勝美に見せてゐる、僕は夫と子供を捨て男から男へと渡り歩るく婦人は人間的に嫌ひです、此の點のみは確か誤解してゐる樣ですが、僕は寧ろ佐藤に子供の爲めに御幡氏の許に歸るよう何れだけ勸めたか分らない、何うか貴方(記者を指す)から御幡氏に僕の氣持を話し諒解される樣お話し下さい、青柳に對する氣持はこれを運命的に見る時氣の毒な事だと思ふが、人間的にいへば當然受くべき制裁ではなかつたかと思ふ、僕は

今となつて 辯解がましいことは言はぬが、事件の動機に就いては社會に教へる色んなものを含んでゐるから機會ある毎に世の人々に訴へるつもりです

強姦された事は事實かとの問に對しては答へず面を伏せ、中薗に對する氣持は高野署の訊問に答へたやうに、たとひ死刑になつても愛情に變化なく、キット自分の手で葬る考へであるとの意味をポツリ〳〵と語つた、強き戀愛に結ばれてゐる二人が紙一重な所で隔離室で船路の夜をどんな夢を結ぶことか……

"死刑になつても愛情に變化なし"

中薗へ深き思慕を寄せる勝美

中薗と板一枚隔て、隣室に納まつた勝美は上郡山刑事の思ひやりで身體を湯で拭き、高野山以來始めて落着いた氣持になり、移り行く瀬戸内海の秋景色を眺めてゐたがやがてこれに飽きると紙細工などして無聊を慰めてゐた、船室を訪れた記者に「どうぞ」と席をあけつゝましやかに面を伏せた、以下記者との一問一答

問 博士に對しどんな氣持か

答 濟まぬと思つてゐます、大連へ着いたらきつと中薗がほんとうのことを申し上げ、兒玉の立場を明らかにしてくれる事と信じてゐます

問 青柳、佐藤に對しては

答 佐藤さんは私達を苦しめた人です、この恨みは一生忘れません、その理由は訊かないで下さい、青柳さんは氣の毒な運命に生れた人ですが、私から誘惑したことはありません

故伏見元帥宮殿下御上陸記念碑除幕式

山田辯護士談

七日勝美と共に任意出頭の形式によつて檢察局に喚問を受けた山田辯護士は、午前九時半より午後三時過ぎまで晝食時を除き約五時間に亙つて高井檢察官の取調べを受けたが、取調内容は山田辯護士が兒玉博士と相知るに到つた事情より、内地における行動について詳細の訊問を受けたものと見られ、これに對して山田辯護士は永田氏の紹介によつて兒玉博士と相知り、博士が殺人事件の渦に巻き込まれんとしてゐる事情を聞かされ、善後處置のために韓國博士の實兄及び先輩熊谷辯護士を訪れて應援を依頼するに至るまでの事情を陳述し、博士の自首を止めたことの奇怪な行動は全然打ち消した模樣で、目下のところ山田辯護士は司法權の拘束は受けぬものと見られてゐる、尚ほ取調べ終了後山田辯護士は語る

本日は證人として高井檢察官の取調べを受けた、取調べ内容に關しては今此處でお話しする自由を有せぬが、自分に關する限り證人としての取調べは本日一日で全部終了したのだ、自分に對して大分デマが傳へられてゐるやうだが、自分は今後も飽くまで博士の依頼を受けた辯護人として、博士のために努力する考へである、何れ勝美夫人の辯護人も必要となるかも知れぬが、自分が内地に赴いた一つの理由の内に夫人離婚のことも含まれてゐる位であるから、現在のところ博士側より勝美夫人の辯護人を出すやうなことはあるまい

甫めて妻らしい氣持で語る勝美

人の温い情に感激する中薗

はるびん丸の兩名

【はるびん丸にて長谷部特派員八日發】はるびん丸の出帆間際にあたふたかけつけた老紳士が中薗に面會を申込んだが容れられず攜へて來た果物籠をどうか中薗君にあげて下さいと差し入れして立ち去つた

この紳士は門司市東堀川町で雜貨商を營む縣會議員林田商店の主人で中薗が司厨仕をして居る頃の取引店で今度中薗が送られるのを聞き昔のよしみで差し入れたものと判つた

中薗は思ひがけない人の温かい情を受けて感激し

林田さんの家には大連から歸つた時勝美と一緒に立寄り晝御飯をいたゞいたが其の時私がこんな大罪を犯して居るとは思はなかつたらうに

さはありとし

あれにも半分わけてやつて下さい

と阿部刑事に頼んで隣室の勝美にも差入れの果物を分けてやつた、一方勝美は五時間も蒸し熱い一室に閉ぢ籠められて眞夏のやうな汗を流して居たが船が港を離れるや窓を明け放して冷たい風を入れ「ほつとしましたわ」と落ち付き堤刑事に向ひ「兒玉はどうして居ますか」と先づ夫博士の安否をたづね同刑事から元氣で君達の歸るのを待つて居ると聞かされると

申譯のない事をしました兒玉を一日も早く自由な身にする事が私達の今一番大きい責任です、さうすればきつと兒玉は名譽を恢復する力を持つて居ます

と甫めて人妻らしい氣持でしんみりと語り中薗から分けて來た果物をむいてたべた

襟もと寒く忍び寄る冬

高氣壓腰を据ゑる

急に寒さを感じ初めて來た、深い秋の心へ漸々と冬の姿が現れて來たのだ、六日夜の大連の温度は水銀柱もぐつと下つて十五度六を示し、平日より五六度寒くなつた、街行く人もセルでは慄へる、急いで給羽織を重ねる始末、觀測所の放送によると各地とも今まで例年に比して高氣壓の襲來が緩慢であつたため比較的暖かつたが五日あたりからチチハル、興安嶺方面に高氣壓が滯留しそのため急に寒くなつたとのことである、でもこの寒さなんと平年並になつたゞけのことでまだ〳〵本格的の寒さではないさうである、しかしもう今月末頃からはぼつぼつ冬物の御用意が肝心だとのこと——

參考人を調べ博士邸を檢證

大連地方法院高井檢察官は八日午前中より青柳の友人安部並に中薗の最後の下宿先吉野アパート主人吉野ちせさん及び御幡三輪子の下宿先北野ふでさん等を喚問し嚴重取調べを行つたが、午後二時半に至つて取調べを打ち切り同時に何事か重大事件の鍵を摑んだらしく慌しい空氣のなかに沙河口署刑事二名を電話で呼び出し川上書記を伴ひ聖徳街二丁目の兒玉博士邸に第三回實地檢證に向つた、約一時間に亙つて高井檢察官は屋外、屋内隅々まで細心の調査をなし四時近く再び法院に歸つた

徳川赤十字社副社長が來滿

【安東電話】徳川赤十字社副社長有吉同理事は八日午前八時新義州から來安領事館に入り有功章特別社員章の授與式に臨んだ一行は九日午前七時發新京に直行する

大連航路の新造船

愈よ近く契約

既報の如く大阪商船では大連航路の完璧を期して、臺灣航路より扶桑丸をピックアップすると共に新造船二隻を建設して日滿連絡船の内容を充實することになつたが、問題の新造船は既に三菱長崎造船所との間に交渉の結果不日調印の運びに至つた この新造船はディゼル機關を用せずにタービン式を用ひ、乘客設備としては一等四五名、二等一三〇名、三等七〇〇名を收容し得るもので、船體は在來のうすりい丸型より稍々大きく六千八百噸内外で、船價もうすりい丸型の二百五十萬圓に比して遙に高價で、四百萬圓程度のものである、然し大體竣工期は來々年末となる見込であるが、これが完成の曉は近海航路の花形船として雄飛することであらうと期待されてゐる

國境名物十字の開橋 來年度から開かぬ

鮮鐵側の意向傳はる

【安東電話】十字に開けば眞帆片帆行き交ふ國境名物の鴨緑江大鐵橋が來年から開かずの橋になりさうだと云ふので唯一の誇りを失ふと安東新義州二市の市民はセンセイションを起して居る、大鐵橋の安東側から四ツ目のピーヤは四月から十二月までの解氷期間中一日三度一時間づゝ開いて上下流に待機して居る帆柱の高い大形戎克を通して居るが同ピーヤの廻轉に依つて兩側のピーヤとの接觸面が幾分づゝ磨滅し破損しつゝあるので現在でも風の激しい日などは開橋しないやうにして虎の子のやうに大事に取扱つて居るが開橋時間中に通る大形戎克は一般の思ふやうに多いもの ではなくこの重大な時局に少數の戎克の爲めに文字通りに日滿交通の生命線である大鐵橋を一日三回づゝ開いて塞徐するのは勿體ないと云ふ意見が嫌て識者の間に唱へられて居たもので朝鮮鐵道局は慎重考慮の結果、來年から斷然開橋しない事に決定するらしい意向である

大連軍慘敗

對武專柔道試合

京都武徳會武道專門學校對全大連の對抗柔道試合は劍道戰を終り八日午後二時半より大連道場において擧行された、由良幹事の挨拶あつて磯貝範士、二宮六段兩氏審判の下に開始したが、流石は武專軍終始大連軍を壓迫し大將以下四人を殘し、全大連軍は慘敗した、試合成績左の如し

武專軍 大連軍
三段 甲斐(引分け)三段 前田
同 石坂(引分け)同 桑流水
同 原田(送襟絞)同 川上
同 原田(大外刈)同 山本
同 伊勢原(引分け)同 山本
同 鵜飼(後 絞)同 田中
同 鵜飼(大内刈)同 門脇
同 中野(大外落し)同 門脇
同 西山(引分け)同 門脇
同 谷口([illegible])同 加藤
同 谷口(引分け)同 小原
四段 浮川([illegible])同 宮崎
同 浮川(肩十四方)四段 大野
同 浮川(同)同 後藤
同 郡(引分け)同 後藤
同 坂井(横四方)同 宗川
同 坂井(上四方)同 岡部
同 坂井(引分け)同 林
同 岡林(引分け)五段 [illegible]
同 奥田(左背負)副將同 伊勢
同 奥田(左内股)大將同 日浦
同 愛甲(大外落し)大將同 日浦
同 篠原
副將同 新原
大將五段高木

新京城内の警備網

更に充實

【新京電話】新京首都警察署では政治都市としての將來に備へるため警備網の充實を計るべく鋭意研究中であるが全城内警察署管内に對し更に分駐所數十ケ所を設置し分駐所長には關東廳より採用する巡査を充當して警備の完璧を期することゝなつた

安奉線で脱線

【奉天電話】八日午後零時三十五分貨物二一六列車が本溪湖驛構内に脱線同一時復舊したがこれがため安東發第五列車は定刻より約一時間遲れて午後三時奉天に到着した原因不明

藏前工業會

滿洲支部有志は藏前工業會理事齋藤端(電四〇)氏が用務を帶びて今般來連したるを機會に會務打合せかた〴〵九日午後六時より同理事の歡迎會を市内電氣遊園登瀛閣に於て開催すると申込は保安廳天方(電五五八一)又は國通中野(電六九六九)へ

4—3 實業軍優勝

滿鐵追擊及ばず再敗

第一回軟式實滿試合

本社主催日本軟式野球協會滿洲支部後援の第一回大連滿鐵對大連市中の實滿對抗軟式野球試合第二回戰は八日午後二時二十分より滿倶球場に於いて吉田(球審)兒玉、二神(壘審)三氏審判實業先攻で開始したが實業側最初より好調で三回二點五回一點を取り優勢を示せしも滿鐵五回に無死滿壘の好機を迎へて二點を返して追擊し九回表實業また一點を加へ滿鐵最終の攻擊をなし一點を奪いしも力あらず接戰の末遂に四對三で滿鐵再敗した同戰四時十五分試合終了後實業チームは本壘前に整列し本社本社[illegible]より優勝旗を授與し散會[illegible]

(優勝した實業軍)

實業 002 010 001=4
滿鐵 000 020 001=3

經過 ◇一回 實業齋藤左翼越え三壘打に出でたが平田三振久甫左飛德永捕邪飛に空し▼滿鐵宗正一匍中野三振神部左中間の飛球を讓り合つて二壘打となつたが川井田三邪飛

◇二回 實業圓城寺投匍覚、増田ともに三匍▼滿鐵藤田三振田村投飛高橋右飛失に出でたが高下の二匍に二壘封殺

◇三回 實業津村四球に出で驚見の投ゴロ野手二壘封殺せんとして二投したが遊撃失して兩者生き齋藤三匍失に走者進んで無死滿壘平田三匍に津村本壘封殺後久甫中前單打して驚見還り齋藤平田それ〴〵進壘して一死滿壘續く德永投匍に齋藤本壘封殺捕手一壘重殺せんと投ずる間に平田還り德永もまた生き圓城寺三匍に終つたが實業二點を先取▼滿鐵重松右飛宗正投飛中野中飛

◇四回 實業覚左飛増田三匍津村四球に出でて二、三盗したが驚見二匍▼滿鐵神部左邪飛川井田三振藤田三匍

◇五回 實業(滿鐵藤田投手田村捕手に交代重松退いて藤原三壘に入る)齋藤投飛平田三壘右拔く單打に出でて二盗久甫三振德永の三遊間内野單打に平田還り德永二盗圓城寺二飛▼滿鐵田村四球に出で高橋の右線三壘打に田村還り高下四球に出でて二盗藤原投匍で一死滿壘中野三振神部宗正四球で高橋押し出され川井田三匍滿鐵二點を酬いその差一點となる

◇六回 實業覚三振増田四球に出でて二盗更に三盗して刺され津村四球に出でて二盗せんとして アウト▼滿鐵藤田投手足下を拔いて出でたが田村の二匍に刺され田村二盗高橋一匍に田村三進高下三飛

◇七回 實業驚見三振齋藤四球に出でたが二盗に死し平田遊左に單打し久甫もまた三遊間單打に續いたが德永中飛▼滿鐵藤原二壘左拔く單打に出で宗正二匍で二進中野投匍野選に生きたが神部三飛川井田三匍に藤原三壘封殺

◇八回 實業圓城寺捕邪飛覚、増田連續四球覚三盗をくわだてゝ刺され投手暴投に増田二進津村三振▼滿鐵藤田投匍田村二匍高橋遊飛

◇九回 實業驚見ナットアウトに生きて二進齋藤の投匍で三進平田の三匍に驚見本壘を衝き捕手落球に還り久甫三匍に平田二壘封殺德永四球圓城寺中飛▼滿鐵高下のPH滿田四球に出でて二盗藤原もまた四球宗正投匍に走者進み中野二匍失に滿田還つたが神部三飛に中野併殺

	(實業)	打數 得點 安打 犠打 盗壘 三振 四死 刺殺 補殺 過失
6	齋藤	4 0 1 0 0 0 1 1 0 0 0
7	平田	5 2 2 0 2 1 0 1 0 0 0
1	久甫	5 0 2 0 0 1 0 2 3 0 0
8	德永	4 0 1 0 1 0 1 1 1 0 0
3	圓城寺	5 0 0 0 0 0 0 0 10 0 0
4	覚	3 0 0 0 0 1 1 2 2 1
9	増田	2 0 0 0 1 0 2 1 0 1
2	津村	1 0 0 0 2 1 3 4 0 0
5	驚見	4 2 0 0 0 0 2 0 5 3 0
	計	33 4 5 0 6 6 8 27 8 2

	(滿鐵)	打數 得點 安打 犠打 盗壘 三振 四死 刺殺 補殺 過失
7	宗正	4 0 0 0 0 0 0 1 2 0 0
8	中野	5 0 0 0 0 0 2 0 2 0 0
6	神部	4 0 1 0 0 0 0 1 1 0 1
3	川井田	4 0 0 0 0 0 1 0 7 0 0
5.1	藤田	4 0 1 0 0 1 0 1 6 1 1
1.2	田村	3 1 0 0 1 0 1 5 6 1 0
9	高橋	4 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0
4	高下	2 0 0 0 1 0 1 3 1 0 0
PH	(滿田)	0 1 0 0 1 0 1 0 6 0 0
2	重松	1 0 0 0 0 0 0 4 0 0
5	(藤原)	2 0 1 0 0 0 1 2 1 0
	計	29 3 4 0 3 4 6 27 14 3

▲三壘打—齋藤高橋▲二壘打—神部▲併殺—實業1(驚見—圓城寺)暴投—藤田▲試合時間1時間55分

遼陽軍優勝

全滿軟式大會

【奉天電話】本社支社並に奉天滿日主催のラッキーボール第一回全滿野球大會は八日午前十時より奉天醫大、中學校々庭の二ケ所に於て開會し各地より派遣された新京、四平街、撫順、遼陽、鞍山、大連奉天の各代表チームは接戰に接戰を重ね遂に遼陽對奉天北斗隊チームの決勝戰となり兩軍猛烈な投手戰を演じ北斗一、二回各一點を先取、更に六回に一點を加へたるに對し遼陽軍は六回二點を擧げたるも武運なく結局三對二にて奉天北斗軍が優勝した、閉戰四時五十分優勝旗及び賞品は秋山支社長より北斗軍に授與された

大谷光瑞氏の肝煎で滿洲產業移民計畫

佳木斯に鑵詰工場を

【東京八日發國通】滿洲移民につき拓務省では昨年來自衛農業移民を以て一般移民派遣の前提として關東軍と協力の下に一面滿洲工業移民等の進出につき調査を遂げつゝあるが、滿洲各地の治安回復に伴ひ最近民間側に產業移民を計畫する向少からず拓務省當局に相當[illegible]を與へてゐるがこの程大谷光瑞氏の肝煎りから數百名の内地漁業生活者を吉林省佳木斯地方に送り鑵詰工場を設置して確認の大々的輸出を行はんとする計畫が着々進められ拓務省及び關東軍當局としても計畫が具體化せば出來る限りの便宜を與へる意向を有してゐる模樣である

滿日各地版

需要は增加しても 送炭の增加は困難
撫順炭內地送炭制撤廢要求に 撫順炭礦當局の意見

【撫順】內地の石炭饑饉から石炭鑛業聯合會では撫順炭の內地輸入數量協定の撤廢を主務當局に對し要求してゐるが今春以來の急激な石炭需要增から現在の撫順炭はその貯炭も全く解消し、滿洲國內の需要に追はれてゐる有樣でたとひ輸入數量制限が撤廢されてもこの際內地へ向け急激に送炭增加を行ふことは困難な狀態にあるが、右につき撫順炭礦の坂口採炭課長は語る

需要期を控へて石炭饑饉の聲が起つてゐるが、果してそれが全面的のものであるかどうか、またその需要增加が何時まで續くものか、吾々採炭に從事するものはよく考へなければならないたとひ石炭饑饉を起すほどその

需要 がふえてゐるにしても採炭技術の上からは、その需要のままに設備を急速に擴大し增掘を計ることはとても危險で出來ないことだ、もしも、そんな方策でも採らうものなら炭礦事業の維持はたちまちにして破壞されてしまふ、さうした危險は冒さずになるべく增掘に勤めてはゐるが、何分にも經濟速度といふものがあるからこれをむやみに進めるわけには行かない、露天掘など一寸見たところではいくらでも採れさうにあるが、やはり順序がいる、先づ皮からはぎとつて中味に進まなければならない

最初 から中味のアンコだけを拔き取つたのでは折角の良坑もその壽命を保たせずにぶちこわしてしまふことになる、坑內掘にしても現在では每日二米から三米しか掘り進めない、是非これを五米位までやりたいと思つてゐるが、それが出來れば上出來である、こんな狀態だから大したことの出來ないことが判ると思ふ、それでも目下の需要增の趨勢に鑑みて出來るだけ增掘に努め九月のごときは最初の豫定採炭數量は五十八萬六千トンであつたが、その實績は五十九萬八千トンに達し一萬二千トンの超過となつてゐる、十月はさらにそれより一萬トンの增掘を行ふことになつてゐる

なほ 昭和八年度の採炭量は七百萬トンであるが昭和九年度はそれより五十萬トンの增掘をはかることになつてゐるが、現在の撫順炭礦としてはこれが精一パイであつてこれ以上のことは不可能である

職工六百名 製鋼所で採用
內二百名は熟練工

【鞍山】昭和製鋼所では明春約六百名の職工を採用する豫定であるその時期は先づ三、四月頃となるべく而して六百名中約二百名は八幡製鐵所其他から熟練工を招聘し殘る四百名は除隊兵及一般就職希望の素人職工を採用することゝなるが製鋼所ではこれ等素人職工は採用と同時に八幡製鐵所に送り一ケ年間養成し明後年三月の製鋼事業開始までに全員を有經驗職工に仕立てる豫定である、なほ事務社員は目下多少の餘裕があるが職工の增員につれこれと前後して四、五十名程度採用する筈である

弓張嶺採鑛所 鐵道路盤工事

【鞍山】昭和製鋼所の弓張嶺採鑛所は明春六月頃までには完全な採鑛が出來るやうになる豫定で、同所採鑛部では六日先づ鐵道線路々盤工事の請負工事者を決定した、面して右弓張嶺採鑛所は本春昭和製鋼所事業開始決定と同時に製鋼材料として鐵層に代る富鑛の必要から今回新に採鑛事業を開始せんとする重要なる採鑛所で、遼陽の東方約四十粁の山中に位し六十%の含有量を有する富鑛約五百萬噸を埋藏してゐるが、製鐵事業開始と同時に同採鑛所からは年約二十萬噸を採鑛の豫定である

凱旋部隊接待

【公主嶺】公主嶺時局後援會は某方面に出動中の獨立守備隊○○枝隊○○隊長以下の勇士が滿四ケ月振りにて歸公したので六日午後四時農事試驗場畜産科前の廣場に於て同隊と○○隊將校下士官を招待し成吉斯汗鍋の慰勞宴を開催主客歡談盛宴裡に六時閉宴したが前田大岩正副會長及各委員は成吉斯汗鍋の材料である優良羊肉の選擇に百方盡力心からなる軍隊の慰勞宴に東奔西走した

信號、測量、斥候動作其他各種に亘つて行はれ最後に分列式あり執行官の講評は成績頗る良好であつた尚脇坂中佐を始め官民有力者婦人等多數最終まで熱心に參觀した

傷病兵轉送

【錦州】熱河聖戰ならびに河北作戰その他に於て名譽の負傷を爲し錦州衞戍病院に收容加療中であつた白衣の勇士十六名は五日午後十一時五分錦縣驛發列車で遼陽衞戍病院に轉送された

他人の所有地を小作させて收益
奉天サロンハルビン主收容

【奉天】市內青葉町一番地サロンハルビン主人德永久平(四三)は六日奉天署留置場に收容されたが、同人は附屬地南市場端五百戶宿舍附近の滿鐵の土地を自個所有の如く裝ひ一昨年來鮮人に耕作せしめ小作料として七百圓を捲きあげてゐたことが發覺した外同地を發掘した砂利問題に關し取調べの進むにつれて種々なる舊惡事實が暴露せんとしてゐる

鞍山競馬

【鞍山】秋季大競馬は六日から鐵西競馬場で蓋を開けたが、出走馬二百頭に及び日滿男女ファンは定刻前早くもスタンドを埋め、奉天撫順、遼陽、海城方面各地ファンも乘込み盛況を呈した、正午までの成績左の如し

△第一競馬丙組八分の七　一着柳二分二秒一山形、二着滿蒙三馬身、三着裝甲(配當)四、五〇附加券一等三、三〇、二等一、一〇、三等五〇、四等一〇
△第二競馬同上　一着筑紫二分三秒一岡野、二着大勝、三着芳名(配當)三、〇〇、附加券一等九、六〇、二等三、二〇、三等一、六〇、四等四〇
△第三競馬同上　一着雷電一分五五秒五分二所、二等室戶二馬身三着山風(配當)二九〇、附加券一等一五、三〇、二等五、一〇、三等二、五〇、四等五〇
△第四競馬同上　一着快足一分四二秒五分二所、二着電光クビ、三着大陸(配當)一、九〇、附加券一等二二、〇〇、二等七、三〇、三等三、六〇、四等九〇
△第五競馬同上　一着連風一分五秒五分一青木、二着隼大差、三着碎身(配當)三、五〇、附加券一等二〇、六〇、二等六、八〇、三等三、四〇、四等八〇
△第六競馬同上　一着清水一分五〇秒岡野、二着武道二馬身、三着玉牛馬身、三着朱雀(配當)八四〇、附加券一等六〇、九〇、二等二〇、三〇、三等一〇、一〇、四等二、五〇

第二日成績

【鞍山】秋季競馬第二日は總賣上一萬一千圓の創始レコードを作つたが第二日も土曜半ドンと好天氣に惠まれて前日に增してファン殺到その數六千と稱され、一方競馬も第一レースより大番狂はせで十圓の滿貫配當に負馬全部十錢の總花を演ずる等頗る盛況であつた

△第一競馬丙組　一着一分三六秒四內村、二着雲龍一馬身、三着池月(配當十圓)負馬十錢附加券一等八、六〇以下略
△第二競馬同　一着清一分三二秒一岡野、二着長鯨半馬身、三着春秋(配當)三、五〇附加券一等一七、二〇同上
△第三競馬丙組　一着高輪一分四六秒五分二岡野、二着青山大差三着草津(配當)一、九〇附加等一等二六、八〇同上
△第四競馬丙組　一着安春一分五九秒所、二着會海四馬身、三着桂城(配當)十圓負二十錢、附加券一等三七、九〇
△第五競馬丙組　一着彈丸一分四〇秒横山、二着不二大差、三着興國(配當)二、二〇附加券一等四五、六〇
△第六競馬乙組　一着由良一分五七秒柳田、二着逗子二馬身、三着室蘭(配當)一、三〇附加券一等五七、一〇
△第七競馬　一着白鷹一分四〇秒二着岩見一馬身半、三着營口(配當)三、四〇附加券一等六二、八〇
△第八競馬丙組　一着一進一分三八秒、二着熱田クビ、三着石狩(配當)二、二〇附加券一等六八、六〇

奉天兩小學校の運動會

【奉天】春日小學校の運動會は七日午前八時半から同校々庭で開催されたが數日來雨模樣の天氣もスッカリ晴れて全く絕好の運動日和に惠まれ廣い運動場で跳躍する愛兒を見んものと早朝より父兄其他觀衆が押しかけ非常な盛觀を呈した又千代田小學校でも同校々庭で秋季運動會を催し同樣盛況を極めた

鐵嶺青訓查閱

【鐵嶺】鐵嶺青年訓練所秋季查閱は軍司令部浦山大尉執行官となり七日午後一時より滿鐵グラウンドに於て執行せられ出席生徒廿二名に對し各個教練、部隊教練、手旗

鞍山青訓查閱

【鞍山】當地青訓秋期查閱は十日午後三時より關東軍司令部附浦山大尉查閱の下に守備隊練兵場に於て施行の筈

鐵嶺實滿野球

【鐵嶺】鐵嶺體育協會主催の協會長カップ爭奪實滿野球大會は今九日午後三時より小學校々庭に於て第一回戰を開催し三日間に亘つて行ふと

海城地委決定

【海城】海城區地方委員は左の通り當選した
大石義三郎(滿、新)藤田善松(市、舊)小林克(市、舊)寶廣學(市、舊)今村爲一(市、舊)岩崎鶴松(市、舊)
▲豫備委員　福島勘作(市、元)辻村彌十(市、舊)國政十七平(市、元)

安東地委員 議長決る
大津峻氏就任

【安東】改選後最初の安東地方委員會は正副議長選擧のため六日午後二時から地方事務所會議室で開會田縣委員の動議で選擧を省略して議長に大津峻氏を副議長に中島三代彦氏を滿場一致推薦し兩氏それぐ就任を承諾し極めて平穩裡に正副議長の決定を見た
議長大津峻氏は過般高橋議長逝去の後を承けて議長に選擧され今度重任した譯である、多年鴨綠江採木公司理事の職に在り前年同公司を引退した後は地方委員、市民會理事として地方の發展に沒頭し寬厚圓滿な人格者として敬慕されてゐる、副議長中島三代彦氏は法學士、鴨綠江製紙專務で手腕識見共に安東財界の重鎭である

鐵嶺大鳥居 地鎭祭執行

【鐵嶺】鐵嶺神社大鳥居は全氏子の力によつて寄進される事となり過般內地に歸省せる紀藤縣議會頭が三河岡崎に於て實地調査の上石材を購入し裏門石工二名を同伴五日歸鐵したので愈々工事に着手する事となり七日午前十時より現在の大鳥居前に於て嚴肅なる地鎭祭を執行し官民多數參列した

井上中將視察

【營口】六日來營した守備隊司令官井上中將は遼河水上警察署の汽艇に乘じ遼河上流双橋子迄遡航視察をなした之れが爲め遼河水上警察局第一分局長岡本忠雄氏は案內の爲め同乘した

立山の火事

【鞍山】五日午後七時半頃立山附屬地東後立山屯頭道街張子馨宅より發火一棟三戶を燒失自警團の活動により鎭火した、損害約一千圓原因は恰も仲秋節のことゝてお祝料理に溫床を焚きすぎ床上の棉花に引火したゝめであるが、切角採取したばかりの棉花四百六十圓も灰にしてしまつた

柳さく子一行

【奉天】松竹下加茂の柳さく子は中川芳江、宏樹、村時子の新進の花形連と大阪支社の中山氏に引率され午前八時三十五分列車で來奉多數のファンに出迎へられ賑々しく奉天に乘込み藤館に投宿したが本日より夜二回平安座にてファンを訪れる筈であるが一行は午後

遼陽片々

牧田警察署長は七日事の案內で各方面へ赴奉した▲弓張嶺運動の請負入札は六日入札區原組に第二區吉川日から工事に着手十が竣工期限▲奉天滿洲日報社主催の全滿軟式野球大會に遼陽チームも參加する▲奉天に全滿弓道選手權大會甲組小山、乙組姬野の三氏が參加した▲救療所では七日午後なる方面を招待した長は八日家族同伴奉たが其前夜牧田新任關係者を玉家に招き催した▲德川赤十字日北方から來遼委員社員章授與式並に新の表彰を行ひ同日上行する

北鮮鐵道沿線素描 (5)
對岸との取引旺盛 穩城附近一帶の地方

△穩城驛　朝鮮最北端の都邑で滿洲國汪淸縣と一衣帶水の間にある高句麗、女眞時代からの國防の要鎭である、附近には穩城平野が遠く連り近時灌漑水利も行屆いて農業の面目を一新し對岸凉水泉子附近の穀類、密江森林地帶より搬出せられる木材等の商取引盛んである、一千七百八十三戶(內地人六十九戶)一萬七千名(內地人百八十三名)で此附近唯一の一通り整つた近代都邑を形成してゐる

△豐仁驛　四方山に圍まれ一部遠く豆滿江に連なる平地の一部にある人家七百ばかりの部落である

△黃坡驛　驛より北方約三粁に韓國時代陸軍の駐屯地たりし黃坡鎭がある驛附近は月坡洞と稱する部落があるが驛名は之に因て名付けられたもので北邊の一寒村に過ぎぬ

◇……◇

△訓戎驛　豆滿江岸にある國境に最も接近した都邑にして市街の前方は江を隔てゝ對岸の山に接し從來屢々匪賊の襲擊に遭ひたる處で國境警備の要衝となつて居る對岸は廣大なる琿春平野にして琿春市街にも最短距離にあつて昔から彼我の交通貿易旺盛を極め奧地の大豆、木材等は主として此處に積出されてゐる、又附近より南方慶源方面の一帶は訓戎炭田と稱し埋藏量二千數百萬噸に達する有望なる炭層にして現在年額約三千噸を産出して居る

戶數六百三戶(內地人五十戶)二千九百六十六人(內地人百五十三名)住し昔は琿春市に至る唯一の通路であつたが現在は慶源邑より城川橋梁を經て琿春に至る自動車經路があるので當地は裏口の如くなつてゐる、訓戎琿春間十五粁で一日二往復自動車の便あり滿洲より琿春に入るにはこの驛下車が便利である

◇……◇

△下面驛　三方に訓戎、慶源の兩平野を控へた肥沃の耕地で住民は殆ど農業に從事してゐる小農村である

△慶源驛　東方一帶は豆滿江を隔て琿春縣に對し西は雲霧嶺を隆えて穩城、鍾城の二郡に境して琿春、鍾城會寧への交通の樞軸をなし國際的にも主要な地位を占めて居る、驛は慶源邑內より約五粁東方豆滿江岸寄にあつて邑內とは各列車毎に乘合自動車を以て接續を保つてゐる

慶源邑は八百八十戶(內地人百九戶)四千八百卅五人(內地人三百四十九人)の都邑で琿春との取引頗る盛大琿春への入口をなし豆滿江は本年四月完成した城川の木橋により每日自動車、人馬の往來繁く奧地の物資は殆どこの通路により集散されてゐる、更に交通上四通八達の樞軸にして會寧迄八十粁鍾城迄四十二粁琿春迄二十粁の短距離にあり一等道路により自動車人馬の往來頻繁を極めてゐる

△農圃驛　此附近は慶源平野中最も土地肥沃なる地方にして東拓會社經營の緬羊牧場あり有名である

◇……◇

△承良驛　琿春江は豆滿江の本流と當地にて合して居るので舟楫の便のみに賴る往時は琿春との交通貿易盛んにして物資も殆ど當地を介して奧地との間に取引されて居たが鐵道開通の今日では慶源に奪はれ昔日の俤がない人家約二百戶の部落である驛の東南約二粁松林密生せる山上は眺望絕佳の地にして附近を龍堂と呼び李太祖の時馬術、弓術を爲せし所だと傳へられて居る

△新乾驛　人口二百足らずの江岸の寒村であるが對岸間島との間に渡船の便あり警備上福要の地となつてゐる、西方約十二粁古乾原地方は約五千萬噸の埋藏量を有する炭層で將來有望視さる

△新阿山驛　雄基、慶源間交通の要衝であつて國境警備上重要な地位を占め人家二百餘戶間島との往來頻繁にして國境貿易も尠くない

△松鶴驛　汽車は豆滿江に沿ひ明龍山麓の隘道を通過して松鶴驛に着く附近は山又山人煙稀なる僻村である(京城支局發)

青空ホテル (5)

近江帆三　吉郎二郎畫

嬢物言うた ……

「無邪氣です」
「かう椅子に手をかけてゐるところが、純で、無邪氣で、淑やかで——」
「いゝですれ」
「どうだれ。君、貰つてくれんかなあ」
逸見さんはズバリと腰の刀を拔いた。
「僕ですか」と那賀は眼を瞠つた。
「まだ獨身だらう?」
「えゝ、いまのところは——」
「無論、いまの話さ」
「實は、ちよつと……」
低氣壓が少し起つて來た。
「何だれ?」
「話がありますので」
「極つたのかれ」
「まあ、大體」
「ふーむ。さうか、山路君はそんな話しだしてなかつたが」
「えゝ。まだ內密にしてゐるんです」
「さうか。婚約中か」

……適當な人はないかれ」
「ある。あるかも知れません」
那賀は寫眞に見入りながらも、少し品が落ちるやうで……
「……これアいよ〳〵目下婚約中といふことにしとかなくちやいけない」
那賀は警戒した。
「どうだれ、いゝ娘だらう」
逸見さんは、餘程この娘が氣に入つてゐるらしい。
「記念だ、さうだ」
「最近のはありませんでせうか」
「そのうちに燒增しをしてお目にかけるがれ。どうも何だれ。嫁入りの寫眞つてのは何枚あつても、方々へバラ撒いてゐるらしいが、……逸見さんは語るに落ちた。
「……近はその寫眞よりもずつといゝ。妻もいふのだが、僕はさうわけではない。
「この寫眞の無邪氣なところが好きだ。全く無邪氣ですな。
「無邪氣だらう?」

と、逸見さんは、那賀の最後の切札である「婚約中」を自分から提出した。
「えゝ」
「それアお樂しみだ」
「さうでもありません」
「三輪君はどうだらうな」
「まだ極つたやうな話は聞きませんが——」
「ぢや、三輪君にあたつて見ようかな。まあ三輪君か鵜島君だな」
と、逸見さんは、そのどちらかに當てはめる氣である。

大連 JQAK 十月九日

▲午前六時　ラヂオ體操第一
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前十一時　相場(錢鈔、特産株式各地相場)
▲午後零時十分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段)ニュース
▲午後三時三十分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニュース野球試合實況(朝鮮龍山球場より中繼)滿俱對鮮鐵
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分　講演「洋畫と其の基礎」平島信
▲午後七時(東京より)　浪花節「利根の仇討」妻川歌燕
▲午後七時四十分(東京より)　哥澤(一)伊勢物語(二)月夜鳥(三)嵯峨の秋、唄哥澤芝勢以、三味線哥澤壽春
▲午後八時(東京より)　長唄「一里廼四季」唄芳村伊久四郎、同芳村伊千三郎、同芳村伊十八、三味線杵屋榮左衞門、同杵屋榮之助、同杵屋榮次郎、笛住田多藏小鼓望月長太郎、大鼓梅家福之助、太鼓福原鶴太郎
▲午後八時卅一分　職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

街の流れ鳥と面影いづこ

流行歌「忘られぬ花」を發賣以來一年目「街の流れ鳥」「面影いづこ」を得て愈々十月一日臨時發賣蓋し同社文藝部の藤田まさと氏の近來の快作、賣れッ兒山田榮一氏作曲、歌手は渡邊光子孃「面影いづこ」は西岡、江口、池の上トリオによつて出來てゐる(カットは渡邊光子)

ホーム・セクション

胃酸過多症を油斷すると胃潰瘍になる
食慾の進む秋はまた胃腸病の危險期!

秋は

秋風やひゞの入りたる胃の袋　漱石

食慾が大に進み、健康上甚だ好ましき季節であるが、一面又食慾に任かせて過食する結果種々の胃腸病の起り易い危機で……

胃酸

過多症を放任して慢性になると次に來るものは恐るべき胃潰瘍で、吐血のために生命を奪はれ、又胃癌の原因になることが決して稀でないから、慢性の胃腸病を患ふ人は現在の狀態……

たとへば和漢藥で「タラコン湯」の如きがあるが、之れは……すると非常に工合……賦活せしめ、……

腸カ

では

卓上話題

心得置くべき 胃腸藥の性質と胃腸藥

今日

前記

皇漢